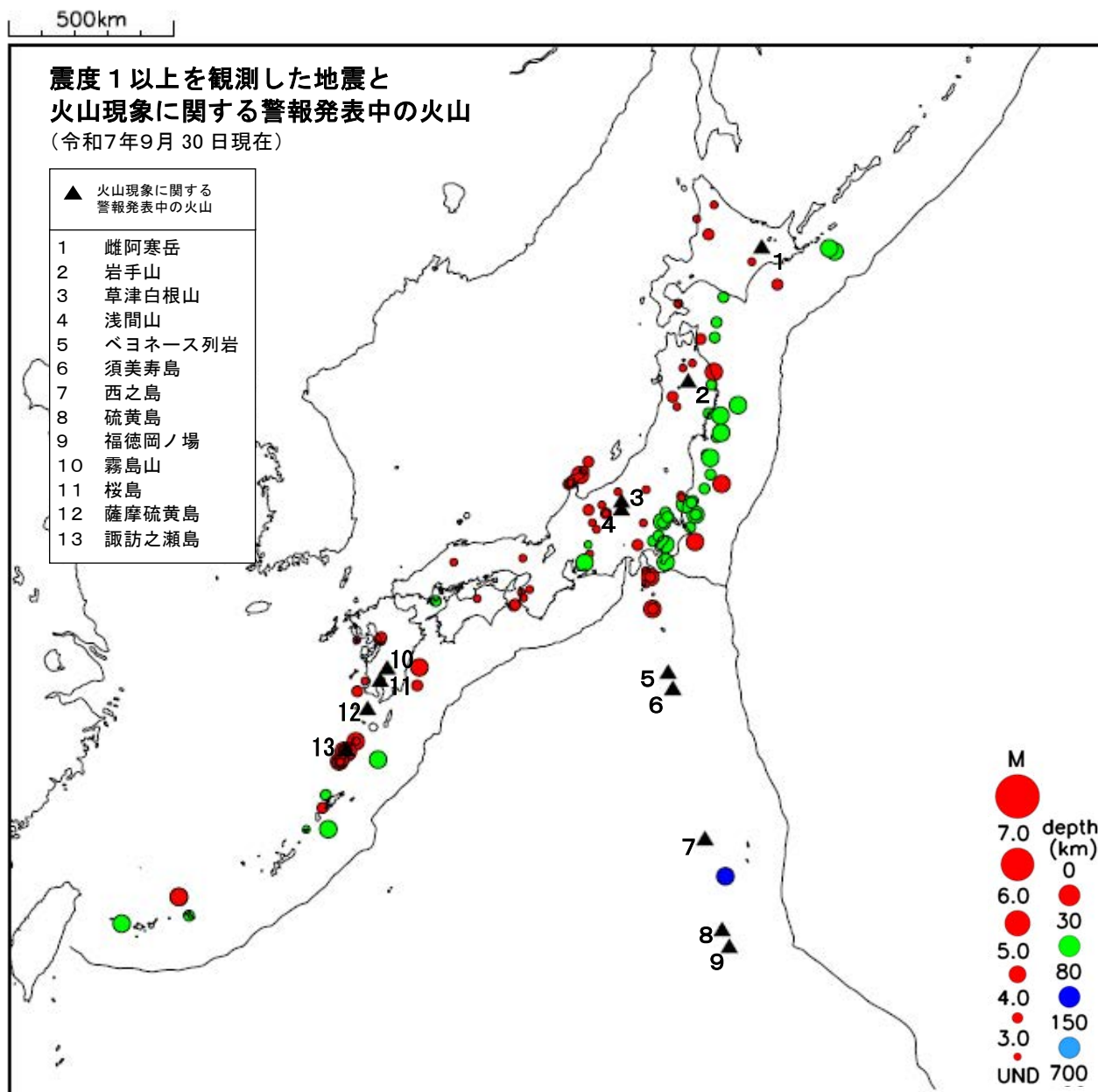


令和7年9月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

September 2025



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

※ 本資料中のデータについて

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

注* 令和7年10月3日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、7政令指定都市。

注** 令和7年10月3日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

※ 本資料中の図について

本資料中の地図は、『数値地図25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。

また、一部の図版作成にはGMT(Generic Mapping Tool[Wessel, P., and W.H.F.Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998])を使用した。

※ 本資料利用上の注意

・資料中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁CMT解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁CMT解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N＝xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右上に示してある）。ZZは回数の総数を表し、xx, yyは期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

発震機構解の図は下半球投影である。また、特にことわりがない限り、P波初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えてCMT解を掲載する場合がある。なお、CMT解はベストダブルカップル解を示す。

・発震機構解の図中の語句について

P：P軸（圧力軸） T：T軸（張力軸） N：N軸（中立軸）

・Global CMT解について

Global CMT解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震のCMT解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M－T図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図で、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本資料での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報(防災編)」1月号の付録「地震・火山月報(防災編)で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

震源の深さを「CMT解による」とした場合は、気象庁CMT解のセントロイドの深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

なお、本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/vois/data/filing/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	6
東北地方の地震活動	7
最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動	8
関東・中部地方の地震活動	9
近畿・中国・四国地方の地震活動	13
九州地方の地震活動	14
沖縄地方の地震活動	25
その他の地域の地震活動	26
● 南海トラフ周辺の地殻活動	27
● 日本の主な火山活動	30
北海道地方の火山活動	42
東北地方の火山活動	44
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	46
近畿・中国・四国地方の火山活動	50
九州地方の火山活動	51
沖縄地方の火山活動	55
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	56
● 世界の主な地震	58
● 世界の主な火山活動	62
● 特集	
2025年9月1日 アフガニスタン南東部の地震	63
● 付録	
1. 震度1以上を観測した地震の表	66
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	85
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	86
4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	87
5. 緊急地震速報の提供状況	88

● 日本及びその周辺での主な地震活動

2025 09 01 00:00 -- 2025 09 30 24:00

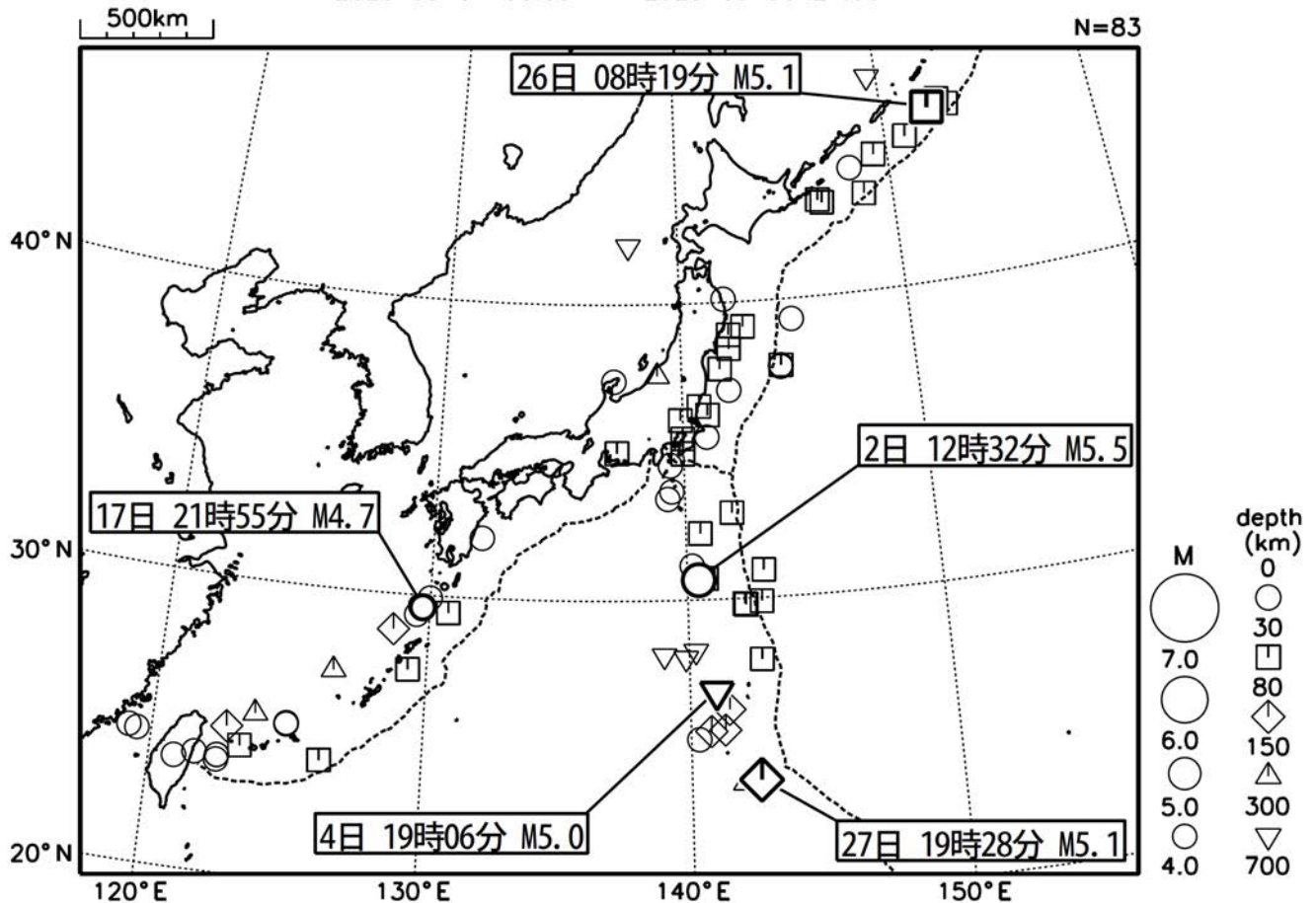


図1 令和7年9月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

（図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。）

9月17日21時55分にトカラ列島近海でM4.7の地震が発生し、鹿児島県十島村（諏訪之瀬島）で震度5弱を観測したほか、十島村（悪石島、中之島、平島及び口之島）で震度3から1を観測した。

令和7年（2025年）9月に日本国内で震度4以上を観測した地震は7回（8月は3回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は83回（8月は91回）であった（図1）。

9月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。9月中に震度5弱以上を観測した地震は1回、津波を観測した地震はなかった（8月は震度5弱以上観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和7年9月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	9 1 15 30	トカラ列島近海	4.0	—	・ ・ S ・	4 : 鹿児島県 十島村悪石島＊ 6月21日からのトカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） 9月中に震度1以上を観測した地震が42回（震度4：1回、震度3：3回、震度2：8回、震度1：30回）（注7）発生した。	4、16～21
2	9 5 21 0	茨城県南部	4.4	—	・ ・ S ・	4 : 栃木県 下野市田中＊ 栃木県 下野市笹原＊	4、12
3	9 8 8 24	石川県能登地方	4.5	—	・ ・ ・ ・	3 : 石川県 輪島市鳳至町 能登町宇出津 能登町柳田＊ など1県4地点 「令和6年能登半島地震」の地震活動 9月中に震度1以上を観測した地震が8回（震度3：1回、震度2：1回、震度1：6回）発生した。	10、11
4	9 13 23 22	トカラ列島近海	4.5	—	・ ・ S ・	4 : 鹿児島県 十島村中之島徳之尾	4、24
5	9 17 21 55	トカラ列島近海	4.7	4.8	・ ・ S ・	5弱：鹿児島県 十島村諏訪之瀬島＊ 9月中に震度1以上を観測した地震が118回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：17回、震度2：26回、震度1：71回）（注7）発生した。	5、22、23

- （注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。ただし、トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）の地震活動については、最大震度5弱以上を観測した地震のみ記載した。
- （注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- （注4）Mw欄の「—」はMwが求められていないことを示す。
- （注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注6）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- （注7）掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合がある。

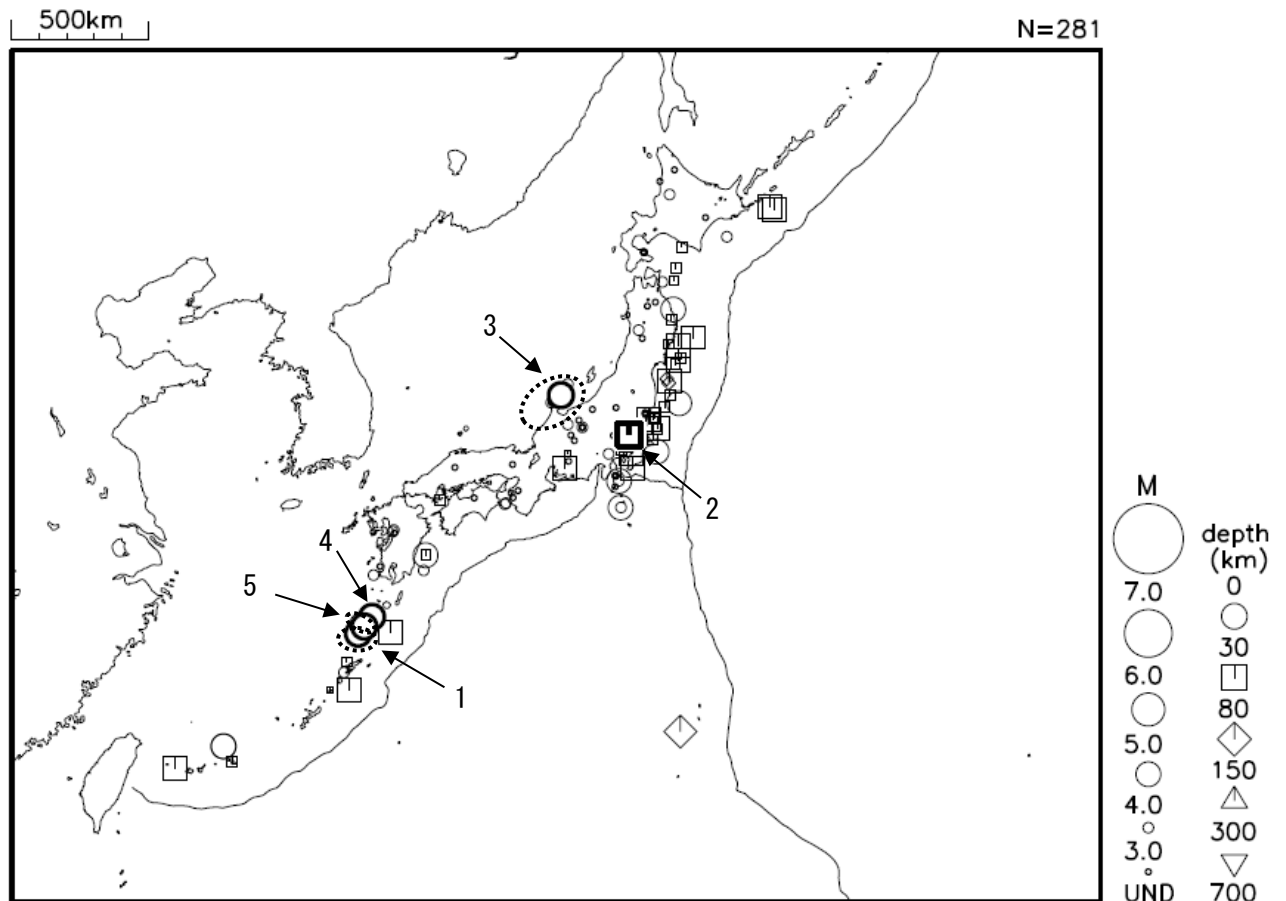


図2 令和7年9月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

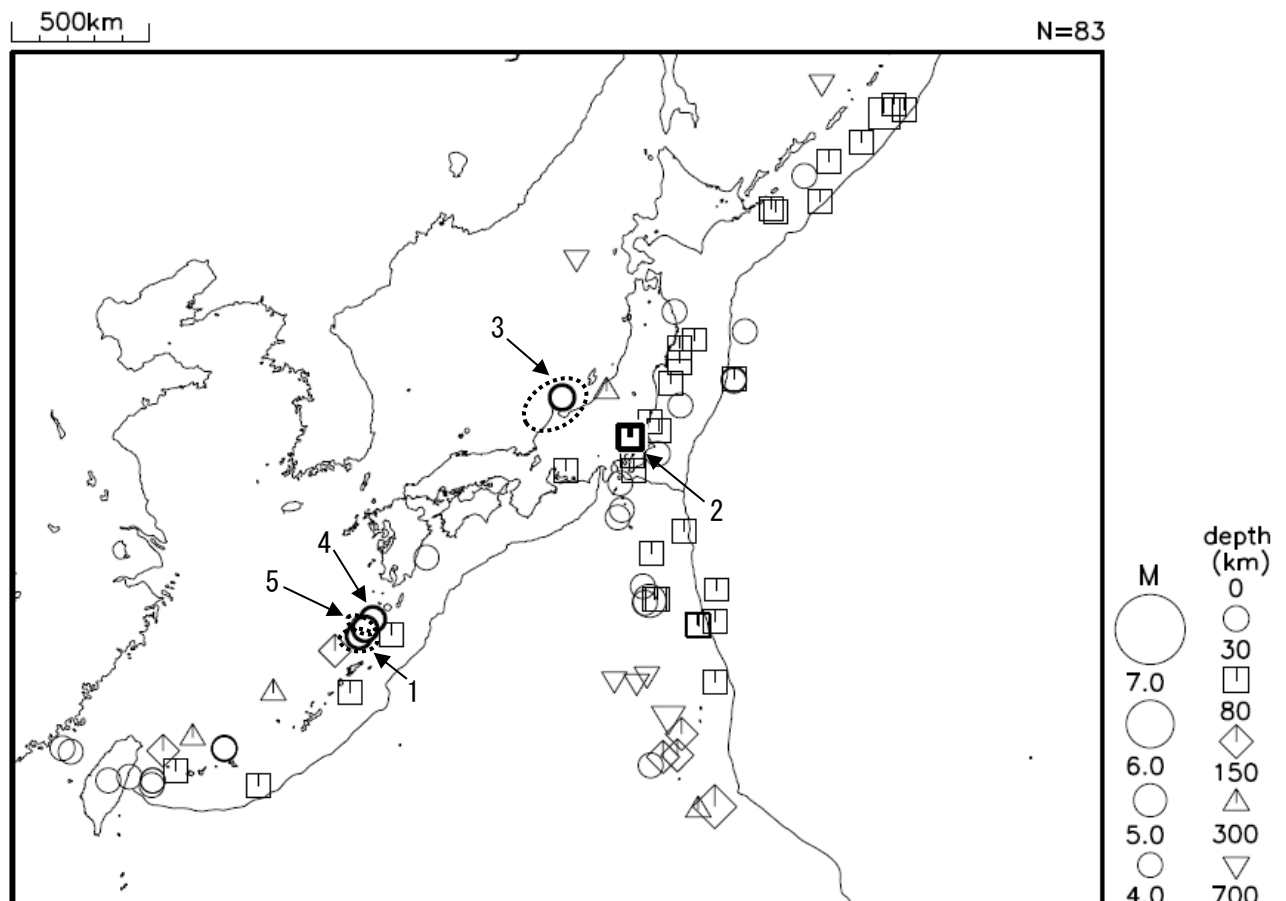
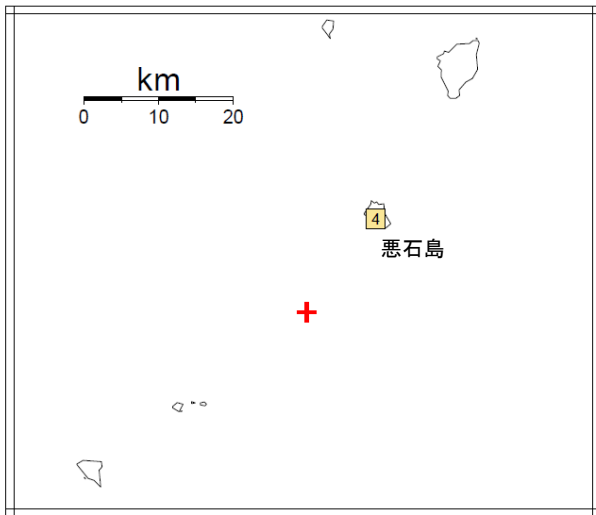
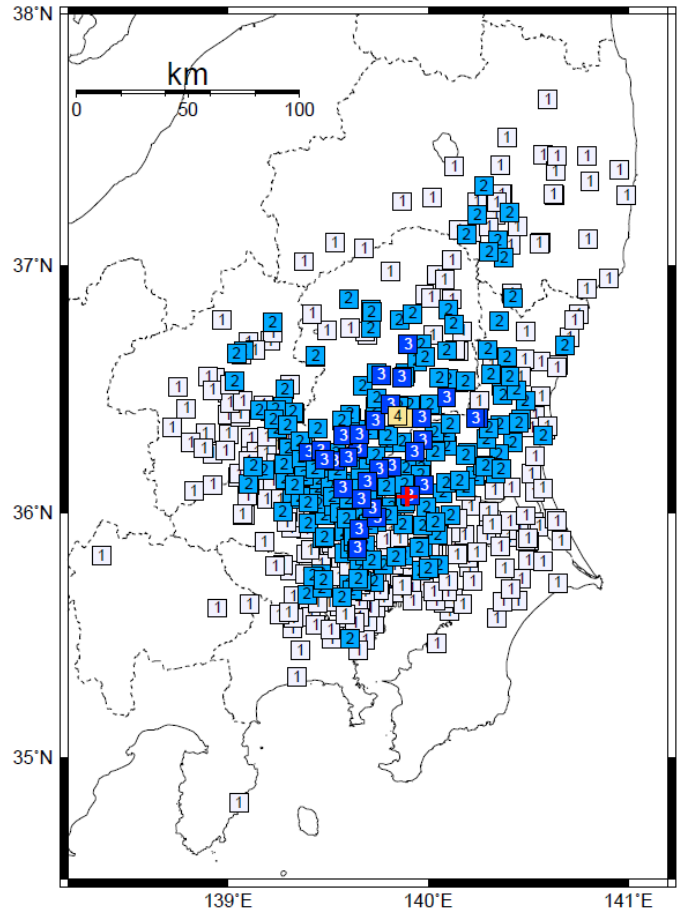


図3 令和7年9月に発生した M4.0 以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

1 9月1日15時30分 トカラ列島近海
(M4.0、最大震度4)



2 9月5日21時00分 茨城県南部
(M4.4、深さ46km、最大震度4)



4 9月13日23時22分 トカラ列島近海
(M4.5、最大震度4)

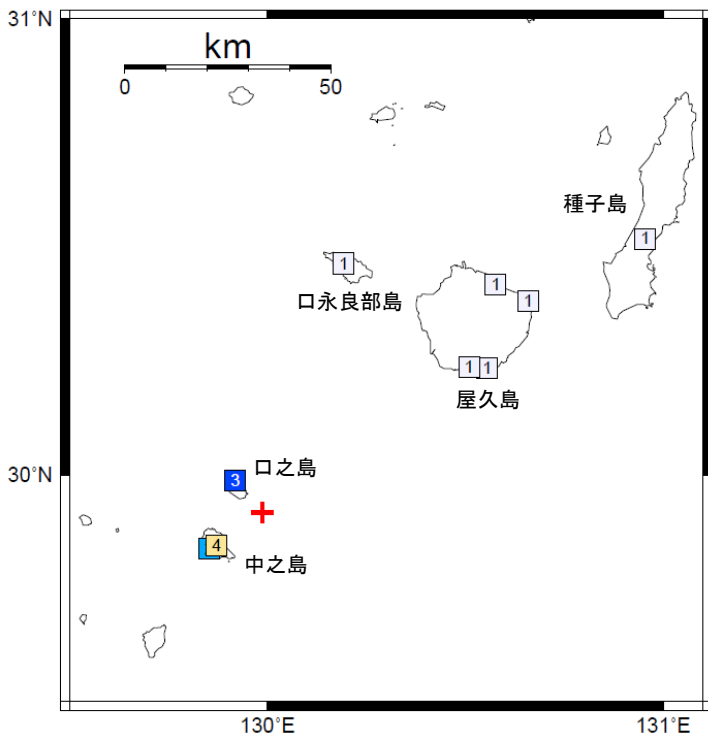


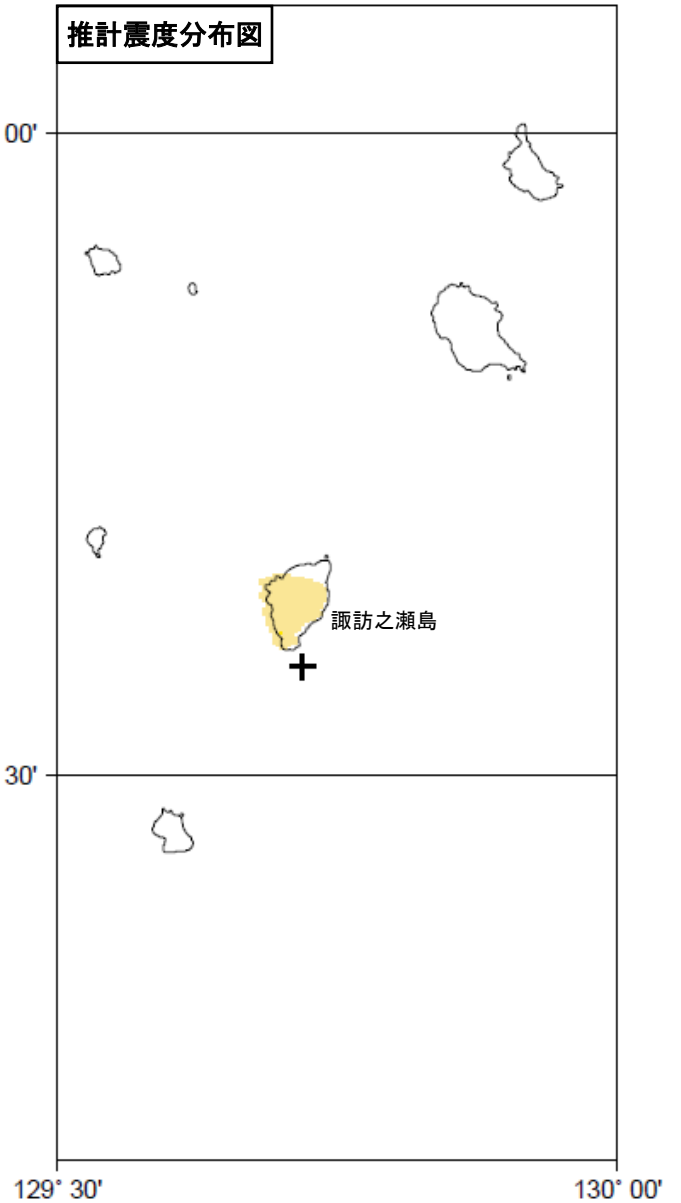
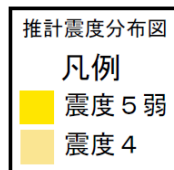
図4 震度分布図

(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース

(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

5 9月17日21時55分 トカラ列島近海
(M4.7、最大震度5弱)



※本推計震度分布図は、地震発生当日に作成されたものである。

<推計震度分布図について>

地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。

このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

図4 震度分布図（続き）

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印又は黒の+印は震央を示す）

※諏訪之瀬島で最大震度を観測したトカラ列島近海の地震活動については、最大震度5弱以上のもののみ掲載しています。その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース

(<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

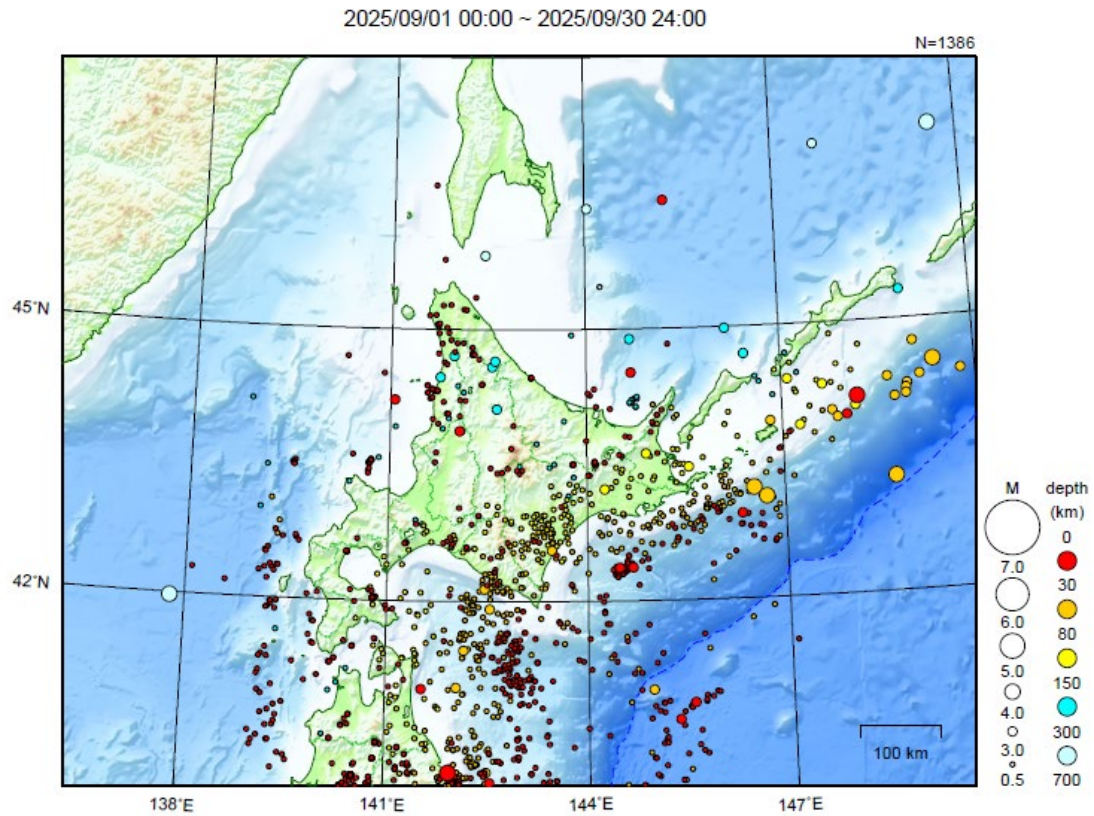


図5 北海道地方の震央分布図（2025年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

[概況]

9月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は16回（8月は22回）であった。

9月中、特に目立った活動はなかった。

○東北地方の地震活動

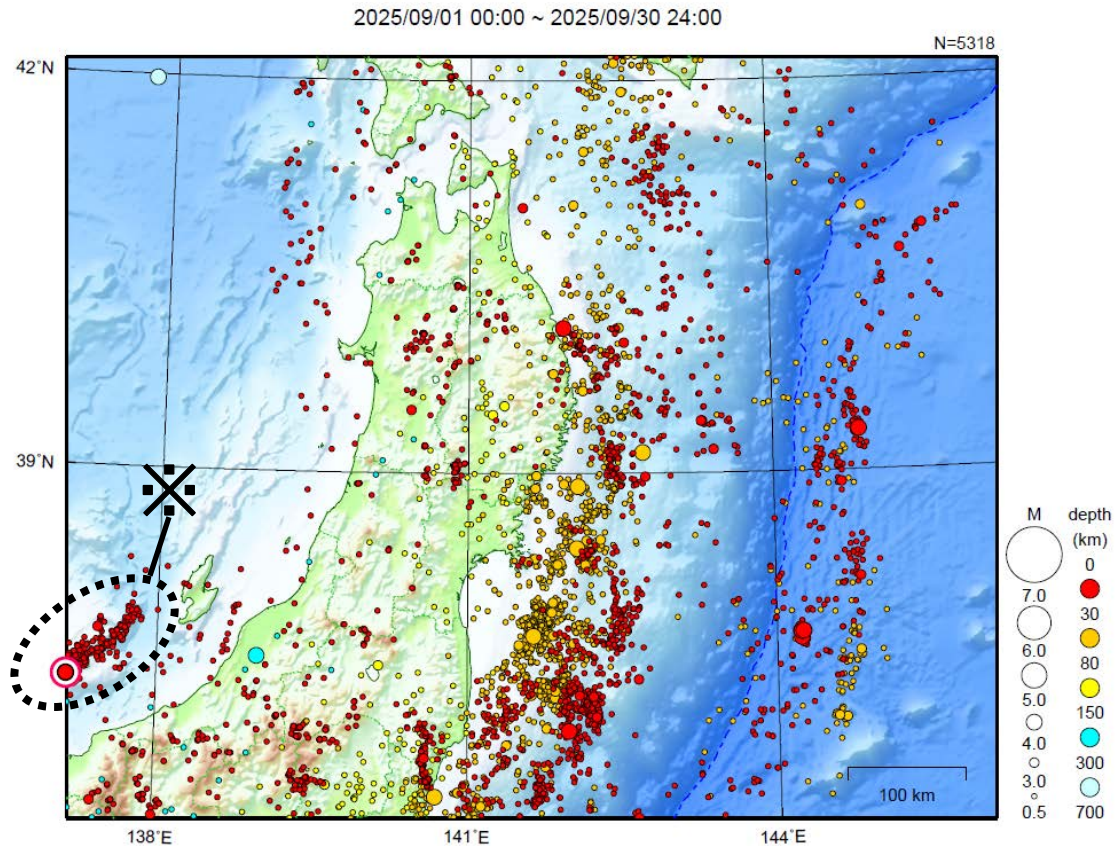


図6 東北地方の震央分布図（2025年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

[概況]

9月に東北地方で震度1以上を観測した地震は25回（8月は31回）であった。

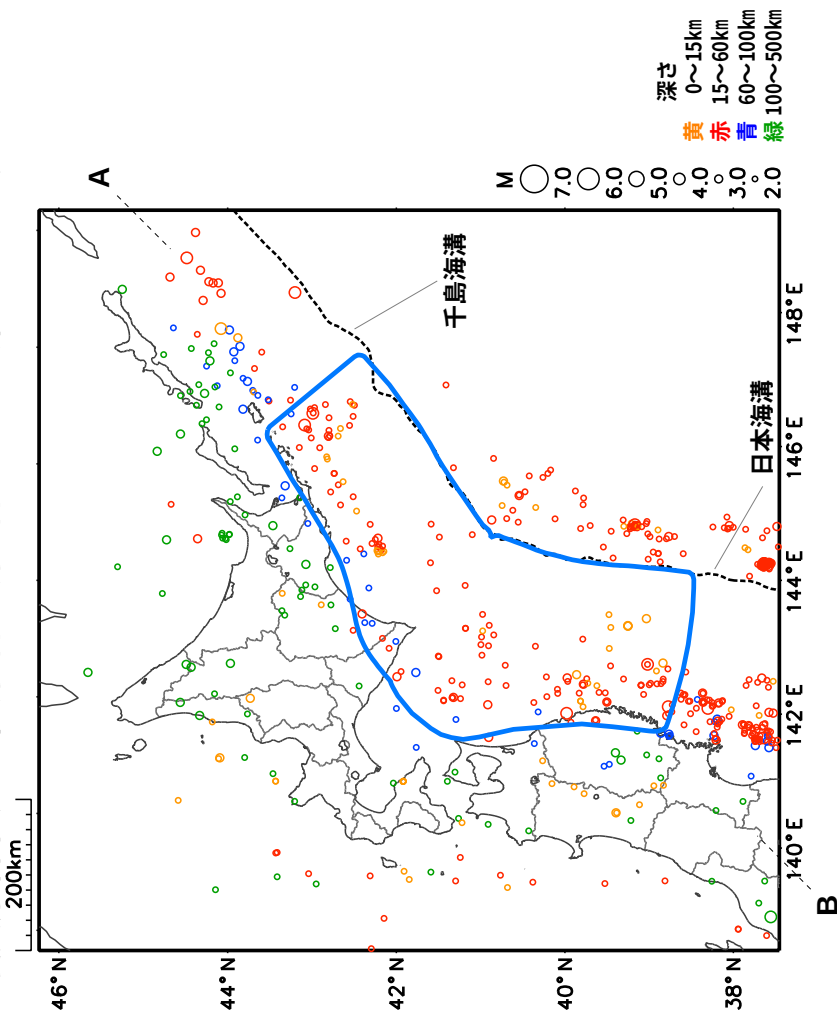
9月中、特に目立った活動はなかった。

※ 関東・中部地方の地震活動を参照（p. 9～11 参照）。

最近の日本海溝・千島海溝周辺の地震活動

2025年9月1日～9月30日

震央分布図 (2025年9月1日～9月30日、M $\geq$ 2.0、深さ0～500km)



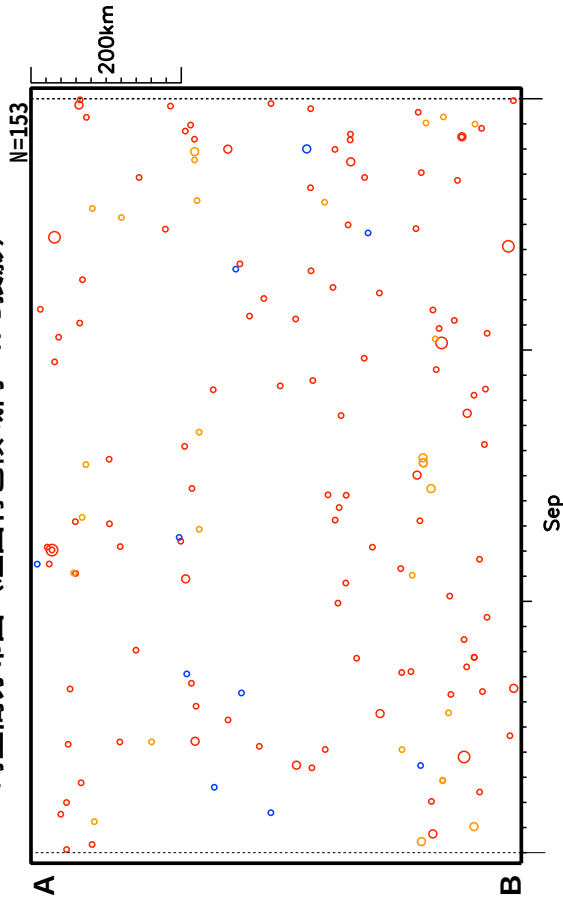
青の実線は日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の想定震源域のうちの「日高・三陸沖」及び「十勝・根室沖」の領域です。震源時、震央地名、マグニチュード等は、再調査により修正することがあります。

[主な地震活動]

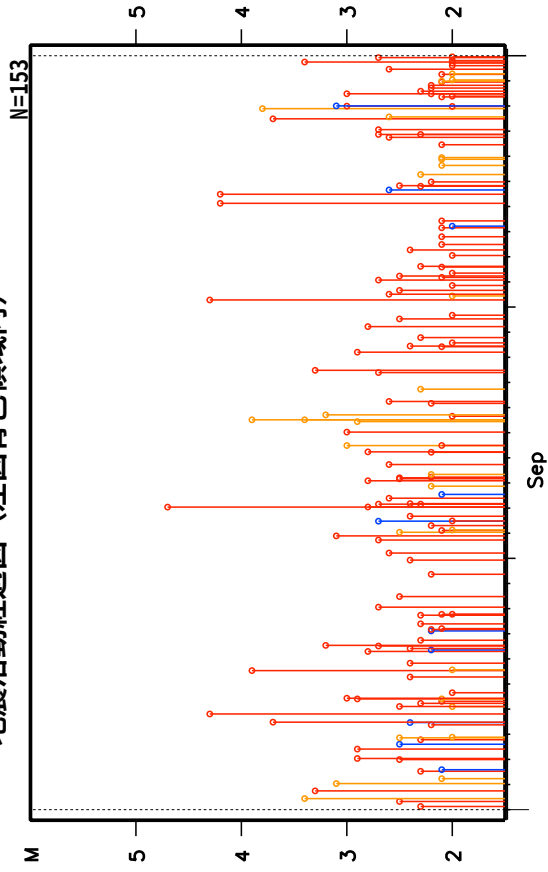
- ・上図青色領域内で発生したM5.0以上の地震 (最大5つ)
- ・近接して発生した地震については、最大規模の地震のみ記載

— 特に目立った活動はありませんでした —

時空間分布図 (左図青色領域内：A-B投影)



地震活動経過図 (左図青色領域内)



○関東・中部地方の地震活動

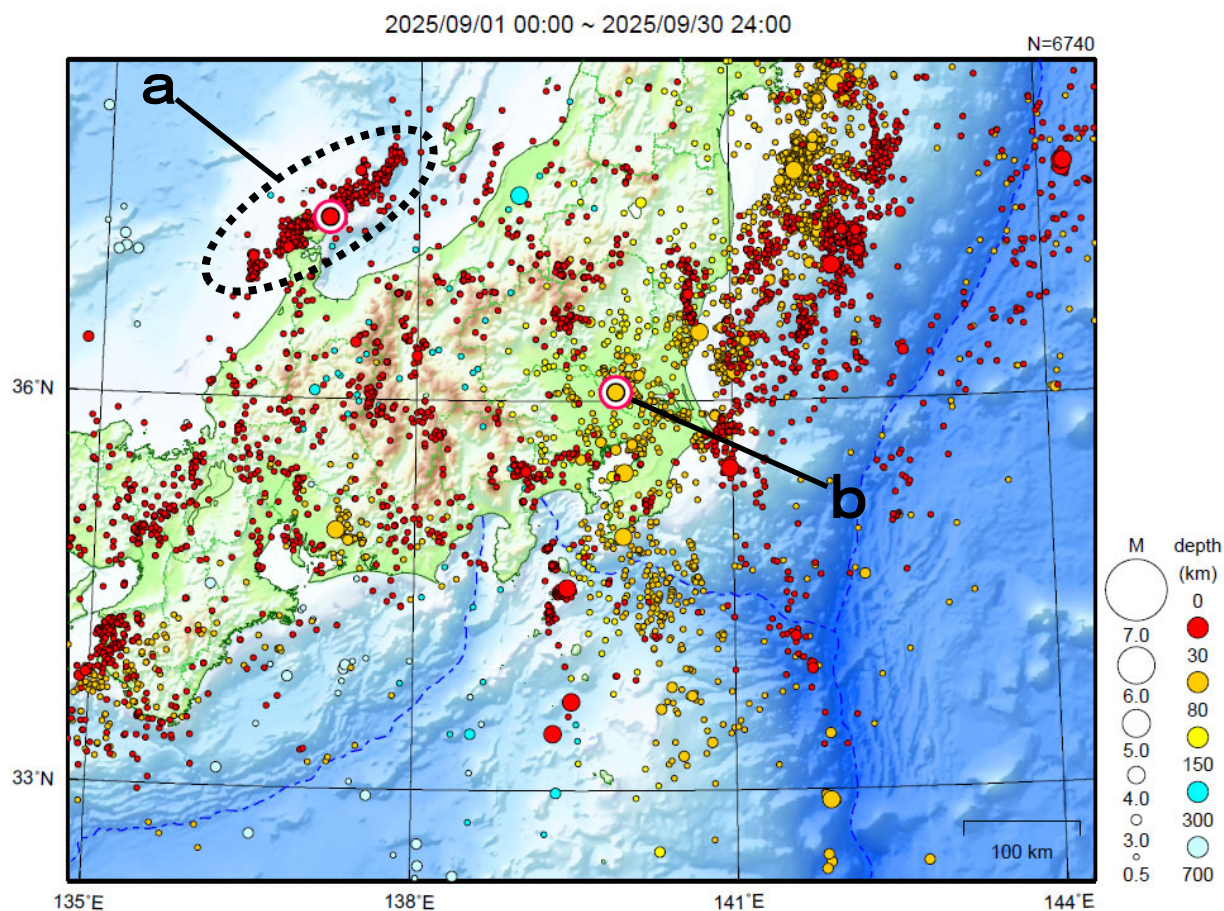


図7 関東・中部地方の震央分布図（2025年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

〔概況〕

9月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は55回（8月は54回）であった。

9月中の主な活動は次のとおりである。

- a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、9月中に震度1以上を観測した地震が8回（震度3：1回、震度2：1回、震度1：6回）発生した。このうち最大規模の地震は、8日08時24分に石川県能登地方の深さ13kmで発生したM4.5の地震で、石川県輪島市及び能登町で震度3を観測したほか、北陸地方及び岐阜県で震度2～1を観測した。（p.13、14参照）。
- b 5日21時00分に茨城県南部の深さ46kmでM4.4の地震が発生した。この地震により栃木県下野市で震度4を観測したほか、福島県、関東甲信地方及び静岡県で震度3～1を観測した（p.4、15参照）。

「令和6年能登半島地震」の地震活動

震央分布図

（2020年12月1日～2025年9月30日、
深さ0～30km、 $M \geq 3.0$ ）

震源のプロット

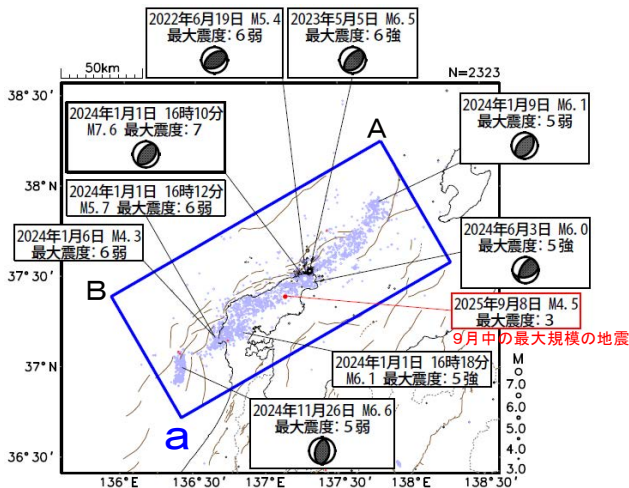
黒色 2020年12月1日～2023年12月31日

水色 2024年1月1日～2025年8月31日

赤色 2025年9月1日～30日

吹き出しは最大震度6弱以上の地震、 $M6.0$ 以上の地震
及び9月中の最大規模の地震

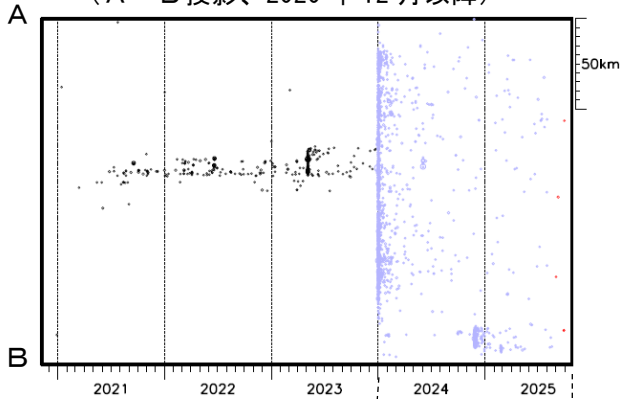
図中の発震機構はCMT解



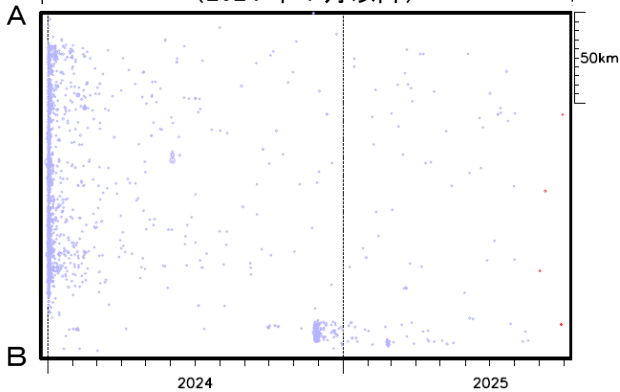
図中の茶色の線は、地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す。

領域a内の時空間分布図

（A-B投影、2020年12月以降）

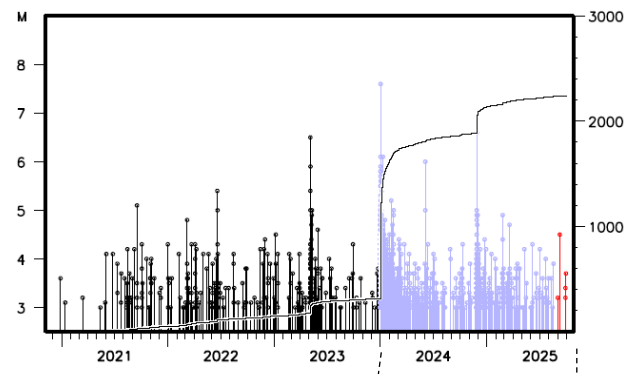


（2024年1月以降）

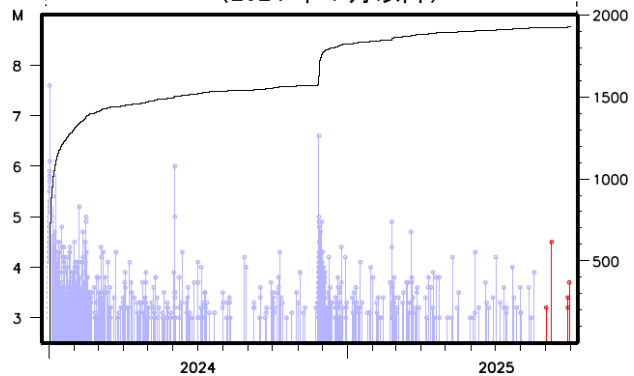


領域a内のM-T図及び回数積算図

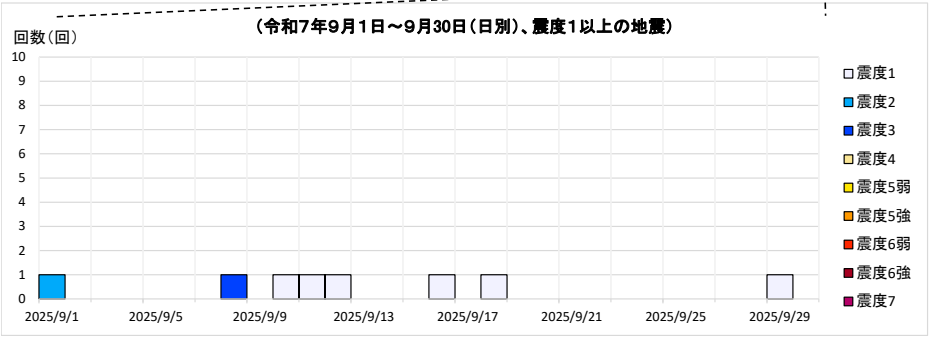
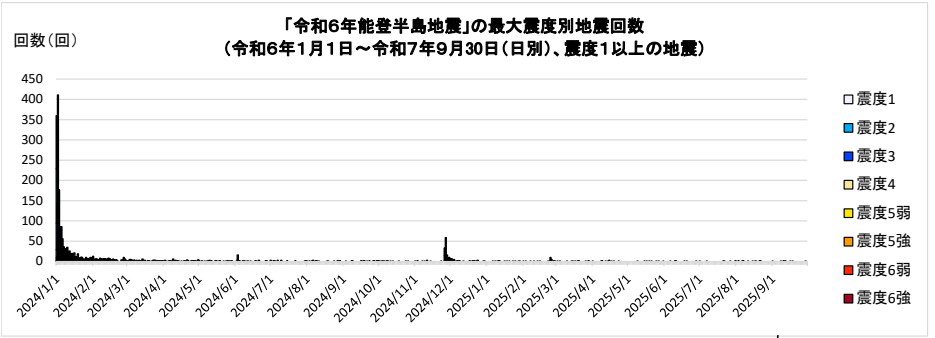
（2020年12月以降）



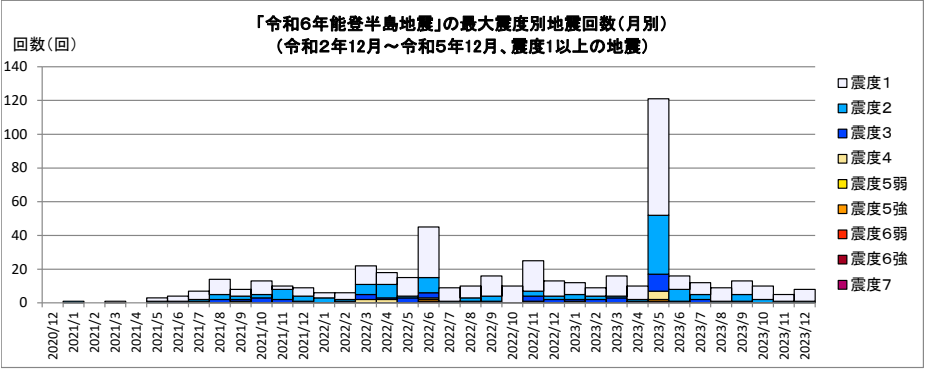
（2024年1月以降）



令和7年9月 地震・火山月報（防災編）



【令和2(2020)年12月～令和5(2023)年12月の発生回数(月別)】



【令和2(2020)年12月以降の発生回数(年別)】

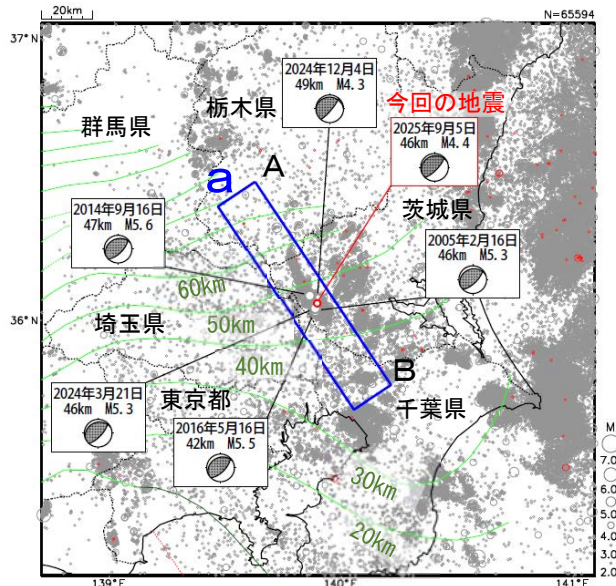
年別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
2020/12/1 - 12/31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2021/1/1 - 12/31	39	19	10	1	1	0	0	0	0	0	70	70	
2022/1/1 - 12/31	130	39	18	6	0	1	1	0	0	0	195	265	
2023/1/1 - 12/31	151	61	21	6	0	1	0	1	0	0	241	506	2023/6/1～ 12/31の震度1 以上を観測した 回数 合計73回 月平均10.4回 月中央値10.0回
総計(2020～2023)	320	119	49	13	1	2	1	1	0	506			

2020～2023	320	119	49	13	1	2	1	1	0	506	506	
2024/1/1～31	941	395	159	45	7	8	2	0	1	1558	2064	
2024/2/1～29	95	34	12	3	0	0	0	0	0	144	2208	
2024/3/1～31	49	17	4	0	0	0	0	0	0	70	2278	
2024/4/1～30	32	9	4	0	0	0	0	0	0	45	2323	
2024/5/1～31	20	6	2	0	0	0	0	0	0	28	2351	
2024/6/1～30	27	5	1	1	0	1	0	0	0	35	2386	
2024/7/1～31	16	3	1	0	0	0	0	0	0	20	2406	
2024/8/1～31	13	4	1	0	0	0	0	0	0	18	2424	
2024/9/1～30	14	4	0	0	0	0	0	0	0	18	2442	
2024/10/1～31	8	6	0	0	0	0	0	0	0	14	2456	
2024/11/1～30	88	41	5	1	1	0	0	0	0	136	2592	
2024/12/1～31	24	12	1	0	0	0	0	0	0	37	2629	
2025/1/1～31	8	2	2	0	0	0	0	0	0	12	2641	
2025/2/1～28	18	5	2	0	0	0	0	0	0	25	2666	
2025/3/1～31	7	3	1	1	0	0	0	0	0	12	2678	
2025/4/1～30	10	2	0	0	0	0	0	0	0	12	2690	
2025/5/1～31	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8	2698	
2025/6/1～30	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	2705	
2025/7/1～31	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2711	
2025/8/1～31	12	1	0	0	0	0	0	0	0	13	2724	
2025/9/1～30	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8	2732	
総計(2020/12/1～2025/9/30)	1726	671	246	64	9	11	3	1	1		2732	

※2024/1/1以降は地震活動の領域が広がったことから、対象領域を拡大して地震回数をカウントしている。

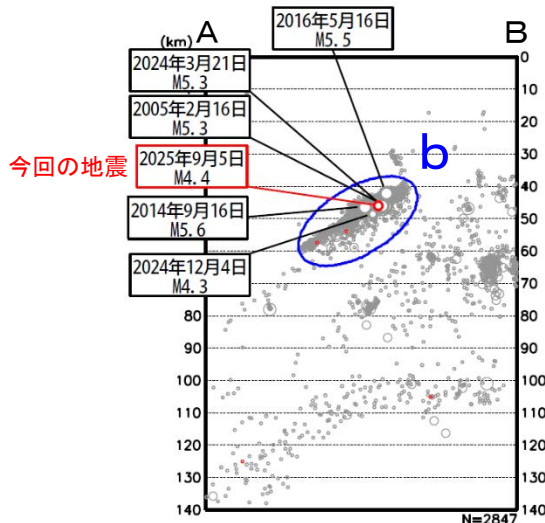
9月5日 茨城県南部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2025年9月30日、
深さ0～140km、 $M \geq 2.0$)
2025年9月の地震を赤色で表示

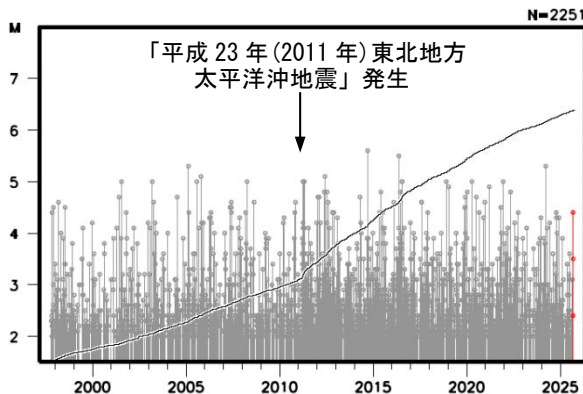


震央分布図中の緑色の破線は、弘瀬・他（2008）によるフィリピン海プレート上面のおおよその深さを示す。

領域a内の断面図（A－B投影）



領域b内のM－T図及び回数積算図

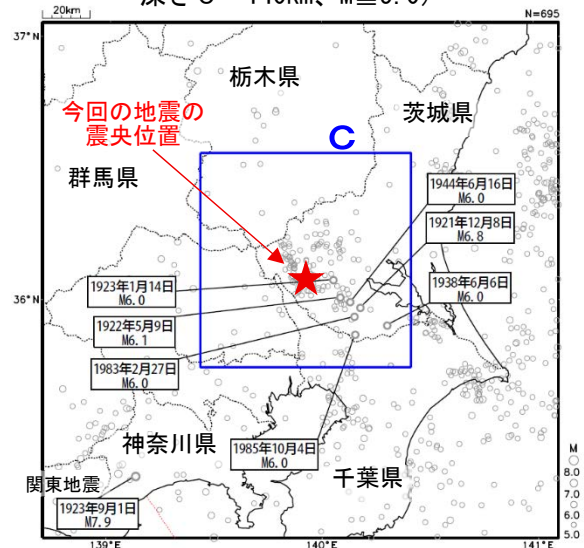


2025年9月5日21時00分に茨城県南部の深さ46kmで $M 4.4$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構は、北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

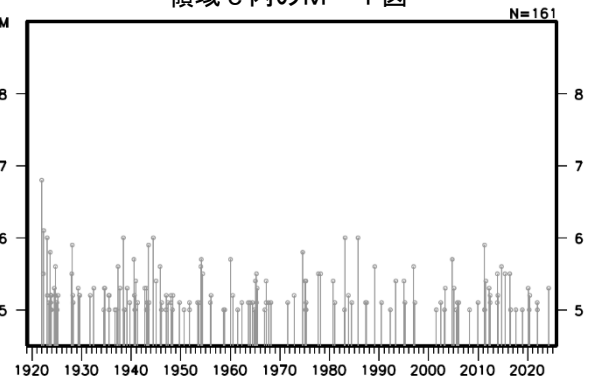
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生している。2014年9月16日に $M 5.6$ の地震（最大震度5弱）が発生し、負傷者10人、住家一部破損1,060棟などの被害が生じた（被害は総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 以上の地震が時々発生している。最大規模の地震は、1921年12月8日に発生した $M 6.8$ の地震である。

震央分布図
(1919年1月1日～2025年9月30日、
深さ0～140km、 $M \geq 5.0$)



領域c内のM－T図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

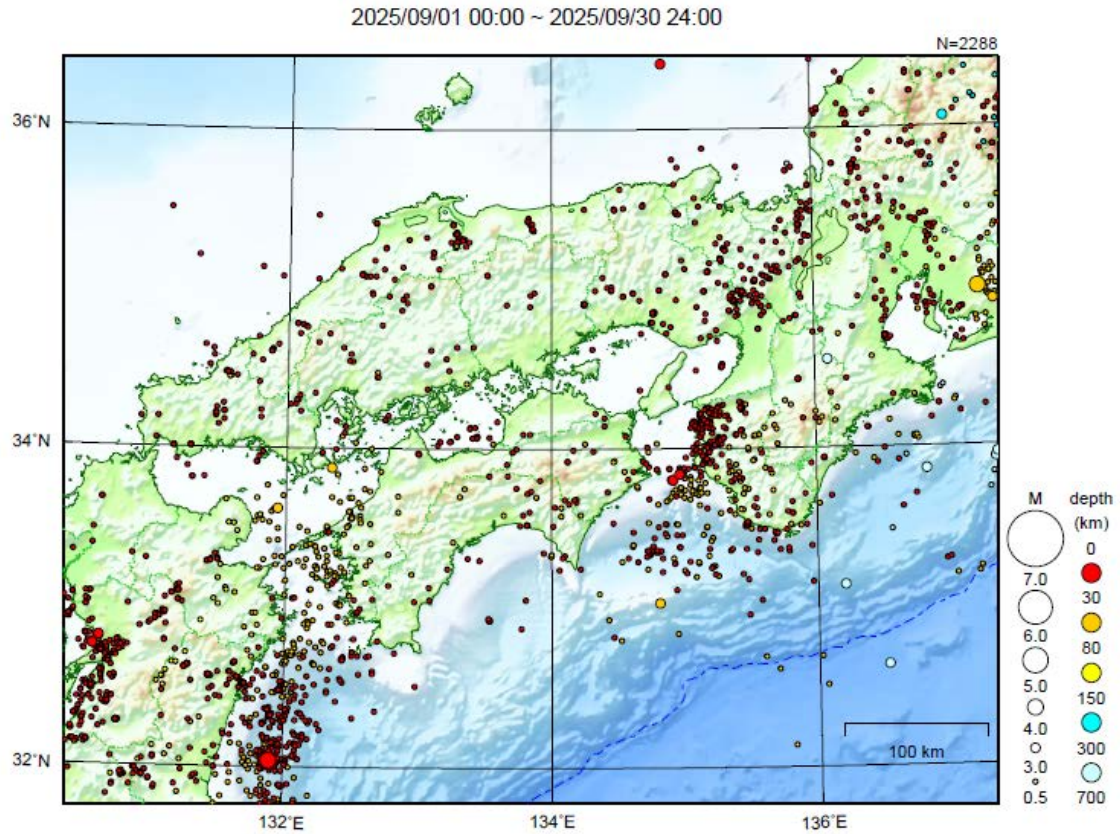


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2025年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

[概況]

9月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は10回（8月は19回）であった。
9月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

2025/09/01 00:00 ~ 2025/09/30 24:00

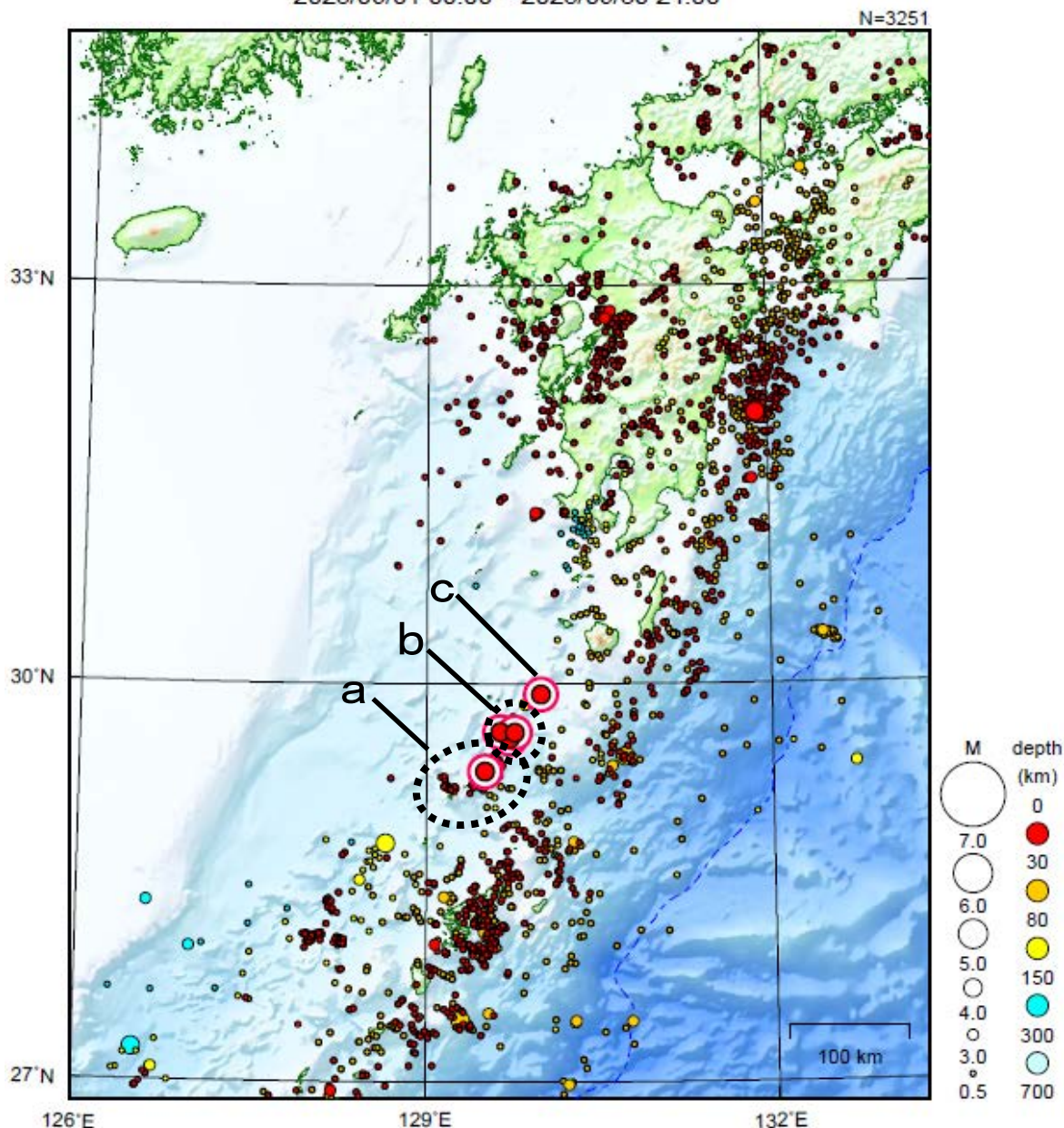


図9 九州地方の震央分布図（2025年9月1日～9月30日、M≥0.5）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

〔概況〕

9月に九州地方で震度1以上を観測した地震は180回^{（注1）}（8月は127回）であった。

9月の主な活動は次のとおりである。

- a トカラ列島近海（小宝島付近）では、9月に震度1以上を観測した地震が42回（震度4：1回、震度3：3回、震度2：8回、震度1：30回）^{（注1）}発生した。このうち最大規模の地震は、1日15時30分に発生したM4.0の地震で、鹿児島県十島村（悪石島）で震度4を観測した（p. 4、16～21参照）。
- b トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、9月に震度1以上を観測した地震が118回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：17回、

震度2：26回、震度1：71回）^{（注1）}発生した。このうち最大規模の地震は、17日22時00分に発生したM4.8の地震で、鹿児島県十島村（諏訪之瀬島）で震度4を観測したほか、十島村（悪石島、中之島及び平島）で震度3～1を観測した。また、最大震度を観測した地震は17日21時55分に発生したM4.7の地震で、鹿児島県十島村（諏訪之瀬島）で震度5弱を観測したほか、十島村（悪石島、中之島、平島及び口之島）で震度3～1を観測した（p. 5、22、23参照）。

- c 13日23時22分にトカラ列島近海（口之島・中之島付近）でM4.5の地震が発生し、鹿児島県十島村（中之島）で震度4を観測したほか、鹿児島県十島村（口之島）、中種子町及び屋久島町で震度3～1を観測した（p. 4、24 参照）。

（注1） 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）

震央分布図

（1994年10月1日～2025年9月30日、
深さ0～50km、 $M \geq 2.5$ ）

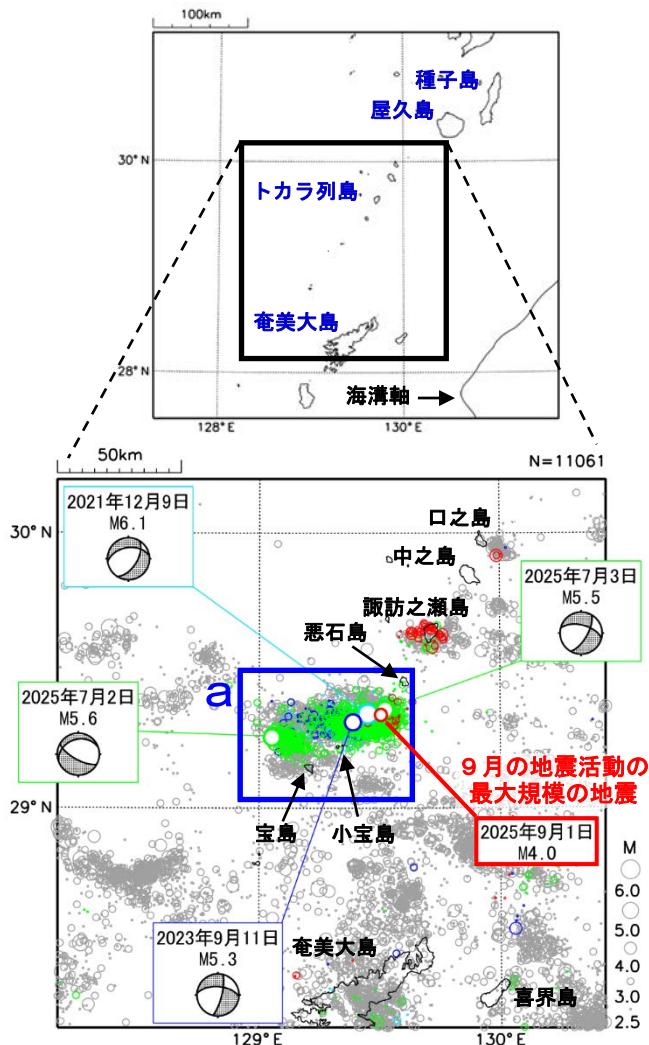
2021年12月の地震を**水色**○で表示

2023年9月の地震を**青色**○で表示

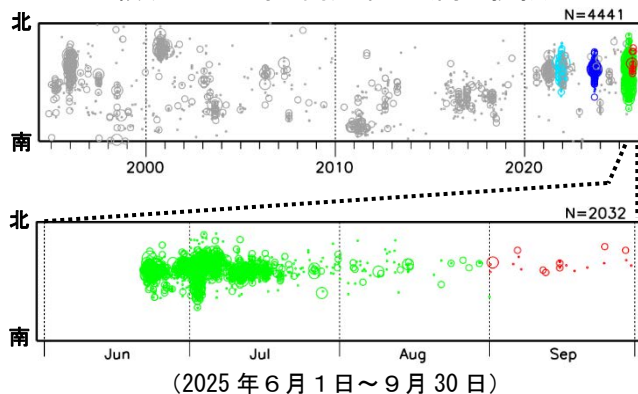
2025年6月～8月の地震を**緑色**○で表示

2025年9月の地震を**赤色**○で表示

図中の発震機構はCMT解



領域a内の時空間分布図（南北投影）



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

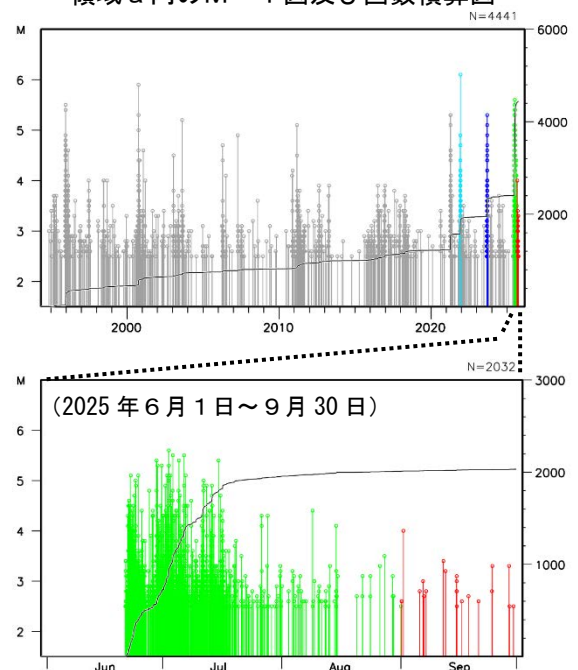
トカラ列島近海（小宝島付近）では、2025年9月に震度1以上を観測した地震が42回（震度4：1回、震度3：3回、震度2：8回、震度1：30回）^{（注1）}発生した。このうち最大規模の地震は1日15時30分に発生したM4.0の地震（最大震度4）である。今回の地震活動は2025年6月21日から活発になっており、7月3日16時13分にはM5.5の地震（最大震度6弱）が発生した。地震活動は7月20日頃から低下してきており、規模が大きな地震の回数も減少しているが、活動は継続している。6月21日から9月30日までに震度1以上を観測した地震が2346回（震度6弱：1回、震度5強：3回、震度5弱：4回、震度4：52回、震度3：159回、震度2：575回、震度1：1552回）^{（注1）}発生した。これらの地震は陸のプレート内で発生した。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域付近（領域a）では、時々まとまった活動がある。2023年9月8日から活発になった地震活動では、9月30日までに震度1以上を観測した地震が346回発生した（最大震度4の地震2回を含む）。また、2021年12月4日から活発になった地震活動では、12月31日までに震度1以上を観測した地震が308回発生した。このうち、12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）により、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れ等の被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

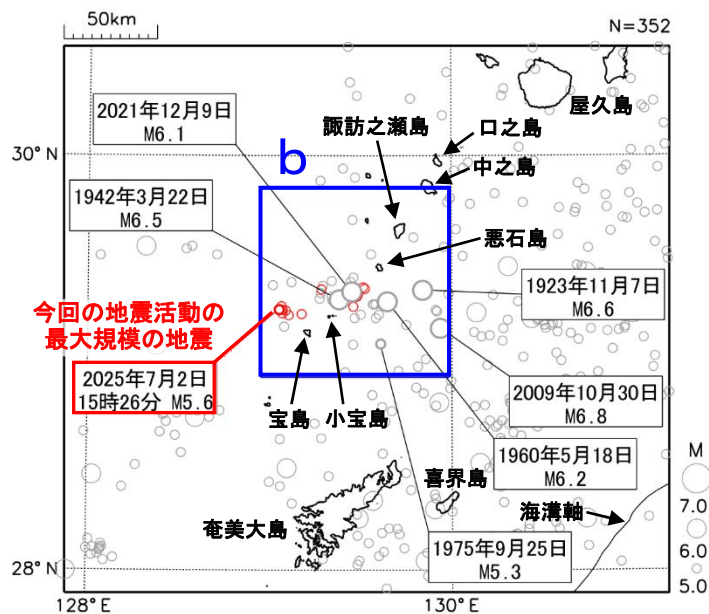
今回の地震活動と過去の主な地震活動について、活動期間ごとに120日間の期間で比較すると多様な活動の形態が見られる（5ページ後を参照）。この地域の地震活動は、活発な期間と落ち着いた期間を繰り返しながら継続することが多く、個々の地震活動の終わりの時期を特定することが難しい。

（注1）震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

領域a内のM-T図及び回数積算図



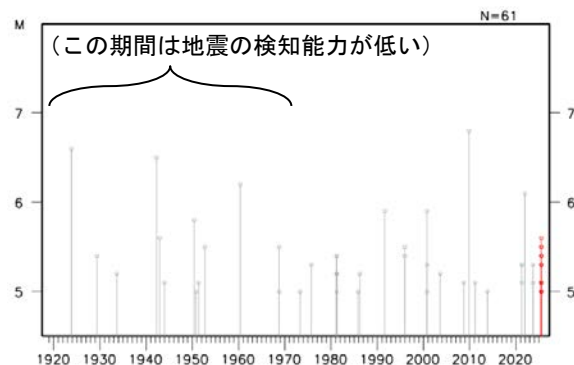
震央分布図
(1919年1月1日～2025年9月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)
2025年6月以降の地震を赤色○で表示



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震活動域周辺（領域b）では、M5.0以上の地震がしばしば発生している。このうち、2021年12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）では、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。また、1975年9月25日に発生したM5.3の地震では、鹿児島県十島村（小宝島）で地割れの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域 b 内の M-T 図



トカラ列島近海の地震活動(小宝島付近)の最大震度別地震回数表

震度1以上の最大震度別地震回数表(2025年6月21日～9月30日)

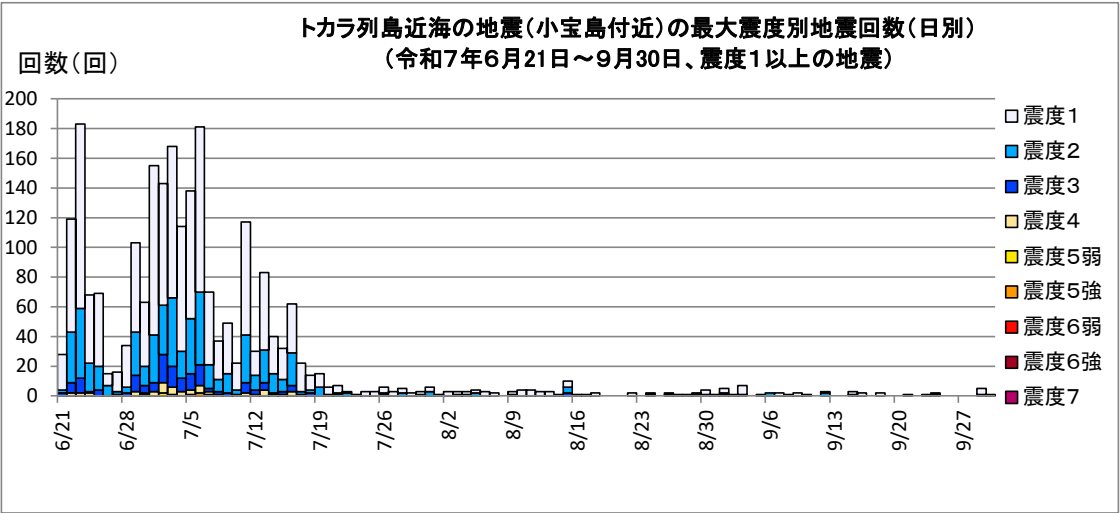
(注)掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合があります。

【令和7年6月21日以降の月別発生回数】

月別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
6/21 - 30	471	173	43	10	1	0	0	0	0	698	698		
7/1 - 31	1002	382	108	41	3	3	1	0	0	1540	2238		
8/1 - 31	49	12	5	0	0	0	0	0	0	66	2304		
9/1 - 30	30	8	3	1	0	0	0	0	0	42	2346		
総計(6月21日～)	1552	575	159	52	4	3	1	0	0	2346			

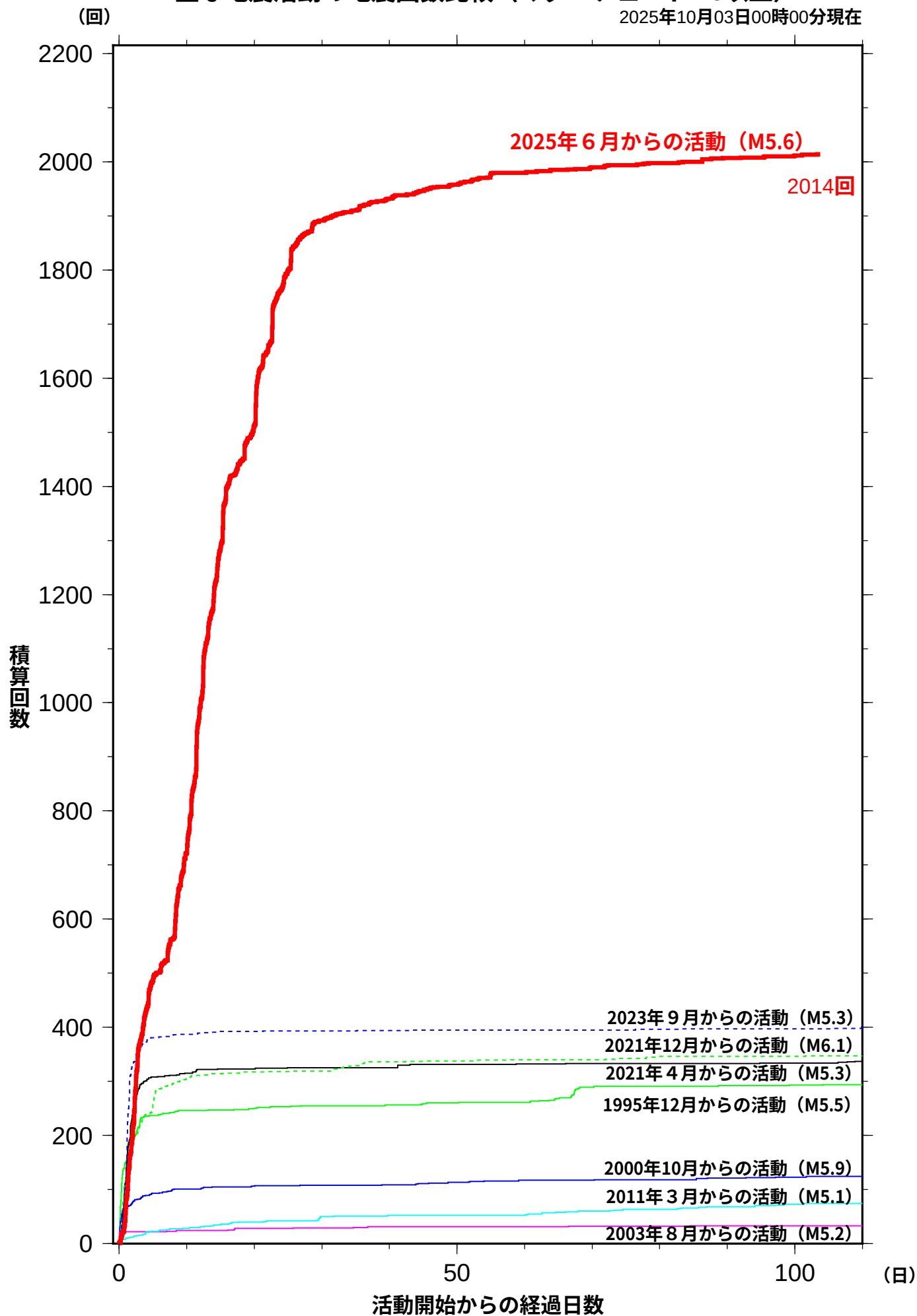
【令和7年9月1日以降の日別発生回数】

日別	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
9/1	3	1	0	1	0	0	0	0	0	5	5		
9/2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6		
9/3	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	13		
9/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13		
9/5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	14		
9/6	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	16		
9/7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	18		
9/8	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	19		
9/9	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	21		
9/10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	22		
9/11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22		
9/12	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	25		
9/13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25		
9/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25		
9/15	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3	28		
9/16	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	30		
9/17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30		
9/18	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	32		
9/19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32		
9/20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32		
9/21	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	33		
9/22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33		
9/23	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	34		
9/24	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	36		
9/25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36		
9/26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36		
9/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36		
9/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36		
9/29	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5	41		
9/30	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	42		
総計(9月1日～)	30	8	3	1	0	0	0	0	0		42		



主な地震活動の地震回数比較（マグニチュード2.5以上）

2025年10月03日00時00分現在



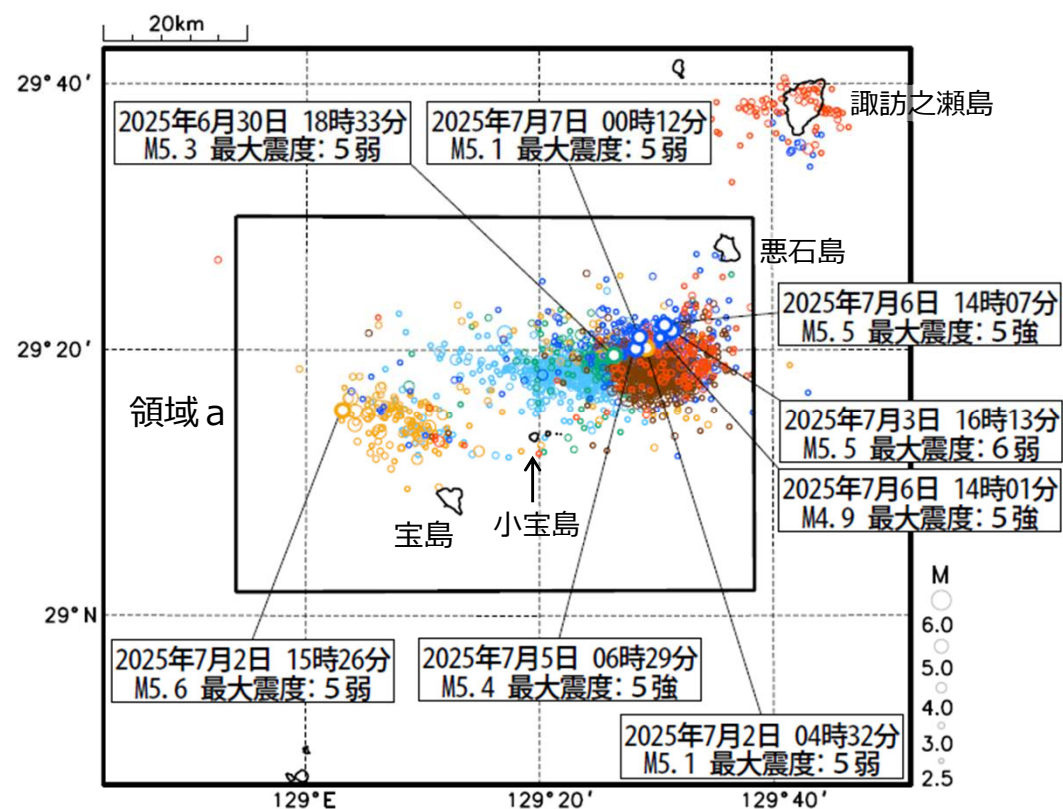
※この資料は速報値であり、後日の調査で変更することがある。
 ※今回の地震のマグニチュードについては、これまでの最大を示している。

トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）2025年6月21日以降の地震活動

震央分布図

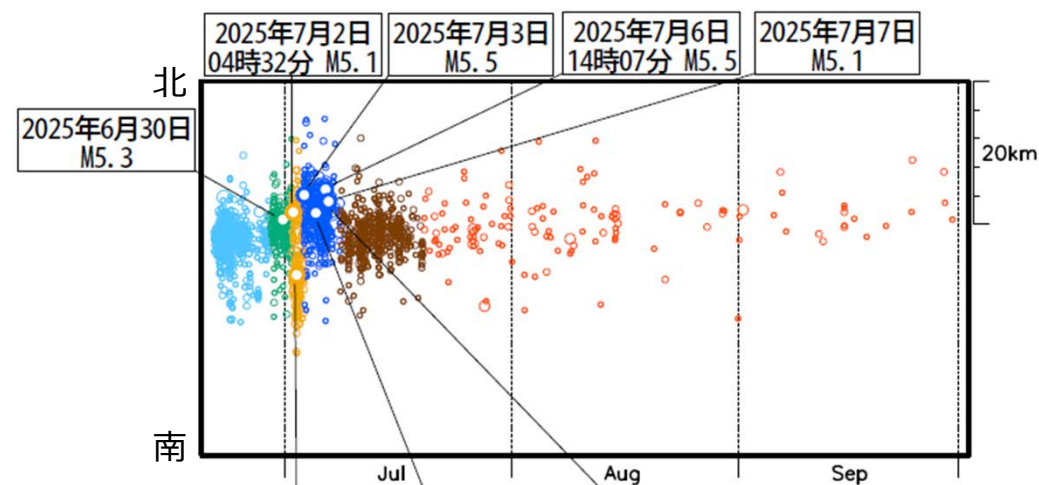
（2025年6月21日～9月30日、深さ0～50km、 $M \geq 2.5$ ）

- 2025年6月21日～
- 2025年6月29日～
- 2025年7月2日～
- 2025年7月3日16時13分～
- 2025年7月8日15時～
- 2025年7月20日～

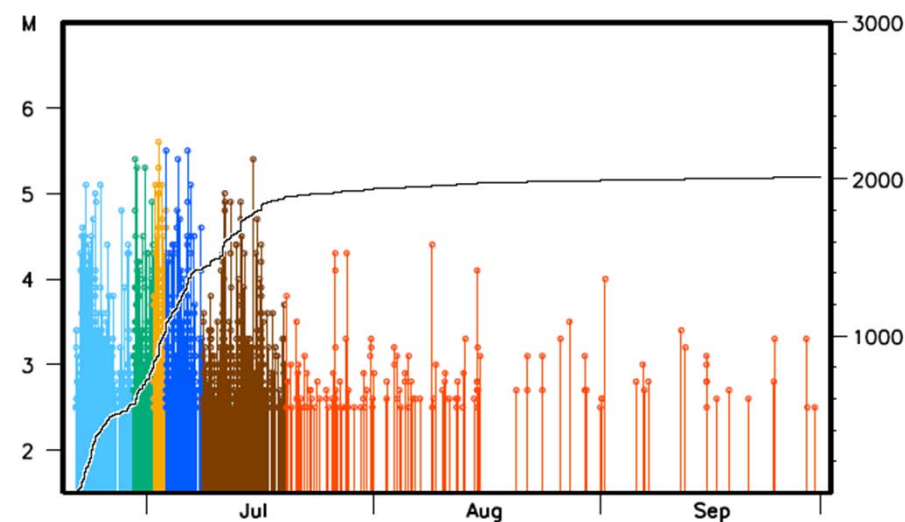


2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

領域a内の時空間分布図（南北投影）



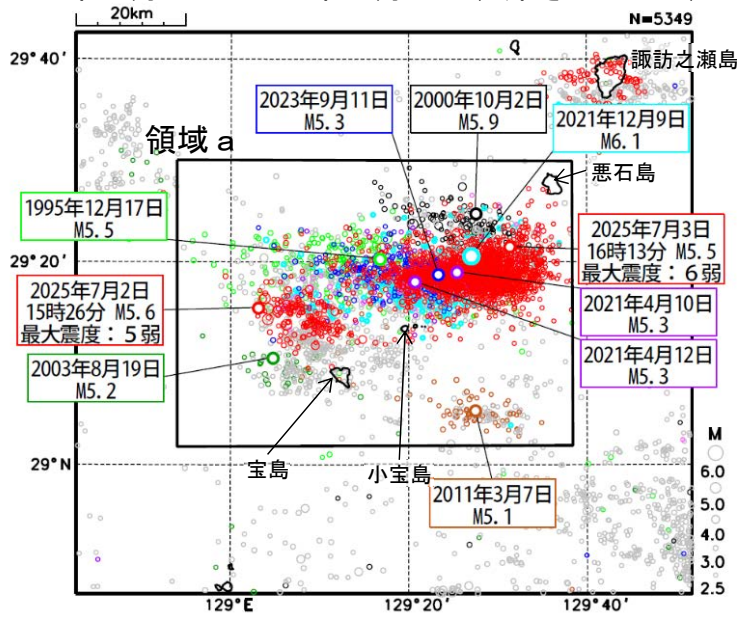
領域a内のM-T図及び回数積算図



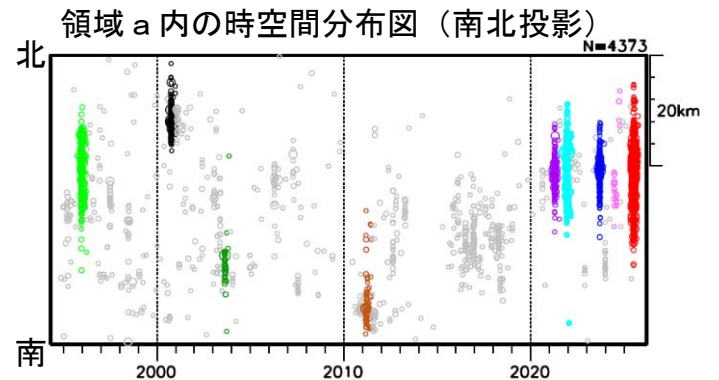
トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）
（過去の活動状況との比較 M2.5以上、120日間）

震央分布図

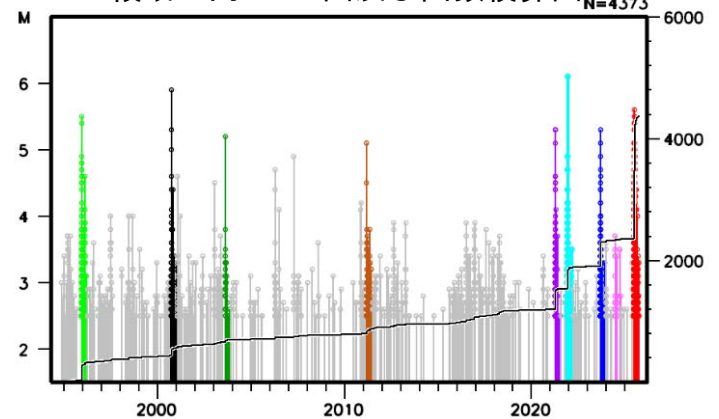
（1994年10月1日～2025年9月30日、深さ0～50km、 $M \geq 2.5$ ）



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。



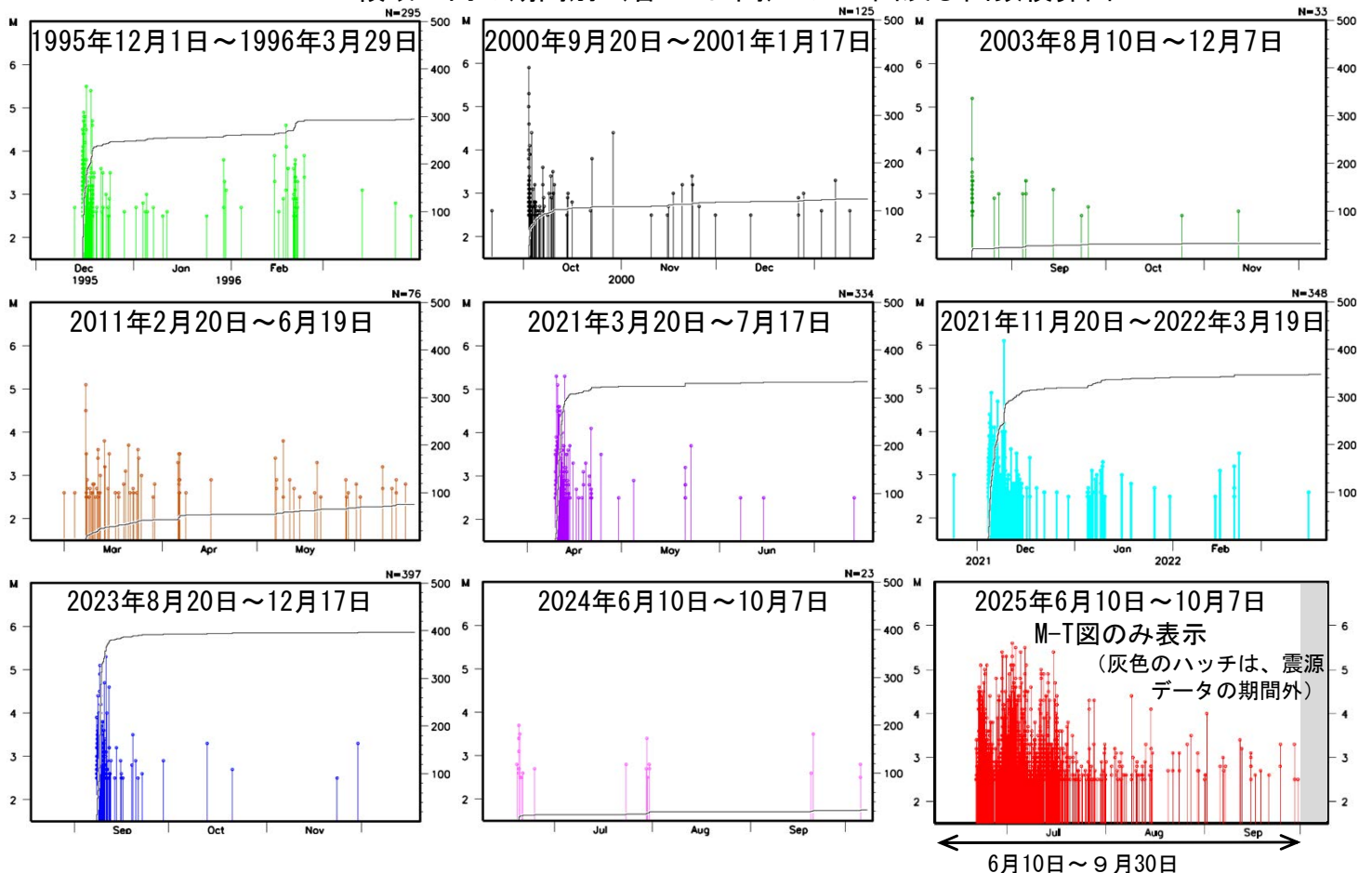
領域a内のM-T図及び回数積算図



主な地震活動の期間別（今回の活動以外は各120日間）の色分け

- 1995年12月1日～1996年3月29日：黄緑色
- 2000年9月20日～2001年1月17日：黒色
- 2003年8月10日～12月7日：緑色
- 2011年2月20日～6月19日：茶色
- 2021年3月20日～7月17日：紫色
- 2021年11月20日～2022年3月19日：水色
- 2023年8月20日～12月17日：青色
- 2024年6月10日～10月7日：桃色
- 2025年6月10日～：赤色
- 上記期間以外：灰色

領域a内の期間別（各120日間）のM-T図及び回数積算図



トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近）

震央分布図

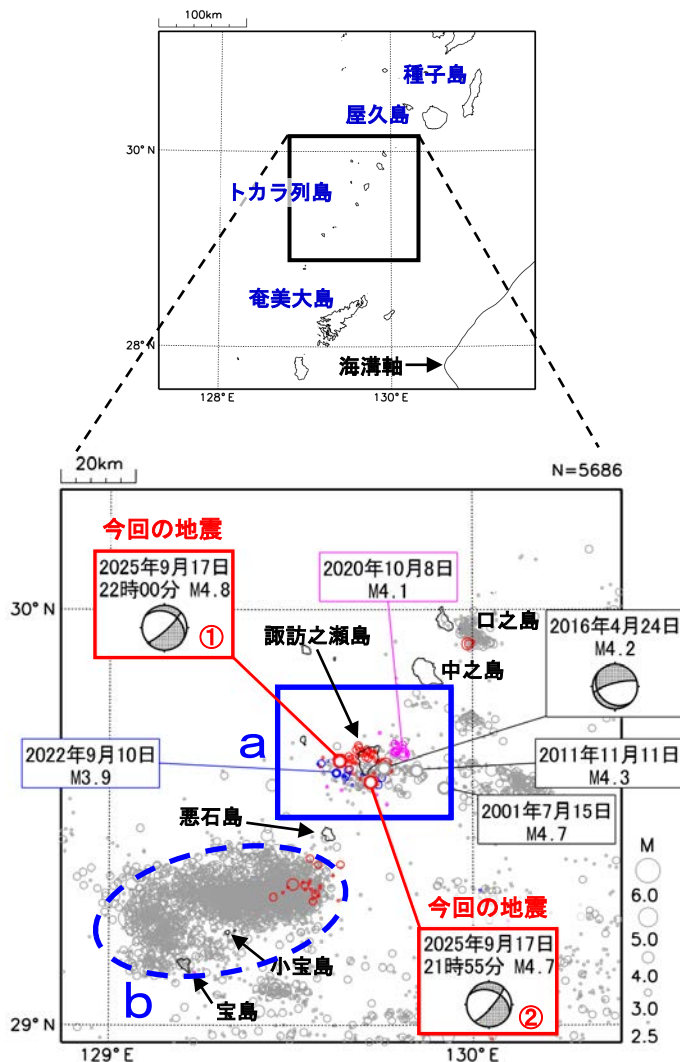
(1994年10月1日～2025年9月30日、
深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)

2020年9月～10月の地震を桃色○で表示

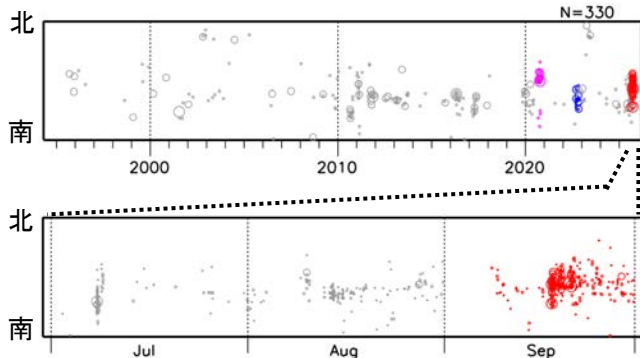
2022年9月～10月の地震を青色○で表示

2025年9月の地震を赤色○で表示

図中の発震機構はCMT解



領域a内の時空間分布図（南北投影）



(2025年7月1日～9月30日、 $M \geq 1.5$)

※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

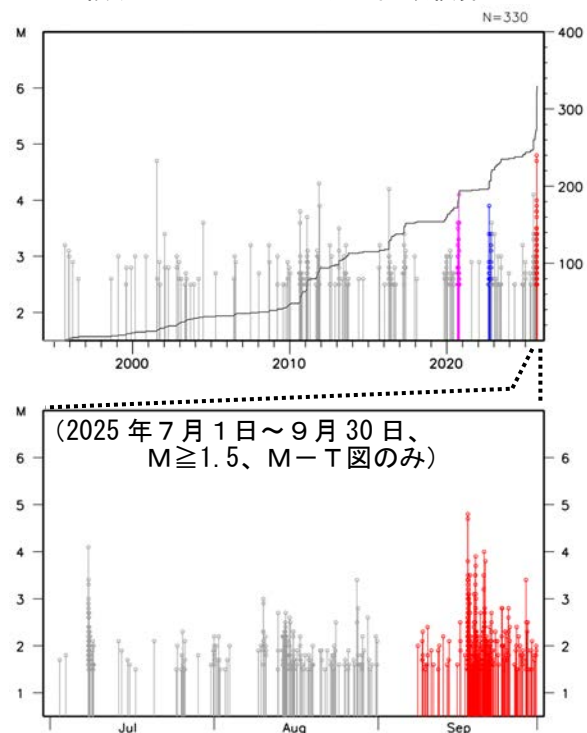
(注1) 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、2025年9月に震度1以上を観測した地震が118回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：17回、震度2：26回、震度1：71回）^(注1) 発生した。このうち最大規模の地震は、17日22時00分に発生したM4.8の地震（図中①、最大震度4）である。また、最大震度を観測した地震は17日21時55分に発生したM4.7の地震（図中②、最大震度5弱）である。これらの地震は陸のプレート内で発生した。発震機構（CMT解）は、①及び②の地震共に北北西－南南東方向に張力軸を持つ型である。なお、今回の地震活動域付近（領域a）では、7月から時々まとまった地震活動が見られ、震度5弱を観測した9月17日以降、地震活動が活発となった。7月1日から9月30日までに震度1以上を観測した地震が185回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：26回、震度2：39回、震度1：116回）^(注1) 発生している。

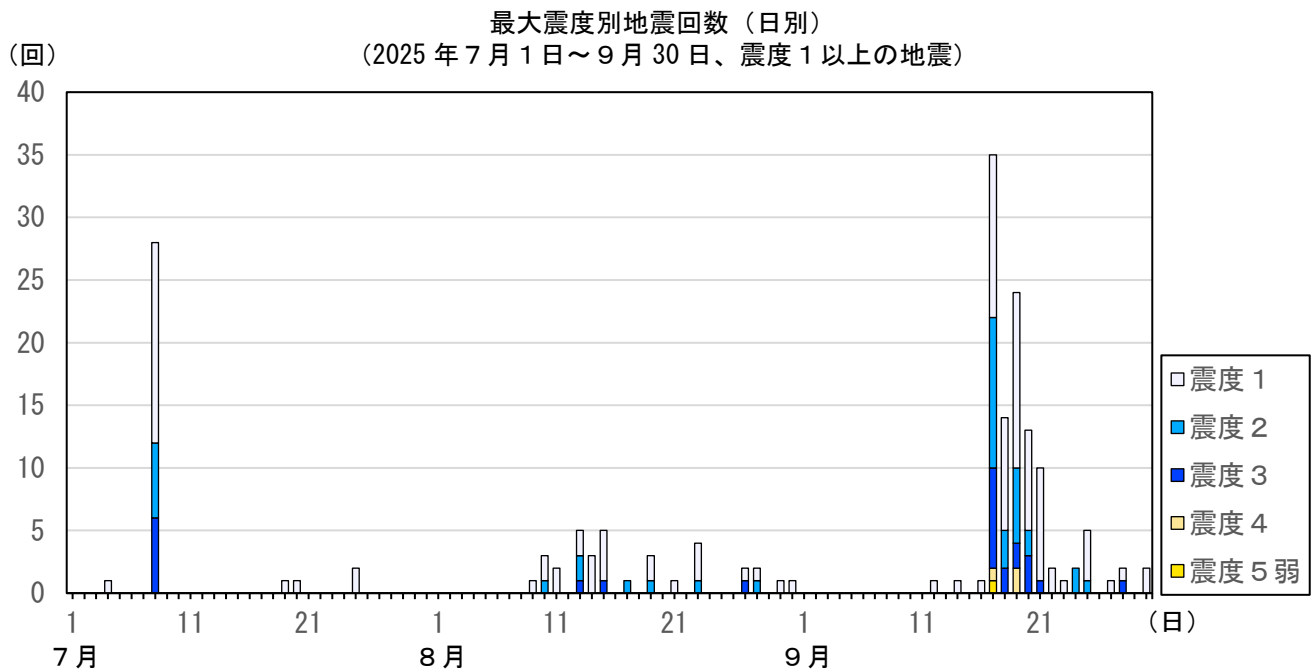
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域付近（領域a）では、時々まとまった活動が見られる。最近では、2022年9月から10月の活動で、震度1以上を観測した地震が27回（震度3：5回、震度2：4回、震度1：18回）発生した。このうち、最大規模の地震は2022年9月10日に発生したM3.9の地震（最大震度3）である。また、2020年9月から10月の活動で、震度1以上を観測した地震が14回（震度3：2回、震度2：5回、震度1：7回）発生した。このうち、最大規模の地震は2020年10月8日に発生したM4.1の地震（最大震度3）である。

なお、今回の地震活動域の南西にある小宝島付近（領域b）では、2025年6月21日から地震活動が活発となった。

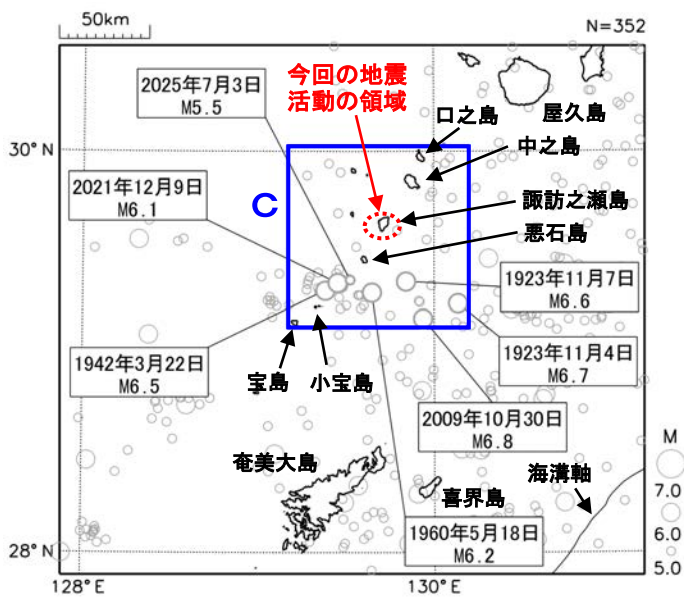
領域a内のM-T図及び回数積算図



令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

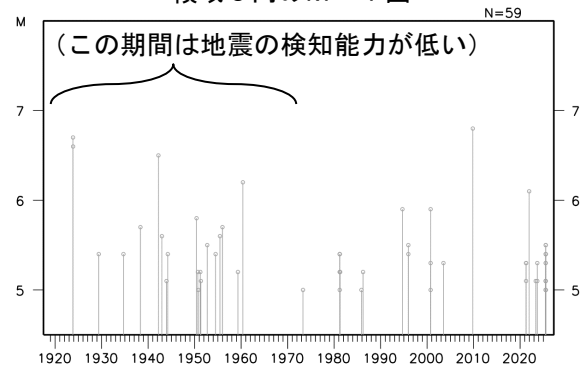


震央分布図
（1919年1月1日～2025年9月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ ）



1919年以降の活動をみると、今回の地震活動域周辺（領域c）では、 $M5.0$ 以上の地震がしばしば発生している。このうち、2021年12月9日に発生した $M6.1$ の地震（最大震度5強）では、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

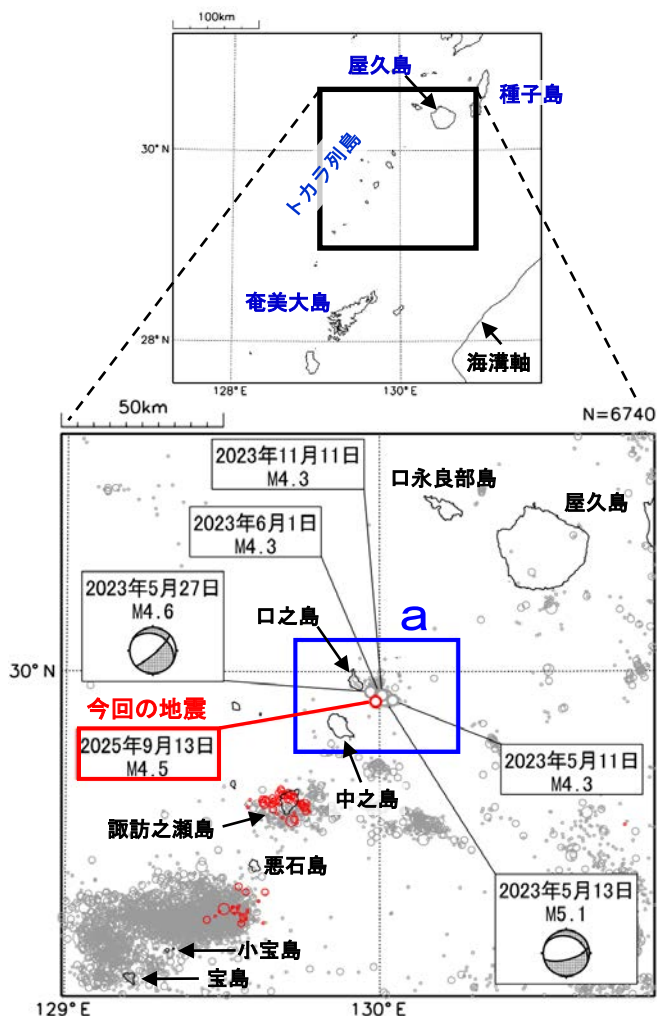
領域c内のM-T図



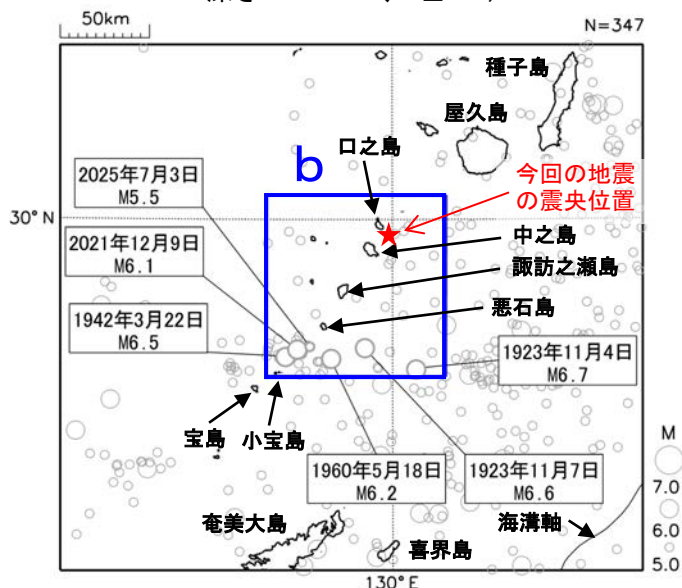
※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

9月13日 トカラ列島近海の地震（口之島・中之島付近）

震央分布図
(1994年10月1日～2025年9月30日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.5$)
2025年9月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解



震央分布図
(1919年1月1日～2025年9月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

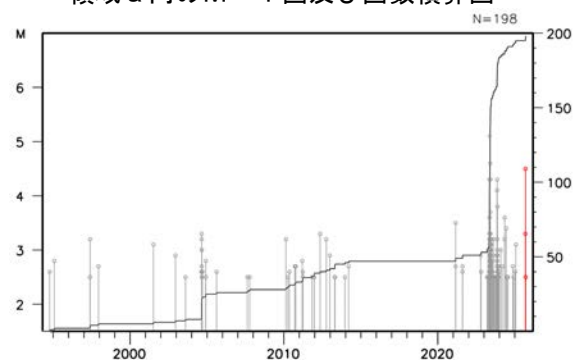


2025年9月13日23時22分にトカラ列島近海（口之島・中之島付近）でM4.5の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、陸のプレート内で発生した。この地震のほか、9月中にはほぼ同じ場所で震度1以上を観測した地震が3回（震度2：1回、震度1：2回）発生した。

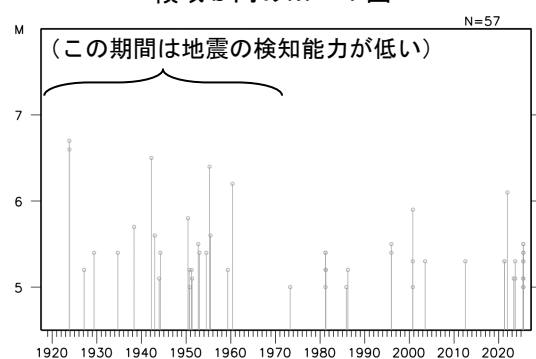
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、まれにまとまった地震活動がみられる。2023年には4月1日頃からまとまった地震活動があり、同年5月13日にM5.1の地震（最大震度5弱）が発生するなど、4月1日から6月30日までに震度1以上を観測した地震が132回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：6回、震度2：33回、震度1：89回）発生した。また、同年11月には、震度1以上を観測した地震が21回（震度4：1回、震度3：3回、震度2：2回、震度1：15回）発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域b）では、M5.0以上の地震がしばしば発生している。このうち、2021年12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）では、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

○沖縄地方の地震活動

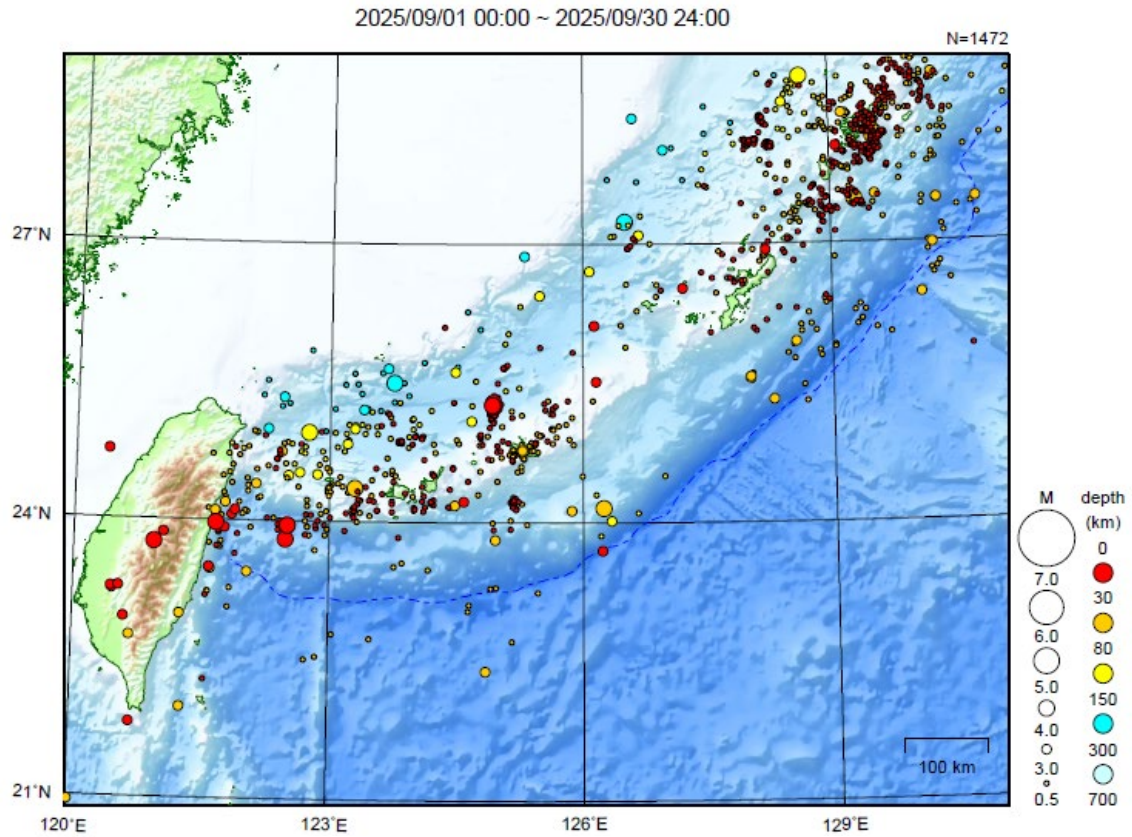


図10 沖縄地方の震央分布図（2025年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

[概況]

9月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は4回（8月は5回）であった。

9月中、特に目立った地震活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

2025/09/01 00:00 ~ 2025/09/30 24:00

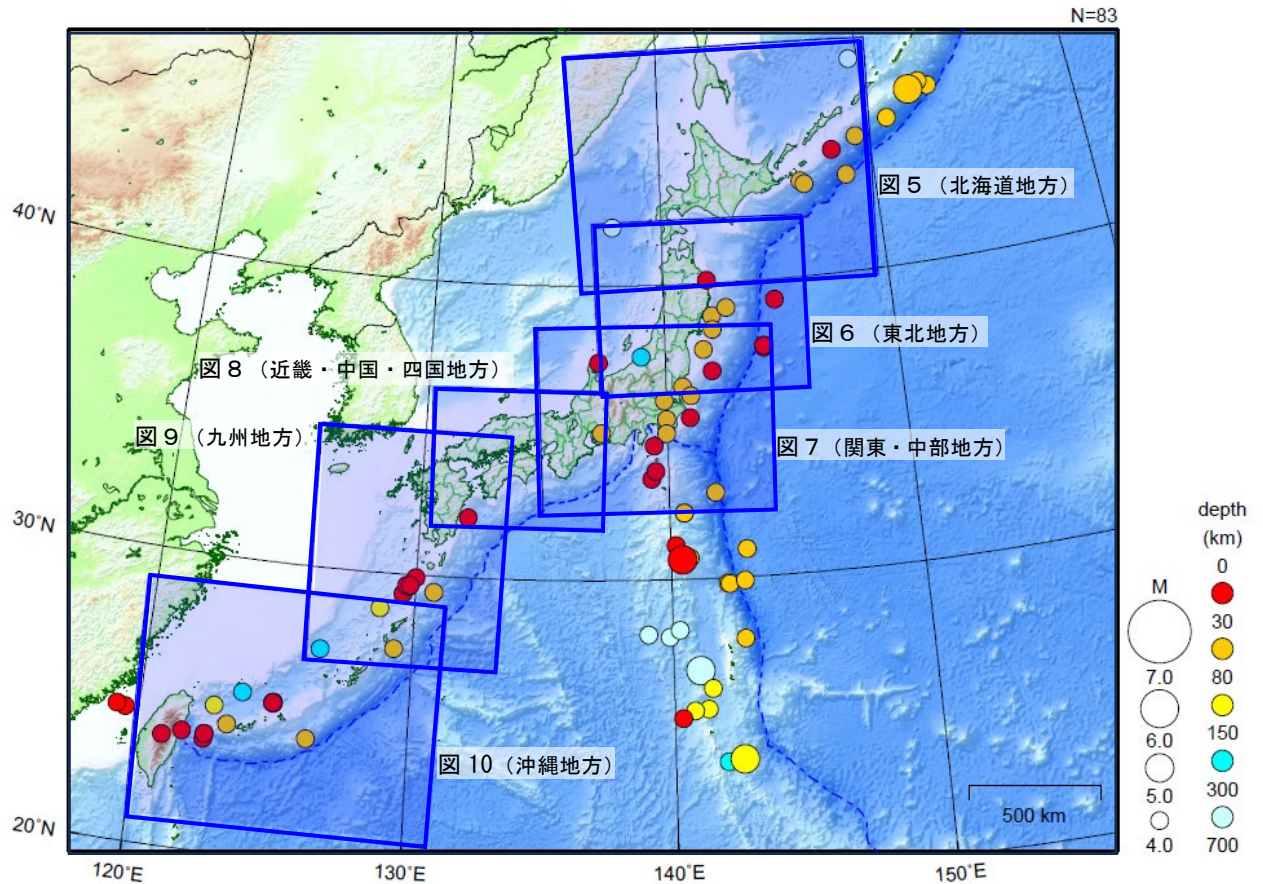


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2025年9月1日～9月30日、 $M \geq 4.0$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

[概況]

9月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震はなかった（8月もなし）。

9月中に図5～10の領域外で目立った活動はなかった。

● 南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第98回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第476回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和7年10月7日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した^(注)。これに関連する概要資料をp.29に掲載する。

（注）<https://www.jma.go.jp/jma/press/hantei.html>

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^(注)と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

（注）南海トラフ沿いの大規模地震（M8からM9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率は高い（詳細は「南海トラフの地震活動の長期評価（第二版一部改訂）」参照）と評価されており、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から約80年が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）のうち、主なものは以下のとおりです。

（1）紀伊半島北部：9月2日から9月9日

（2）四国西部：9月6日から9月19日

2. 地殻変動の観測状況

（顕著な地震活動に関する現象）

GNSS観測によると、2024年8月8日の日向灘の地震の発生後、宮崎県南部を中心にゆっくりとした東向きの変動が観測されています。また、2025年1月13日の日向灘の地震に伴い宮崎県南部を中心に地殻変動が観測され、それ以降にもゆっくりとした東向きの変動が観測されています。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）、（2）の深部低周波地震（微動）とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られました。

GNSS観測によると、2019年春頃から四国中部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、収束したと見られます。また、2020年初頭から紀伊半島南部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、2024年秋頃から停滞していましたが、2025年初頭から再び地殻変動が観測されています。さらに、2022年初頭から、静岡県西部から愛知県東部にかけて、それまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。

（長期的な地殻変動）

GNSS観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

（顕著な地震活動に関する現象）

GNSS観測による、2024年8月8日と2025年1月13日の日向灘の地震発生後の

ゆっくりとした変動は、これらの地震に伴う余効変動と考えられます。余効変動自体はM7程度以上の地震が発生すると観測されるもので、今回の余効変動は、そのような地震後に観測される通常の余効変動の範囲内と考えられます。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（１）、（２）の深部低周波地震（微動）と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動、2020年初頭からの紀伊半島南部の地殻変動及び2022年初頭からの静岡県西部から愛知県東部にかけての地殻変動は、それぞれ四国中部周辺、紀伊半島南部周辺及び渥美半島周辺から浜名湖周辺にかけてのプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、四国中部周辺の長期的ゆっくりすべりは、すでに停止していると考えられます。また、紀伊半島南部周辺の長期的ゆっくりすべりは、2024年秋頃から一時的に停滞していましたが、2025年初頭から再びゆっくりすべりが見られています。渥美半島周辺から浜名湖周辺にかけての長期的ゆっくりすべりは、すべりの中心が渥美半島周辺から浜名湖周辺に移動しています。

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び四国中部周辺、渥美半島周辺から浜名湖周辺にかけての長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。また、紀伊半島南部周辺での長期的ゆっくりすべりは、南海トラフ周辺の他の場所で観測される長期的ゆっくりすべりと同様の現象と考えられます。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートとの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

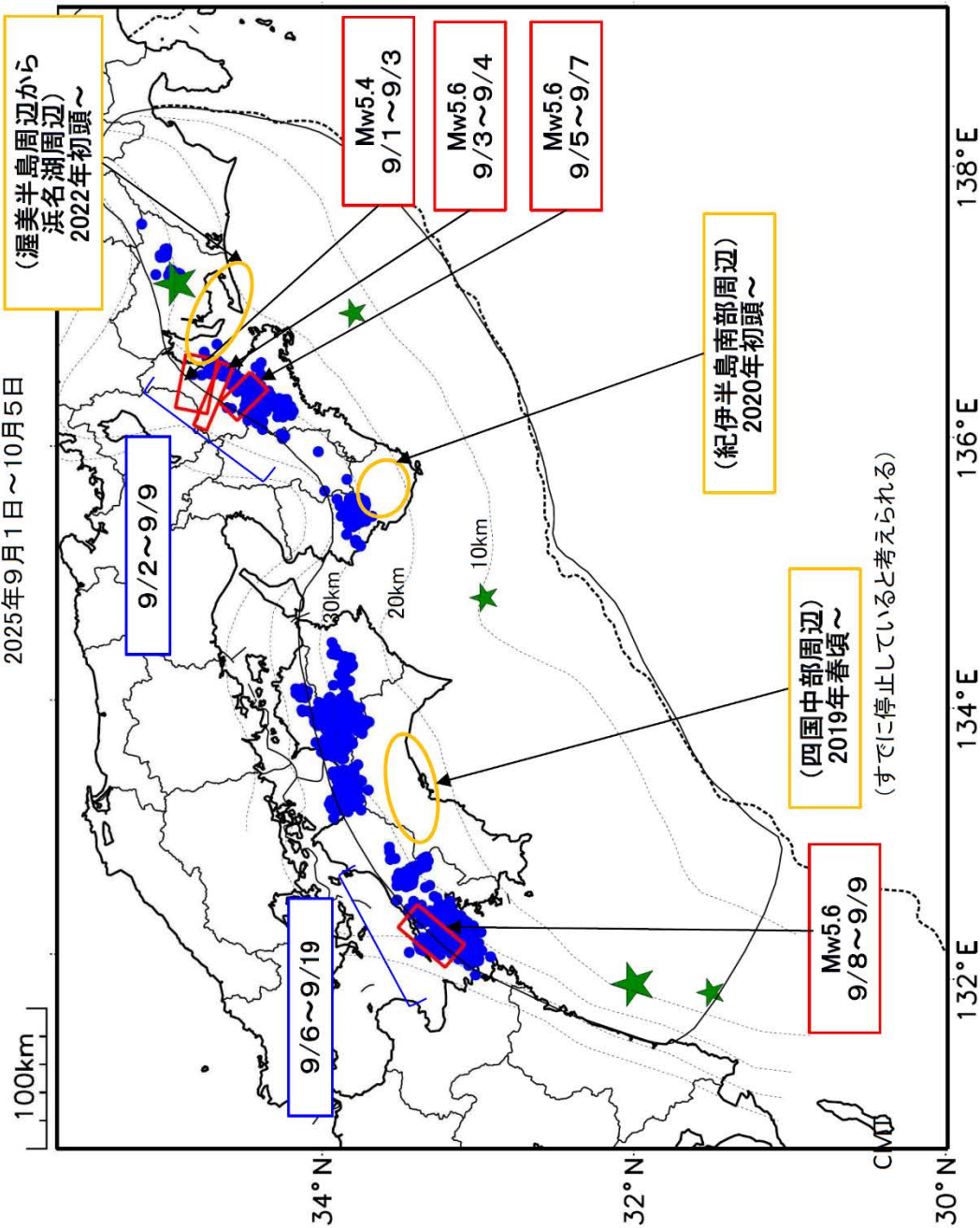
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2025年9月1日～10月5日



緑(★)
通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上の地震、大きさはMの大きさを示す)

青(●)
深部低周波地震(微動)

赤(□)
短期的ゆっくりすべり

黄(○)
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Baba et al.(2002)、Hirose et al.(2008)、Nakajima and Hasegawa(2007)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。
短期的ゆっくりすべり.....産業技術総合研究所の解析結果を示す。
長期的ゆっくりすべり.....国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和7年9月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和7年10月8日14時現在）。

口永良部島では、9月5日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。また火山現象に関する海上警報を解除しました。19日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

雌阿寒岳では、15日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

表1 令和7年10月8日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・ 警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	霧島山（新燃岳）、桜島
	入山危険	西之島※
	レベル2 （火口周辺規制）	雌阿寒岳、岩手山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、 浅間山、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、須美寿島※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山である ことに留意）	アトサヌプリ、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有 珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、十和 田、秋田焼山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、 吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、 草津白根山（本白根山）、新湯焼山、弥陀ヶ原、焼岳、 乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火 山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ 島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島 山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島 山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、 利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、 八幡平、鳴子、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、 赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカン ダナ山、利島、御蔵島、伊豆鳥島、孺婦岩、海形海山、 海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海 山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島 山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之 島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世 路岳、散布山、指臼岳、小田崩山、択捉焼山、択捉阿 登佐岳、ペルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、 泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

本資料は、気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、同東北、北陸、関東、中部、九州各地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、東京科学大学、名古屋大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、(国研)防災科学技術研究所、(国研)産業技術総合研究所、(国研)宇宙航空研究開発機構、北海道、(地独)北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所、青森県、東京都、神奈川県温泉地学研究所、新潟県、長野県、岐阜県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村、(公財)阿蘇火山博物館及び(公財)地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。((国研)は国立研究開発法人、(地独)は地方独立行政法人、(公財)は公益財団法人。)

【凡例】
火山名
(噴火警戒レベル、キーワード)
レベル対象外火山はキーワードのみ
※は火山現象に関する海上警報発表中



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（9月1日～30日）

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

雌阿寒岳【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】 ←15日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ。

ポンマチネシリ火口付近では、9月11日から火山性地震がやや増加する中で12日に火口方向が上がる傾斜変動を伴う火山性微動が発生し、その後、96-1火口で噴煙が増加しました。

15日に実施した現地調査や16日に北海道の協力により実施した上空からの観測では、96-1火口内には新たな噴気孔が認められ、ポンマチネシリ火口内及びその周辺にはごくわずかな火山灰の堆積を確認しました。12日から15日の間にごく小規模な噴火が発生したと考えられます。産業技術総合研究所の分析によると、この火山灰は、熱水変質を受けたと考えられる粒子及び結晶片から構成されていました。

ポンマチネシリ火口付近では、その後も火山性地震の増減や火口近傍の傾斜計で火口方向上がりの変動が続き、96-1火口の噴煙は増加した状態が続いていることから、火山活動が活発な状態です。

ポンマチネシリ火口から約500mの範囲では、噴火に伴い弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体などの指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

岩手山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS連続観測により2024年2月頃から見られている山体の深いところの膨張を示す地殻変動は、緩やかに継続しています。

黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、8月上旬以降少ない状態であるものの、2024年前半よりは多い状態で経過しています。

引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす

噴火が発生する可能性があります。

西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

草津白根山（白根山（湯釜付近））[火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

8月3日から湯釜付近を震源とする火山性地震が増減を繰り返しています。9月6日には傾斜変動を伴う振幅の小さな火山性微動が発生し、火山性地震も一時的に増加しました。

傾斜計による観測では、2024年6月頃から湯釜付近の地下浅部の膨張を示すと考えられる緩やかな地殻変動が認められています。噴気の化学成分比には、2024年6月頃から活発化を示す変化が認められています。全磁力連続観測では、2025年に入り湯釜付近の地下の温度上昇を示唆している可能性がある変化が認められています。白根山（湯釜付近）の火山活動は高まった状態が続いています。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

浅間山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

山体浅部を震源とする火山性地震は、2024年4月中旬以降増加した状態が続いており、その後も消長を繰り返しています。山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は、2024年5月以降、停滞しています。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は、2023年3月以前に比べ多い状態が続いていますが、2025年6月頃から次第に減少しています。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

ベヨネース列岩 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では2023年2月に変色水が認められていることから、海底噴火の発生に引き続き警戒が必要です。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

須美^{すみ} 寿^{すじま} 島 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

今期間、噴火は認められませんでした。2024年7月以降、須美寿島周辺で変色水がほぼ継続して認められており、今後、海底噴火が発生する可能性があります。

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

西之島 [火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報]

噴火は2023年10月を最後に観測されていませんが、山頂火口付近では噴気活動がみられ、島周囲に変色水が引き続き認められます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報]

硫黄島では、1日19時14分頃に千鳥ヶ浜で噴火が発生しました。その後、発生頻度はやや低下しているものの、断続的に噴火が発生しています。また、ミリオンダラーホールでは、ごく小規模な噴火が発生しました。

GNSS連続観測では、8月30日からの地震活動の活発化とともに観測された通常より大きな隆起は、元山の観測点では5日頃から沈降に転じましたが、千鳥ヶ浜の噴火地点に近い島の西部の観測点では停滞しています。

長期的に島全体の隆起を示す地殻変動が認められ、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生していることから、従来から小規模な噴火がみられていた領域や沿岸では、小規模な噴火の発生に警戒してください。

福德岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。活発な火山活動は継続しており、今後も噴火の可能性があります。

福德岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やペースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、火口周辺規制）〕

新燃岳では、断続的な噴火活動がみられています。9月は上旬に噴火が時々発生し、噴煙の高さは最高で火口縁上2,300mまで上がりました。

火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量はやや少ない状態で経過しました。

2024年10月下旬頃から火口直下を震源とする火山性地震が増減を繰り返しており、概ね多い状態で経過しました。

GNSS連続観測では、霧島山を挟む一部の基線で、2025年3月頃から霧島山深部の膨張を示すと考えられるわずかな伸びが認められていましたが、7月上旬頃からは停滞しています。

火山活動は活発な状態であることから、弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね3kmまで、火砕流が概ね2kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね3kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

2011年と同様に爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、噴火活動は低下した状態で推移しています。ごく小規模な噴火が時々発生しました。

昭和火口では、ごく小規模なものも含め噴火は発生しませんでした。

広域のGNSS連続観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的に継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には噴煙活動や熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

口永良部島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕 ←5日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ。火山現象に関する海上警報を解除。19日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ。

口永良部島では、2025年4月から山体の浅いところで地震活動が活発化し、火山性地震が多い状態でしたが、7月頃から減少した状態で経過しました。また、その他の観測データにも活動の高まりを示す特段の変化は認められません。これらのことから、5日11時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

その後も火山性地震は少ない状態で経過しており、噴火の可能性は低くなったと考えられることから、19日11時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

活火山であることから、新岳及び古岳の火口内では、火山灰等が噴出する可能性があります。また、新岳西側割れ目等の地熱域では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上1,800mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、火口中心から最大で約300mまで飛散しました。

GNSS連続観測では、2024年10月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆する変動が認められています。島の西側で発生していると推定される火山性地震は、2024年10月頃から増加傾向がみられています。9月中旬には主に島の西側で体に感じる地震が増加しました。

御岳火口では長期にわたり噴火活動が継続しており、今後も火口周辺に大きな噴石が飛散する噴火活動が継続すると考えられます。

御岳火口中心から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
東北地方	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	岩手山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2024年10月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年8月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年8月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2022年5月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月12日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年3月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年2月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替 2022年6月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年1月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年5月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年6月17日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年7月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意） 2023年1月26日噴火警報（周辺海域警戒）
	須美寿島	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2024年9月19日噴火警報（周辺海域警戒）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	海德海山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年8月23日噴火警報（周辺海域警戒） 2025年2月14日噴火予報（活火山であることに留意）
	噴火浅根	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2022年3月27日噴火警報（周辺海域警戒） 2023年9月21日噴火予報（活火山であることに留意）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒） 2021年8月16日噴火警報（周辺海域警戒）切替

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年7月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年5月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月9日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年10月13日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年10月20日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年2月24日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年3月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年4月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年1月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年4月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年5月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年7月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年7月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年7月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年7月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常）

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳) (つづき)		2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年8月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年3月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2025年4月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2025年5月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2021年4月25日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2022年7月24日噴火警報（レベル5、避難） 2022年7月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
	薩摩硫黄島（つづき）		2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替
九州地方・南西諸島	口永良部島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年5月25日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2022年7月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2023年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年6月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年7月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2024年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年4月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2024年10月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2024年12月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年2月14日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2025年4月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年6月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2025年9月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2025年9月19日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年6月23日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年7月29日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年9月17日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2022年7月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2022年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年1月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2023年3月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2023年6月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年1月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2024年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2024年3月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替

注）特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印及び**印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカシダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

各火山の活動状況及び予報警報事項（9月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。雌阿寒岳では、9月15日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。その他の火山の予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕 ←15日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ

ポンマチネシリ火口付近では、9月11日から火山性地震がやや増加する中で12日に火口方向が上がる傾斜変動を伴う火山性微動が発生し、その後、96-1火口で噴煙が増加しました。

15日に実施した現地調査や16日に北海道の協力により実施した上空からの観測では、96-1火口内には新たな噴気孔が認められ、ポンマチネシリ火口内及びその周辺にはごくわずかな火山灰の堆積を確認しました。12日から15日の間にごく小規模な噴火が発生したと考えられます。産業技術総合研究所の分析によると、この火山灰は、熱水変質を受けたと考えられる粒子及び結晶片から構成されていました。

ポンマチネシリ火口付近では、その後も火山性地震の増減や火口近傍の傾斜計で火口方向上がりの変動が続き、96-1火口の噴煙は増加した状態が続いていることから、火山活動が活発な状態です。

ポンマチネシリ火口から約500mの範囲では、噴火に伴い弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体などの指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

62-2火口、振子沢噴気孔群及びその周辺では引き続き噴煙・噴気が多く、熱活動が活発な状態が続いています。今後の火山活動の推移には注意が必要です。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

なお、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

羊蹄山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ニセコ〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年9月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（9月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル2（火口周辺規制）	岩手山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、十和田、秋田焼山、秋田駒ヶ岳 鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（9月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

GNSS 連続観測では、2023 年前半から主に十和田湖を挟む東西の基線でわずかな変化が認められていますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

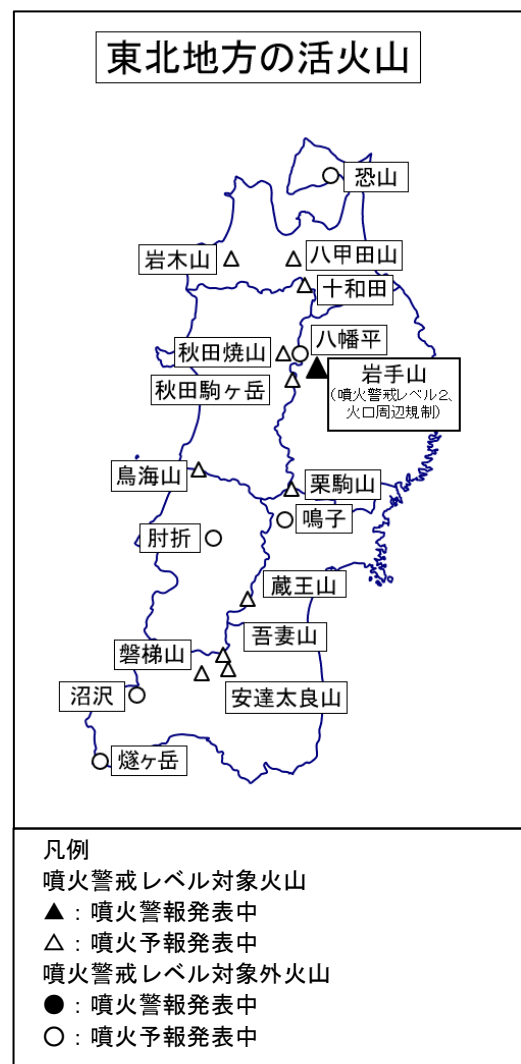
GNSS 連続観測では2020 年中頃から秋田焼山を挟む基線で伸びの変化が継続していますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

岩手山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

岩手山周辺の傾斜計やひずみ計、GNSS連続観測により2024年2月頃から見られている山体の深いところの膨張を示す地殻変動は、緩やかに継続しています。

黒倉山付近で発生している微小な火山性地震は、8月上旬以降少ない状態であるものの、2024年前半よりは多い状態で経過しています。

引き続き、西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。



西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年以降、火山性地震の発生頻度がやや高い状態で推移し、女^め岳^{だけ}付近では熱活動が継続していますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、活発化を示す傾向は認められません。一方で、火山ガスや噴気・地熱の活動は継続していますので、今後の火山活動の推移には留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震は2022年10月以前に比べて引き続きやや多い状態で経過していますが、その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

管内月間火山概況（令和7年9月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（9月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	草津白根山（白根山（湯釜付近））、浅間山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、須美寿島※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカダナ山、利島、御蔵島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京科学大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（9月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

8月3日から湯釜付近を震源とする火山性地震が増減を繰り返しています。9月6日には傾斜変動を伴う振幅の小さな火山性微動が発生し、火山性地震も一時的に増加しました。

傾斜計による観測では、2024年6月頃から湯釜付近の地下浅部の膨張を示すと考えられる緩やかな地殻変動が認められています。噴気の化学成分比には、2024年6月頃から活発化を示す変化が認められています。全磁力連続観測では、2025年に入り湯釜付近の地下の温度上昇を示唆している可能性がある変化が認められています。白根山（湯釜付近）の火山活動は高まった状態が続いています。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

山体浅部を震源とする火山性地震は、2024年4月中旬以降増加した状態が続いており、その後も消長を繰り返しています。山体の西側での膨張を示すと考えられる傾斜変動は、2024年5月以降、停滞しています。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は、2023年3月以前に比べ多い状態が続いていますが、2025年6月頃から次第に減少しています。引き続き、山頂火口から概ね2kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷周辺の地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動も認められませんが、地獄谷では活発な熱活動が続いていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近の微小な地震活動が継続しています。GNSS連続観測では、山頂付近での緩やかな膨張を示すと考えられる変化が続いています。山頂付近の噴気の状況に変化は認められません。

山頂付近の地震活動や地殻変動に加え、焼岳周辺では数年おきに震度1以上を観測する地震を含む活発な地震活動がみられるなど、中長期的に焼岳の火山活動は高まってきていますので、引き続き今後の火山活動の推移に注意が必要です。

山頂付近を含む想定火口域内では、突発的に火山ガス等が噴出する可能性があります。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。また、噴気地帯にはとどまらないでください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地獄谷火口の一部の噴気孔では引き続き勢よく噴気が出ており、地熱域の温度は高い状態が継続していますが、長期的には温度の低下傾向がみられます。

地震活動は低調に経過しており、傾斜計及び GNSS 連続観測では、火山活動によるとみられる特段の地殻変動は認められません。

地獄谷火口内では、突発的な火山灰等の噴出に注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制に従い、また、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調に経過しています。火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

大涌谷周辺の想定火口域では、活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意が必要です。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

9月9日から10日にかけて伊豆大島の西方沖を震源とする地震が増加しましたが、11日以降、地震回数は減少しています。過去にも地震活動が一時的に活発化したことがあり、今回も同様の活動と考えられます。熱活動は低調に経過し、火山性微動も発生しておらず、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。地下深部へのマグマ供給によると考えられる1986年の噴火以降の長期的な島全体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでに供給されたマグマは地下深部に蓄積されていると考えられることから、今後火山活動が活発化する可能性がありますので、火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動や噴煙活動は低調で、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も極めて少ない状態が続いています。一方、主火孔周辺の地熱域では2022年以降温度の上昇や放熱率の増加傾向が認められています。また中長期的な地殻変動では、山体深部の膨張を示す地殻変動が続いており、地下のマグマの蓄積が進んでいると考えられます。

火口内での噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰等の噴出に警戒が必要です。地元自治体等の指示に従って、危険な地域には立ち入らないでください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ベヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火や変色水等の特異事象は認められなかったものの、明神礁付近では2023年2月に変色水が認められていることから、海底噴火の発生に引き続き警戒が必要です。

ベヨネース列岩（明神礁）の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。また、噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

須美^{すみ}寿^{すじま}島〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

今期間、噴火は認められませんが、2024年7月以降、須美寿島周辺で変色水がほぼ継続して認められており、今後、海底噴火が発生する可能性があります。

須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

噴火は2023年10月を最後に観測されていませんが、山頂火口付近では噴気活動がみられ、島の周囲に変色水が引き続き認められます。

山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

硫黄島では、1日19時14分頃に千鳥ヶ浜で噴火が発生しました。その後、発生頻度はやや低下しているものの、断続的に噴火が発生しています。また、ミリオンダラーホールでは、ごく小規模な噴火が発生しました。

GNSS連続観測では、8月30日からの地震活動の活発化とともに観測された通常より大きな隆起は、元山の観測点では5日頃から沈降に転じましたが、千鳥ヶ浜の噴火地点に近い島の西部の観測点では停滞しています。

長期的に島全体の隆起を示す地殻変動が認められ、多くの噴気地帯や噴気孔があり、各所で小規模な噴火が時々発生していることから、従来から小規模な噴火がみられていた領域や沿岸では、小規模な噴火の発生に警戒してください。

福德岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

2021年8月下旬以降、噴火は認められないものの、引き続き、変色水域が確認されています。活発な火山活動は継続しており、今後も噴火の可能性があります。

福德岡ノ場の周辺海域では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石やベースサージ（横なぐりの噴煙）に警戒してください。噴火による浮遊物（軽石）にも注意が必要です。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年9月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

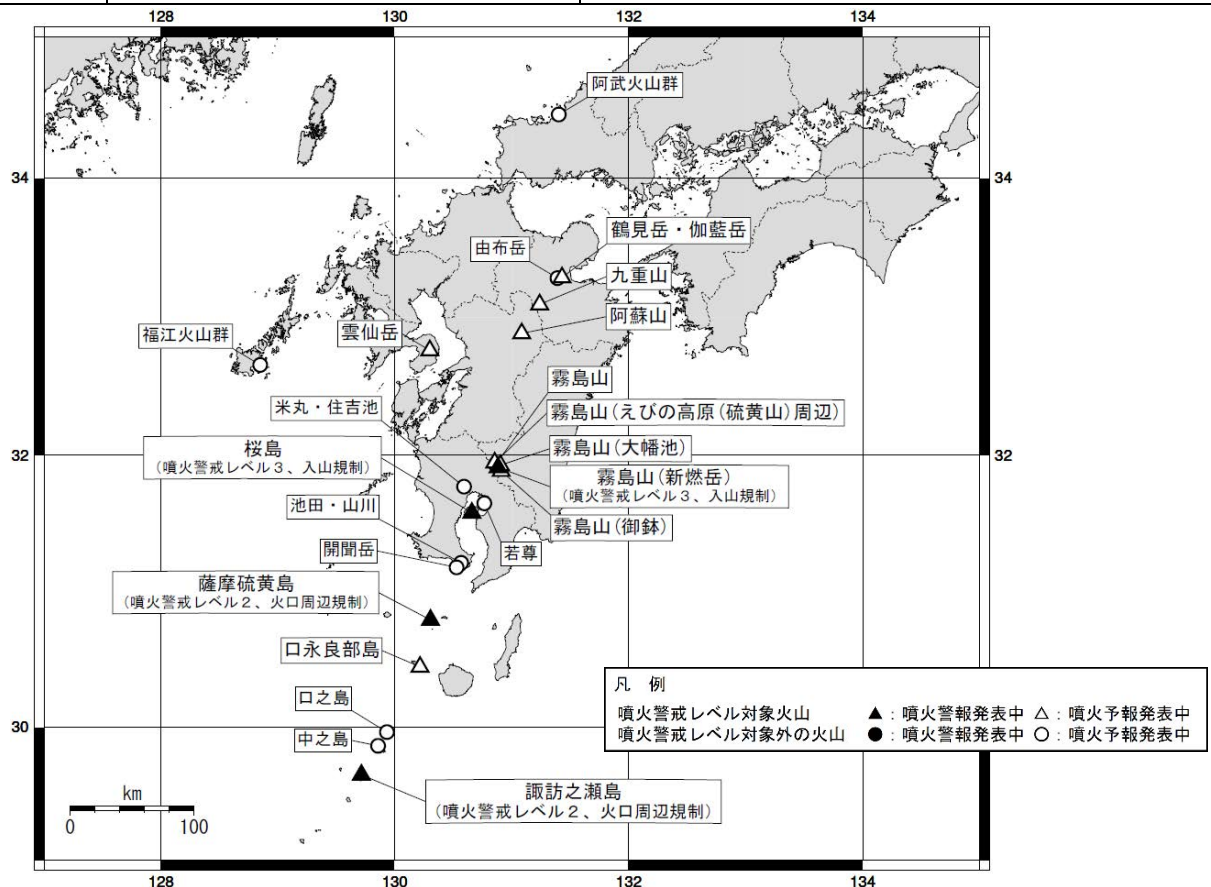
○ 九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年9月）

福岡管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和7年9月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	霧島山（新燃岳）、桜島
	レベル2（火口周辺規制）	薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（御鉢）、口永良部島
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村、阿蘇火山博物館及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（9月1日～30日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

口永良部島では、5日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。また火山現象に関する海上警報を解除しました。19日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

つるみだけ がらんだけ 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、長期的にはB型地震¹⁾が時々発生しています。その他の火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

鶴見岳・伽藍岳の想定火口域内では、噴気、火山ガス等の噴出がみられますので、注意してください。

くじゅうさん 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態であり、噴気地帯の状況にも特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。長期的には地熱域の温度は低下していますが、硫黄山付近の噴気地帯地下の温度上昇を示す全磁力の変化は継続しています。今後の火山活動に留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

あそさん 阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山性微動の振幅は小さな状態で、火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量は少ない状態で経過するなど、火山活動は低下した状態で推移しています。

火口内では、土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

うんぜんだけ 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま こうげん いおうやま しゅうへん 霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。硫黄山付近の浅いところを震源とする火山性地震は少ない状態で経過しました。

硫黄山では、現時点では噴火の兆候は認められませんが、活火山であることから、現在活発な噴気活動がみられている硫黄山火口内、及び硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。

地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くにはとどまらないでください。

きりしまやま おおはたいけ 霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

きりしまやま しんもえだけ

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

新燃岳では、断続的な噴火活動がみられています。9月は上旬に噴火が時々発生し、噴煙の高さは最高で火口縁上2,300mまで上がりました。

火山ガス（二酸化硫黄）の1日あたりの放出量はやや少ない状態で経過しました。

2024年10月下旬頃から火口直下を震源とする火山性地震が増減を繰り返しており、概ね多い状態で経過しました。

GNSS 連続観測では、霧島山を挟む一部の基線で、2025年3月頃から霧島山深部の膨張を示すと考えられるわずかな伸びが認められていましたが、7月上旬頃からは停滞しています。

火山活動は活発な状態であることから、弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね3kmまで、火砕流が概ね2kmまで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね3kmの範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

2011年と同様に爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま おはち

霧島山（御鉢）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内でごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、噴火活動は低下した状態で推移しています。ごく小規模な噴火が時々発生しました。

昭和火口では、ごく小規模なものも含め噴火は発生しませんでした。

広域のGNSS 連続観測によると、姶良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部にマグマが長期にわたり蓄積した状態と考えられます。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は概ね多い状態であることから、今後も噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつま いおうじま

薩摩 硫黄島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

火山性地震や火山性微動の発生状況に特段の変化はありません。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は1日あたり1,000トン前後の状態が長期的に継続しており、時折噴煙が高くなるほか、夜間に火映を観測しています。長期的には噴煙活動や熱活動が高まった状態が続いていることから、硫黄岳火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。

硫黄岳火口の中心から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

くちのえらぶじま

口永良部島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕←5日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ。火山現象に関する海上警報を解除。19日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ。

口永良部島では、2025年4月から山体の浅いところで地震活動が活発化し、火山性地震が多い状態でしたが、7月頃から減少した状態で経過しました。また、その他の観測データにも活動の高まりを示す特段の変化は認められません。これらのことから、5日11時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

その後も火山性地震は少ない状態で経過しており、噴火の可能性は低くなったと考えられることから、19日11時00分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

活火山であることから、新岳及び古岳の火口内では、火山灰等が噴出する可能性があります。また、新岳西側割れ目等の地熱域では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

なかのしま

中之島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

すわのせじま

諏訪之瀬島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

御岳（おたけ）火口では、噴火活動が続いています。

噴火に伴う噴煙は、最高で火口縁上1,800mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は、火口中心から最大で約300mまで飛散しました。

GNSS連続観測では、2024年10月以降、島の西側やや深部におけるマグマの蓄積量の増加を示唆する変動が認められています。島の西側で発生していると推定される火山性地震は、2024年10月頃から増加傾向がみられています。9月中旬には主に島の西側で体に感じる地震が増加しました。

御岳火口では長期にわたり噴火活動が継続しており、今後も火口周辺に大きな噴石が飛散する噴火活動が継続すると考えられます。

御岳火口中心から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 一般的に、火山性地震のうち、相が不明瞭で、比較的周期が長いものをB型地震と呼んでいます。火道内のガスの移動やマグマの発泡などにより発生すると考えられています。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和7年9月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

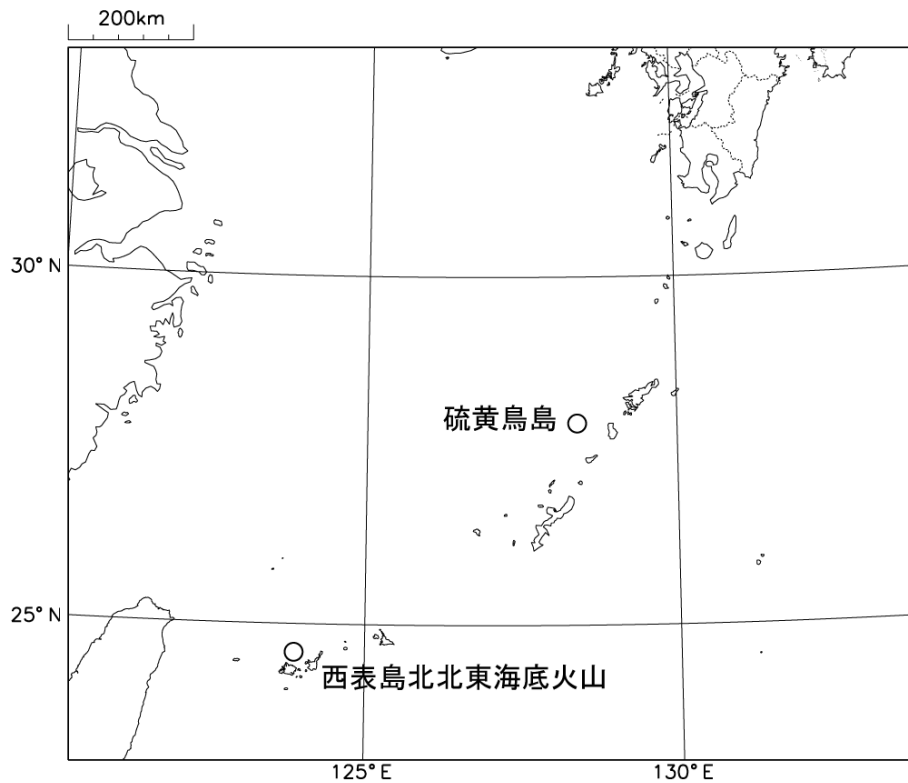
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

硫黄島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和7年9月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報 及び予報の状況	発表した火山現象に関する 特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第93～101号	1日、5日、8日、12 日、15日、 16時00分	南岳山頂火口で噴火活動継続。噴火、噴煙、 火映、火山性地震、微動の発生状況。 傾斜計及び伸縮計で山体が膨張した状態が 維持。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は1700 ～2800[t/日](5, 8, 19日)で非常に多い。 GNSS観測で、始良カルデラ(鹿児島湾奥部) を挟む基線で地下深部の膨張を示す長期の 緩やかな伸びがみられる。 始良カルデラ深部にマグマが蓄積した状 態、火山ガスも概ね多いことから、今後も噴 火活動が継続すると考えられる。
		降灰予報(速報)	(今期間発表なし)	噴火発生から1時間以内に予想される、降 灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	(今期間発表なし)	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に 予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第85～93号	1日、5日、8日、12 日、15日、19日、22日、 26日、29日 16時00分	3日及び5日に噴火。3日の現地調査で南 西側で降灰を確認、霧島市牧園町の一部で 多量。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は300～ 400[t/日](1, 12, 24, 25日)でやや少ない。火 口直下の火山性地震は増減を繰り返す多 い。火山性微動は4日以降ない。GNSS観測 で霧島山を挟む一部の基線で、深部の膨張 を示すわずかな伸びは7月上旬頃から停滞。 火山活動は活発。火口から概ね3kmの範囲 で大きな噴石などに警戒。
		降灰予報(速報)	3日 11時39分 13時11分	噴火発生から1時間以内に予想される、降 灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	3日 11時48分 13時20分	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に 予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第58号	1日 16時00分	浅部の地震活動は7月中旬頃から減少し少 ない状態。主に古岳火口付近で発生。5～6 日に現地調査。26日に上空から観測(鹿児 島県協力)。火山ガス(二酸化硫黄)放出量 は少ない。GNSS観測で2023年の膨張は維 持。新岳及び古岳火口から概ね2km範囲、 向江浜地区から新岳南西にかけて海岸まで の範囲に影響する噴火の可能性はある。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	5日 11時00分	山体浅部の地震活動は7月頃から減少。新 岳及び古岳火口から1kmを超え、また新岳 火口から西側2kmを超えて影響する噴火の 可能性は低くなった。引き続き火口周辺に 影響する噴火の可能性はある。
		解説情報 第59～60号	5日 11時10分 12日 16時00分	火山性地震は7月頃から減少、火山ガス(二 酸化硫黄)放出量は少ない。GNSS観測で2023 年の古岳付近の膨張は更なる膨張はない。 7～9日の現地調査で特段の変化はない。 火山性地震は中長期的には活発。火口の周 辺に影響する程度の噴火の可能性はある。
	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	噴火予報	19日 11時00分	4月から活発化した山体浅部の地震活動は 7月頃から減少し少ない状態。他のデータ にも変化はない。火山活動は低下し火口周 辺に影響する噴火の可能性は低くなった。
		解説情報 第61号	19日 11時10分	山体浅部の地震活動は少ない。火山ガス(二 酸化硫黄)放出量は少ない。7～9日の現地 調査で特段の変化はない。火口周辺に影響 する噴火の可能性は低くなったと判断。
雌阿寒岳 (次頁へ続く)	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報 第1～4号	12日 16時30分 19時45分 13日、14日16時00分	11日からボンマチネシリ火口付近で小さな 火山性地震が増加、12日に約7分間の火山 性微動と火口方向が上がる傾斜変動を観 測。噴気の量が増加。今後の情報に注意。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	15日 15時20分	火山活動がやや活発。15日の現地観測で熱 活動の活発化を確認。ボンマチネシリ火口 から約500mの範囲に影響する噴火の可能 性がある。

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
(前頁の続き)				
雌阿寒岳		解説情報 第5～13号	15日 15時50分 16日～19日、22日、24日、26日、29日 16時00分	15日の機動観測と16日の上空からの観測（北海道協力）で、ボンマチネシリ火口内と近傍に火山灰の明瞭な堆積を確認。機動観測では96-1火口で10日に比べ新たな噴気孔の形成や火口内の温度上昇も確認。噴煙の量は多い。12日からの火口方向が上がる傾斜変動は引き続き緩やかに継続。ボンマチネシリ火口付近の地震活動は、増減を繰り返し継続。ボンマチネシリ火口から約500mの範囲に影響する噴火の可能性ある。
岩手山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第38～41号	5日、12日、19日、26日 16時00分	黒倉山付近の微小な火山性地震は8月上旬以降少ない。監視カメラでは噴気、地熱域及び地表面温度に大きな変化はない。傾斜計やひずみ計、GNSS観測で2024年2月頃からの山体深部の膨張を示す変動は緩やかに継続。西岩手山（大地獄谷・黒倉山から姥倉山）の想定火口から概ね2kmの範囲に影響する噴火の可能性ある。
草津白根山 (白根山(湯釜 付近))	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第36～65号	1～30日 16時00分	火山性地震が増減を繰り返し発生。6日と27日にわずかな傾斜変動を伴う小さな火山性微動が発生。傾斜計で昨年6月頃から地下浅部の膨張を示す緩やかな変動、噴気の化学成分比に同年6月頃から活発化を示す変化、全磁力連続観測で今年に入り地下の温度上昇を示唆する変化が認められる。火山活動が高まり湯釜火口から概ね1km範囲に影響する噴火の可能性ある。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第70～78号	1日、5日、8日、12日、15日、19日、22日、 26日、29日 16時00分	火山性地震は2024年4月中旬以降増加した状態。同3月中旬からの山体西側の膨張を示す傾斜変動は5月以降は停滞。火山ガス（二酸化硫黄）放出量は70～300[t/日]（2,9,25日）、2023年3月以前より多い。火口から概ね2kmに影響する噴火の可能性ある。
硫黄島	火口周辺警報 (火口周辺危険)	解説情報 第1号	2日 11時00分	1日に西海岸で噴火が発生。噴煙の高さ1000m以上。その後勢いは弱り継続。8月30日頃から地震活動の活発化と通常より大きな隆起を観測。従来噴火がみられた領域や沿岸で、引き続き噴火に警戒。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第35～39号	1日、8日、15日、22日、29日 16時00分	白色の噴煙と夜間に時々高感度カメラで火映を観測。火山性地震は少ない。GNSS観測で山体の膨張を示す変化はない。長期的に熱活動や噴煙活動が高まった状態。火口周辺に影響する噴火の可能性あり。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第35～41号	1日、8日、15日 16時00分 19日 09時00分 22日、29日 16時00分	御岳火口で噴火活動継続。噴火、爆発、噴煙、火映の状況。大きな噴石の飛散。集落（火口から南南西3.5km）で降灰（村役場出張所による）。火山性微動はときどき発生。島の西側付近と推定される火山性地震は、昨年10月頃から中長期的な増加傾向。12日に震度1。17日20時頃から増加し震度5弱を観測。その後22日までに震度4が3回。22日頃から減少。噴火活動に特段の変化はない。GNSS観測では2024年10月以降、島の西側やや深部でマグマ蓄積量増加を示すわずかな変動。長期に噴火活動が継続し御岳火口周辺で大きな噴石飛散の可能性ある。
		降灰予報(速報)	16日 08:22, 27日 18:49, 22:59, 28日 02:16	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	16日 08:33, 27日 19:02, 23:09, 23:30, 28日 01:57, 02:25	噴火発生から6時間先まで（1時間ごと）に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。

注1）表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2）雌阿寒岳、岩手山、草津白根山（白根山(湯釜付近)）、浅間山、霧島山（新燃岳）、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報（定時）を発表している。雌阿寒岳は15日23時に開始した。口永良部島は19日8時で終了した。

● 世界の主な地震

令和7年（2025年）9月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

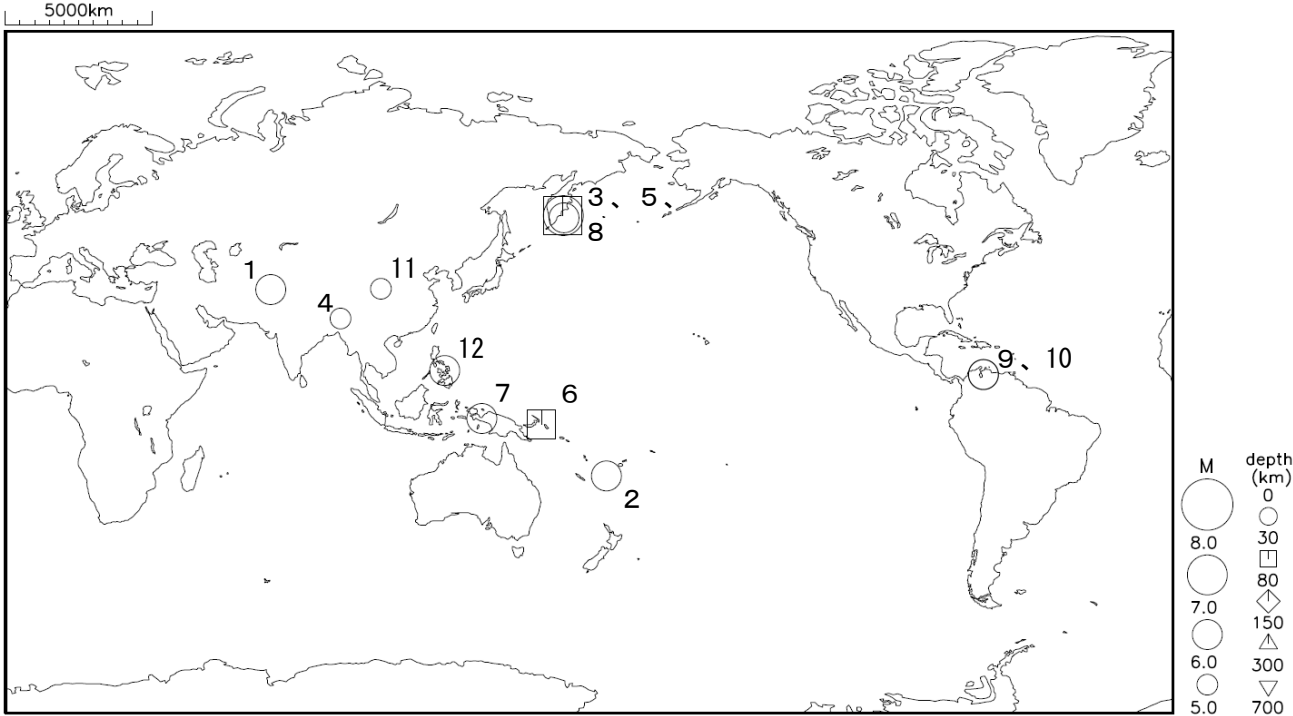


図1 令和7年（2025年）9月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和7年（2025年）9月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北 西	遠 地
1	09月01日04時17分	N34° 42.6′	E 70° 48.5′	8			6.0 _G	アフガニスタン南東部	死者1,992人など		
2	09月09日06時47分	S21° 1.5′	E173° 42.7′	10			6.4	バヌアツ諸島			
3	09月13日11時37分	N53° 6.2′	E160° 17.6′	39			7.4 _G	ロシア、カムチャツカ半島東岸		○	○
4	09月14日20時11分	N26° 36.3′	E 92° 11.7′	29			5.5	インド北東部	負傷者2人など		
5	09月16日01時34分	N52° 41.5′	E160° 42.1′	24			6.0	ロシア、カムチャツカ半島東方沖			
6	09月17日01時59分	S 5° 24.3′	E153° 49.5′	41			6.0	バブアニューギニア、ニューアイルランド			
7	09月19日03時19分	S 3° 36.8′	E135° 31.5′	10			6.1	インドネシア、イリアンジャヤ			
8	09月19日03時58分	N53° 11.5′	E160° 30.7′	20			(7.8)	ロシア、カムチャツカ半島東岸	津波観測0.28m（マウイ島）など	○	○
9	09月25日07時21分	N 9° 55.3′	W 70° 43.0′	8			6.2	ベネズエラ			
10	09月25日12時51分	N 9° 55.6′	W 70° 41.4′	14			6.3	ベネズエラ			
11	09月27日06時49分	N34° 55.8′	E104° 34.9′	10			5.2	中国、カンスー省	負傷者11人など		
12	09月30日22時59分	N11° 9.0′	E124° 8.2′	10			(6.9)	フィリピン諸島、レイテ	死者68人など	○	○

・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2025年10月1日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。

・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2025年10月6日現在) による。

・地震発生時刻は日本時間 [日本時間＝協定世界時＋9時間] である。

・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。

・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

・海外の津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration)による (2025年10月1日現在)。

9月19日 ロシア、カムチャツカ半島東岸の地震

2025年9月19日03時58分（日本時間、以下同じ）にロシア、カムチャツカ半島東岸の深さ20kmでMw7.8（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと北米プレートの境界で発生した。この地震により、ハワイのマウイ島で0.28mなどの津波を観測した。

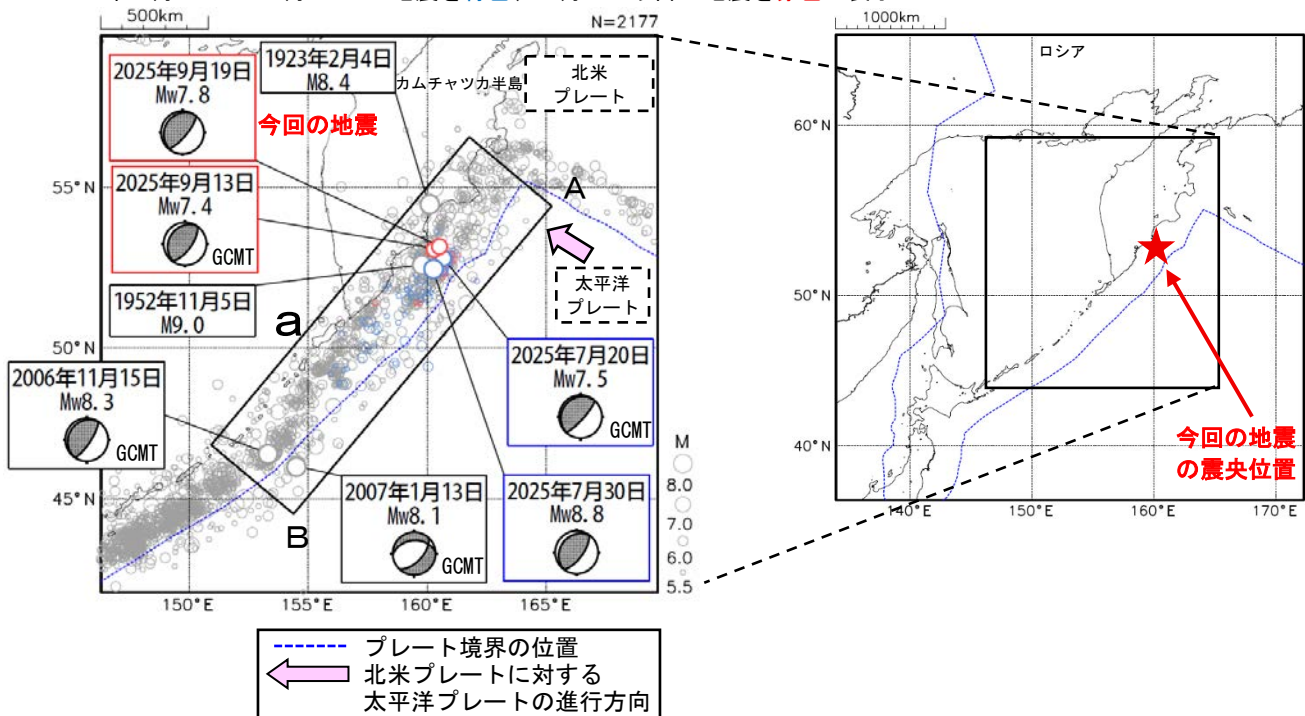
今回の地震の震央付近では、2025年7月20日15時49分にMw7.5（MwはGlobal CMTによる）の地震が、7月30日08時24分にMw8.8（Mwは気象庁による）の地震が発生し、地震活動が活発になった。また、2025年9月13日11時37分にMw7.4（MwはGlobal CMTによる）の地震が発生した。

1904年以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近では、M7.0以上の地震が時々発生している。1952年11月5日にはロシア、カムチャツカ半島東方沖でM9.0の地震が発生し、北海道から九州の太平洋沿岸を中心に津波を観測した。各地で家屋の浸水があり、計1200棟に達するなどの被害が生じた（被害は、「日本被害地震総覧」）による。

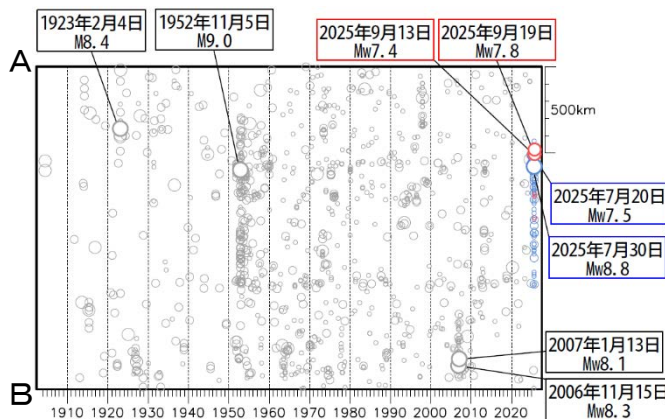
震央分布図

（1904年1月1日～2025年9月30日、深さ0～200km、 $M \geq 5.5$ ）

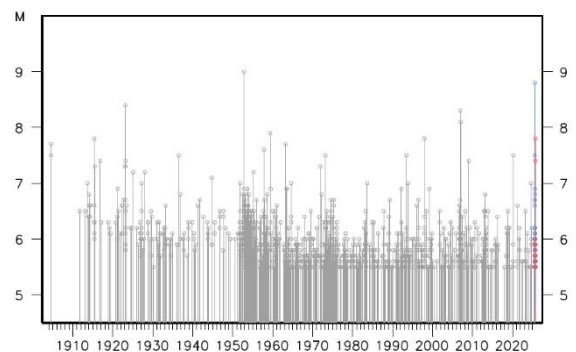
2025年7月20日～8月31日の地震を青色、9月1日以降の地震を赤色で表示



領域a内の時空間分布図（A-B投影）



領域a内のM-T図



※震源要素は、2021年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 12（1904-2021）、2022年以降は米国地質調査所（USGS）による（2025年10月1日現在）。ただし、吹き出しを付けた地震のうち、1952年11月5日の地震のMはUSGS、2006年11月15日、2007年1月13日、2025年7月20日及び同年9月13日の地震のMw及び発震機構はGlobal CMTによる。2025年7月30日08時24分及び今回の地震のMw及び発震機構は気象庁による。なお、1904年から1959年ごろまでの地震の検知能力はM6.0程度である。海外の津波の高さは米国海洋大気庁（NOAA）による（2025年10月1日現在）。プレート境界の位置とプレートの進行方向はBird（2003）*1より引用。

*1参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

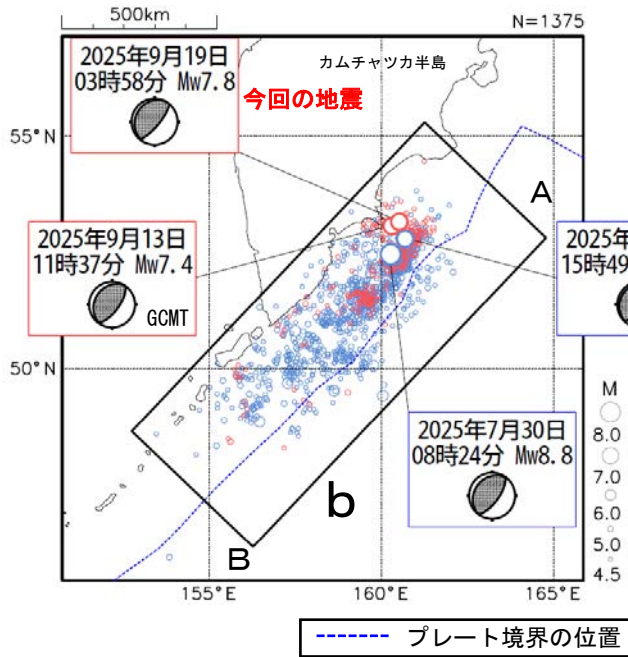
令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

震央分布図

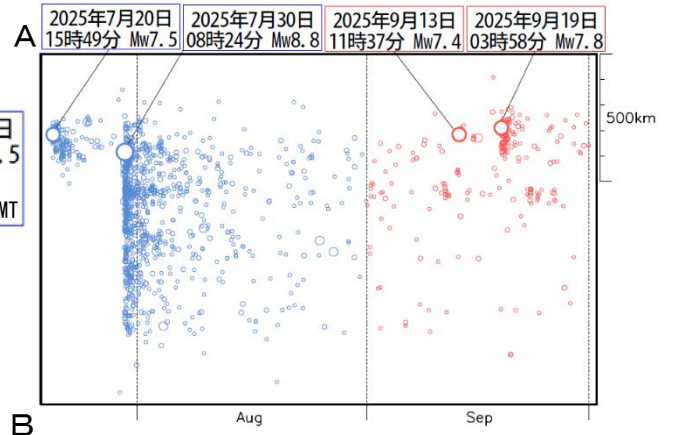
(2025年7月20日～9月30日、深さ0～200km、 $M \geq 4.5$)

2025年7月20日～8月31日の地震を青色、

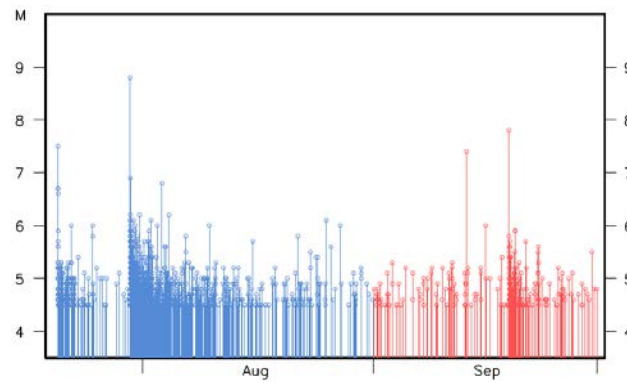
9月1日以降の地震を赤色で表示



領域b内の時空間分布図 (A-B投影)



領域b内のM-T図



9月30日 フィリピン諸島、レイテの地震

2025年9月30日22時59分（日本時間、以下同じ）にフィリピン諸島、レイテの深さ10kmでMw6.9（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁による）は東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

気象庁は、この地震に対して、同日23時18分に北西太平洋津波情報を発表した。また、同日23時20分に遠地地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。また、この地震により、死者68人等の被害を生じた。

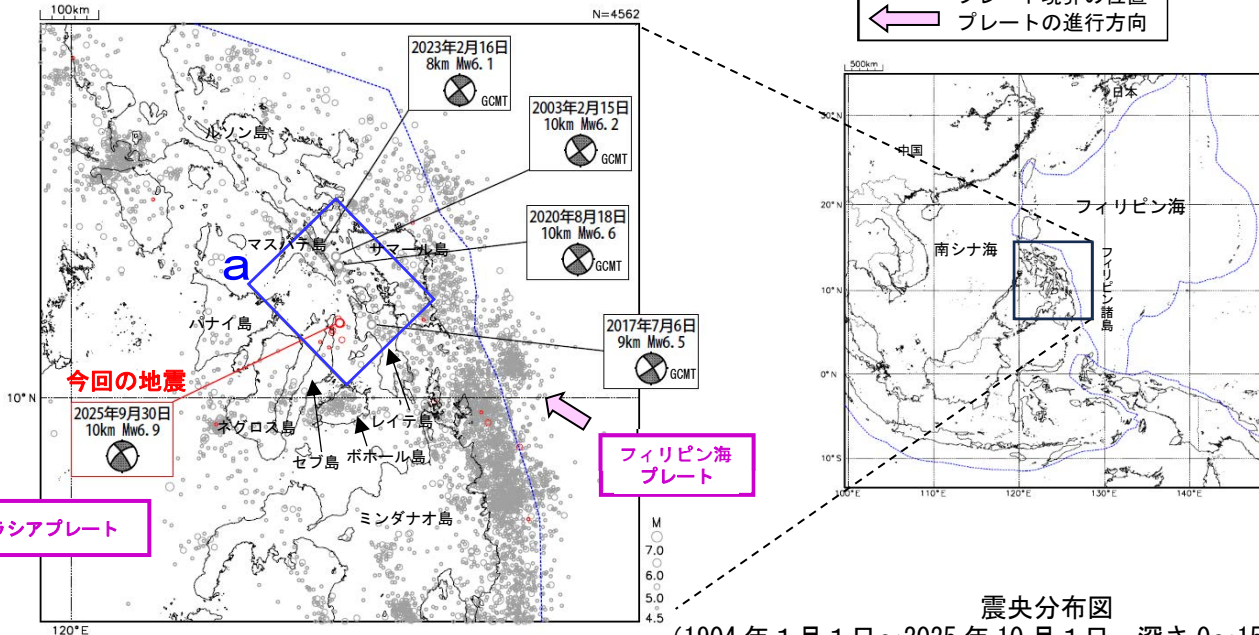
2001年以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M6.0以上の地震が時々発生している。

1904年以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域b）では、M7を超える地震が時々発生している。2013年10月15日に発生したMw7.1の地震（Mwは気象庁による）により、死者222人等の被害が生じた。

震央分布図

（2001年1月1日～2025年10月1日、深さ0～150km、 $M \geq 4.5$ ）

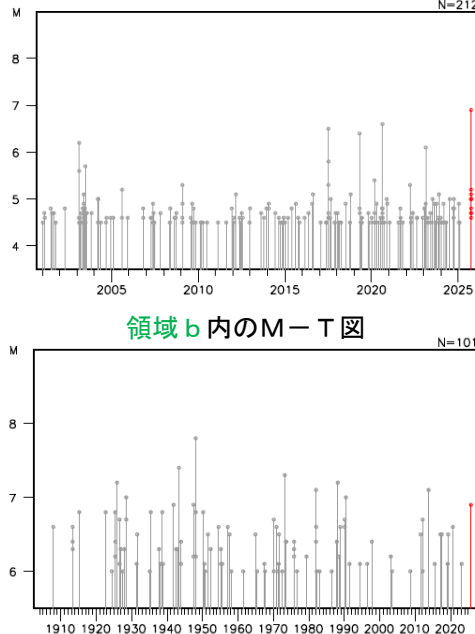
2025年9月の地震以降に発生した地震を赤く表示



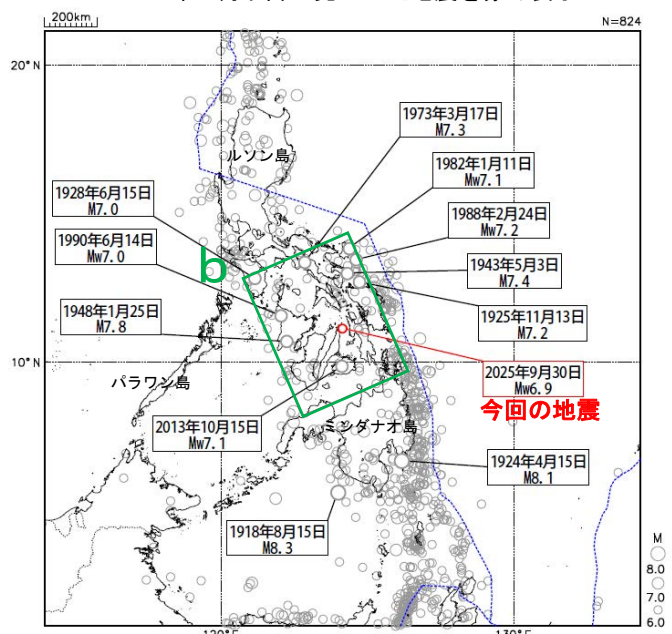
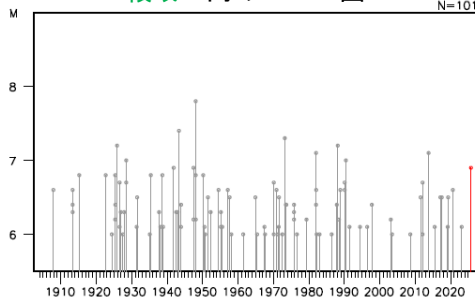
震央分布図

（1904年1月1日～2025年10月1日、深さ0～150km、 $M \geq 6.0$ ）

2025年9月以降に発生した地震を赤く表示



領域b内のM-T図



※本資料中、2013年10月15日の地震と今回の地震のMwは気象庁による、また図中のその他の吹き出しの地震のMwはGlobalCMTによる。今回の地震の発震機構は気象庁による、その他の吹き出しの地震の発震機構はGlobalCMTによる。その他の震源要素は、2001年以降の活動を示した図（上図）については米国地質調査所（USGS）（2025年10月2日現在）により、1904年以降の活動を示した図（下図）については、2021年まではISGEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 12（1904～2021）、2022年以降はUSGSによる（2025年10月2日現在）。また今回の地震の被害は、OCHA（UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所）による（2025年10月3日現在）。その他の地震の被害は、宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）*より引用。

* 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

● 世界の主な火山活動

令和7年（2025年）9月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。



図 令和7年（2025年）9月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (https://volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。

●特集 2025年9月1日 アフガニスタン南東部の地震

（１）概要及び最近の地震活動（注１）

2025年9月1日04時17分（日本時間、以下同じ）にアフガニスタン南東部の深さ8kmでMw6.0の地震（MwはGlobal CMTによるモーメントマグニチュード）が発生した。この地震は、発震機構（Global CMTによる）が北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。今回の地震により、死者1,992人、負傷者3,631人などの被害が生じた（被害は、2025年10月6日現在、国連人道問題調整事務所による）。

今回の地震の震央周辺は、北側にあるユーラシアプレートに対して、南側にあるインド・オーストラリアプレートが北北東方向に移動して衝突する地域であり、地震活動が活発な地域である。

1980年以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（図1-1の領域a）ではM6.0以上の地震が時々発生しており、2005年10月8日にはMw7.6の地震が発生し、死者86,000人以上などの被害が生じた。2022年6月22日にはMw6.1の地震が発生し、死者1,036人などの被害が生じた。

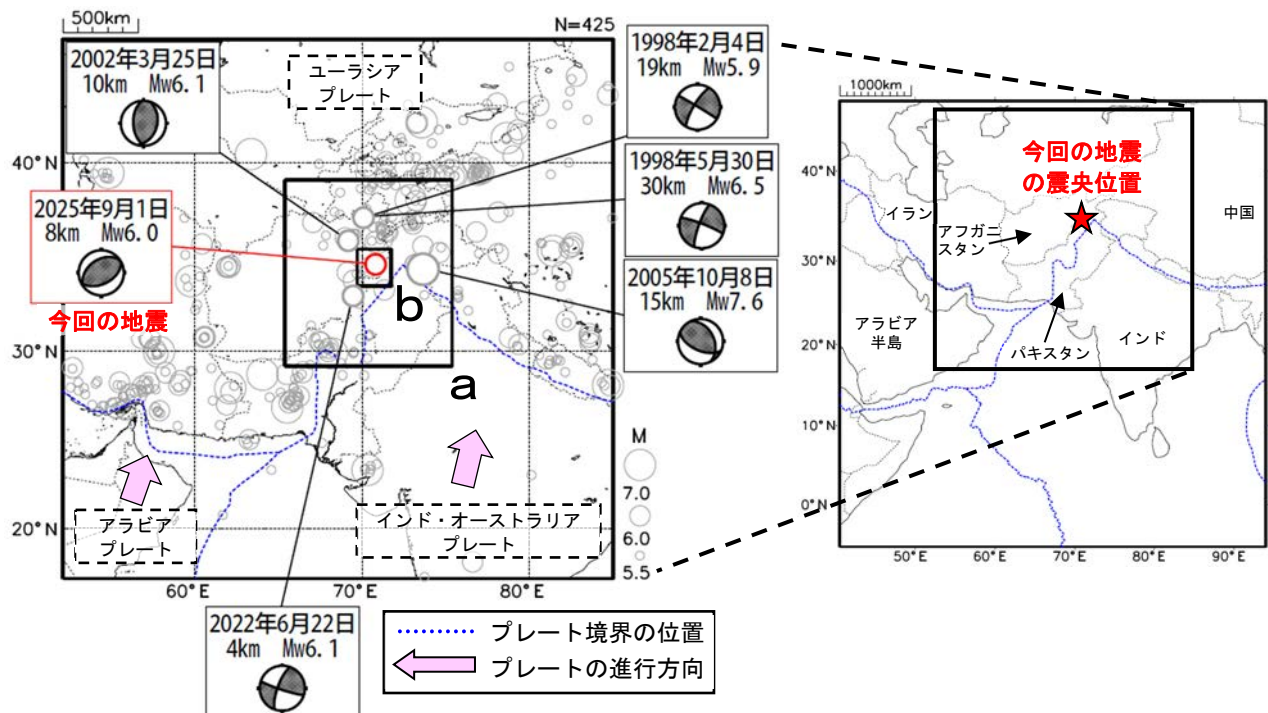


図1-1 震央分布図（1980年1月1日～2025年9月30日、深さ0～100km、 $M \geq 5.5$ ）
2025年9月の地震を赤く表示。吹き出しは領域a内で被害が死者1,000人以上の地震。

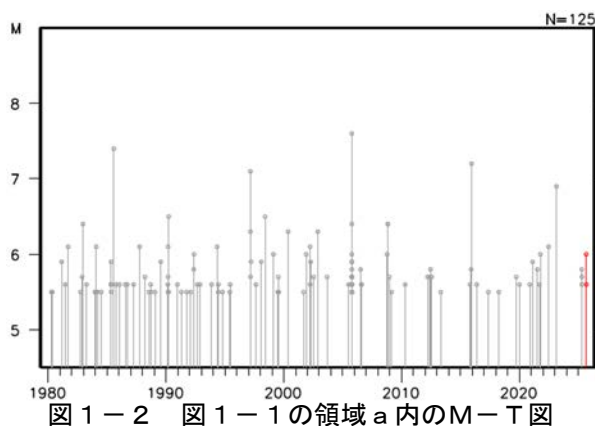


図1-2 図1-1の領域a内のM-T図

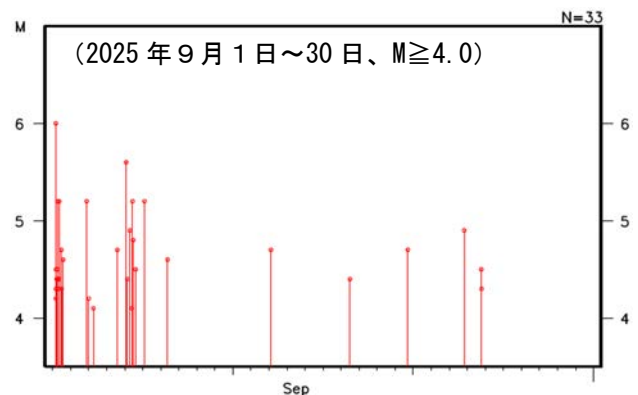


図1-3 図1-1の領域b内のM-T図

（注１）震源要素は、2021年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 12(1904-2021)、2022年以降は米国地質調査所(USGS)による(2025年10月1日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMwはGlobal CMTによる。地震の被害は、今回の地震と2022年6月22日の地震の被害は、OCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2025年10月6日現在)、2005年10月8日の地震の被害は理科年表、その他の地震は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置とプレートの進行方向はBird(2003)^{*1}より引用。

^{*1}参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

（2）今回の地震の発震機構（注2）

今回の地震の震央周辺の発震機構の分布を見ると、概ね北北西－南南東方向に圧力軸を持つ逆断層または横ずれ断層型の地震が多く発生している（図2－1、図2－2）。今回の地震の発震機構は北北西－南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、これまでの地震の傾向と調和的である。

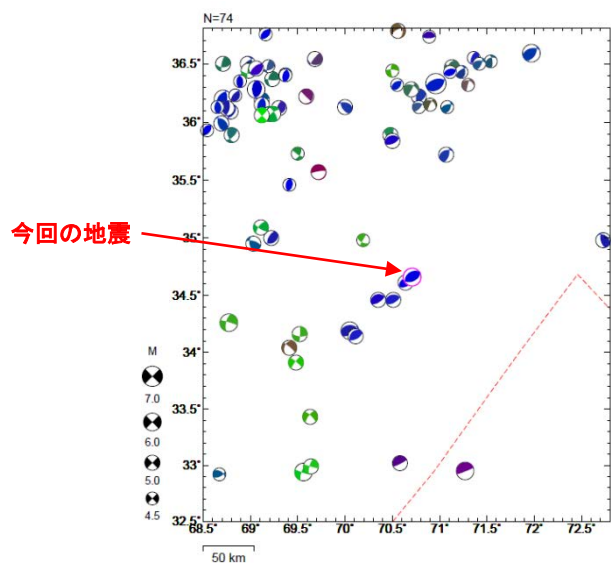


図2－1 発震機構分布図

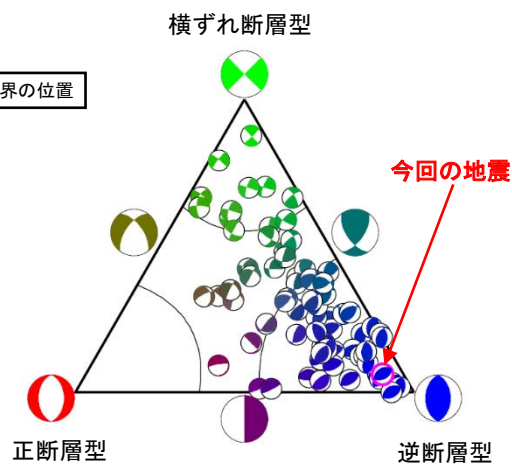


図2－2 発震機構の型の分布

（1980年1月1日～2025年9月30日、深さ0～100km、 $M \geq 4.5$ ）

正断層型の地震を赤色、逆断層型の地震を青色、横ずれ断層型の地震を緑色で表示（Frohlich(2001)による分類）。

（注2）震源要素及び発震機構はGlobal CMTによる。震源の位置はセントロイドの位置。プレート境界の位置はBird*（2003）より引用。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

（3）過去に発生した主な地震（注3）

1904年以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（図3-1の領域c）では、M6.0以上の地震がしばしば発生しており、死者1,000人以上となるような大きな被害をもたらす地震が多く発生している（図3-1、図3-2）。

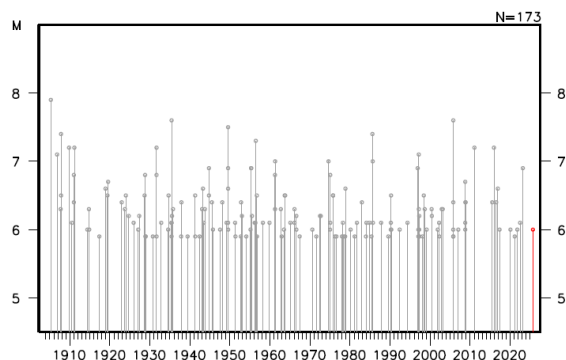
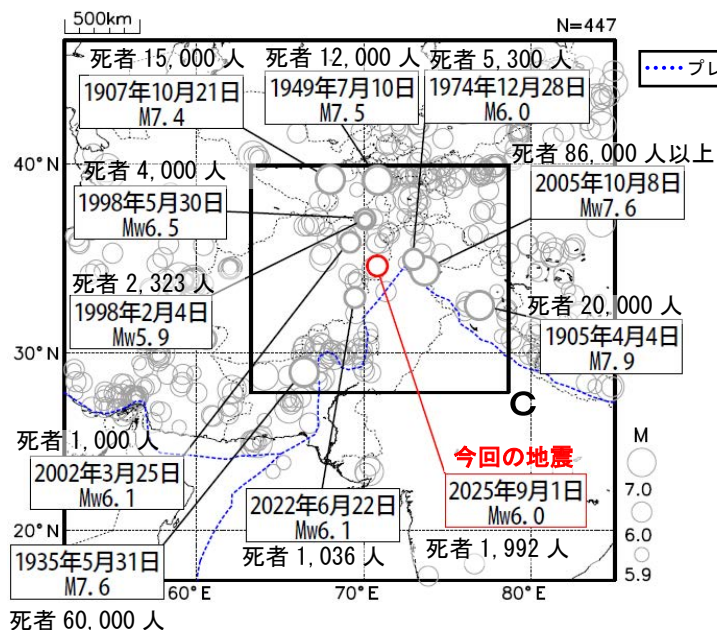


図3-1 震央分布図（1904年1月1日～2025年9月30日、深さ0～100km、 $M \geq 5.9$ ）
2025年9月の地震を赤く表示。
吹き出しは領域c内で被害が死者1,000人以上の地震。

図3-2 図3-1の領域c内のM-T図

（注3）震源要素は、2021年まではISC-GEM Global Instrumental Earthquake Catalogue Version 12(1904-2021)、2022年以降は米国地質調査所(USGS)による(2025年10月1日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震のMwはGlobal CMTによる。今回の地震と2022年6月22日の地震の被害は、OCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2025年10月1日現在)、2005年10月8日の地震の被害は理科年表、その他の地震は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird(2003)*1より引用。

*1参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

●付録１．震度１以上を観測した地震の表

令和7年9月中に震度１以上を観測した地震は281回であった。

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（令和6年12月 地震・火山月報（防災編）の付録7参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に'f'を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。本文中で震源の深さにCMT解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震源決定精度が十分ではない地震については、震源要素の記載対象外としている。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 03 20	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.5	29° 18.0' N	129° 37.7' E	11km	M: 2.6
2	1 04 19	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*=1.8	29° 19.8' N	129° 34.7' E	8km	M: 2.6
3	1 12 39	空知地方北部 北海道 2 秩父別町役場*=2.2 沼田町沼田*=2.2 小平町達布*=1.5 1 北竜町和*=1.4 幌加内町平和*=1.3 深川市1条*=0.7 北竜町竜西=0.6	43° 52.5' N	142° 03.6' E	10km	M: 3.6
4	1 13 11	石川県能登地方 石川県 2 志賀町香能*=1.7 志賀町富来領家町=1.5	37° 09.2' N	136° 44.1' E	6km	M: 3.2
5	1 15 30	トカラ列島近海 鹿児島県 4 鹿児島十島村悪石島*=3.6	29° 20.3' N	129° 30.3' E	10km	M: 4.0
6	1 22 09	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.7	29° 19.7' N	129° 34.9' E	7km	M: 2.2
7	1 23 43	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=1.2	29° 21.2' N	129° 33.1' E	8km	M: 2.4
8	2 02 59	沖縄本島近海 鹿児島県 1 知名町瀬利寛=0.8	27° 25.0' N	128° 37.3' E	43km	M: 2.9
9	2 11 13	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.5	29° 16.8' N	129° 26.9' E	10km	M: 2.3
10	2 16 02	愛知県西部 岐阜県 1 恵那市上矢作町*=1.1	35° 13.7' N	137° 25.9' E	11km	M: 2.6
11	3 02 05	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.6	29° 17.7' N	129° 29.8' E	0km	M: 2.2
12	3 05 58	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.9	29° 21.3' N	129° 33.1' E	7km	M: 2.2
13	3 06 02	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=1.2	29° 19.4' N	129° 35.4' E	4km	M: 2.2
14	3 11 36	紀伊水道 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=0.8 和歌山市男野芝丁=0.5	34° 10.5' N	135° 09.3' E	7km	M: 2.4
15	3 13 27	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.6	36° 57.7' N	139° 23.2' E	4km	M: 1.4
16	3 19 32	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.6	29° 26.3' N	129° 34.8' E	7km	M: -. -
17	3 19 34	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=1.4	29° 26.7' N	129° 33.2' E	7km	M: 2.1
18	3 20 01	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*=1.5	29° 25.8' N	129° 37.5' E	7km	M: 2.0
19	3 20 45	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.9	29° 26.0' N	129° 36.1' E	8km	M: 1.9

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
20	3 23 13	徳島県北部 愛媛県 1 四国中央市新宮町※=0.8	33° 58.7' N	133° 42.3' E	7km	M: 2.1
21	4 05 31	奄美大島近海 鹿児島県 2 瀬戸内町諸島※=1.7 1 天城町平土野※=1.4 伊仙町伊仙※=1.1 瀬戸内町与路島※=0.8 奄美市笠利町里※=0.7	27° 27.7' N	129° 17.7' E	39km	M: 4.4
22	4 09 31	秋田県内陸南部 秋田県 2 大仙市神宮寺※=1.7 1 大仙市大曲花園町※=1.4 大仙市高梨※=1.2 大仙市南外※=0.9	39° 28.9' N	140° 25.7' E	10km	M: 3.0
23	4 11 33	浦河沖 北海道 1 函館市新浜町※=1.2 安平町追分柏が丘※=0.8 安平町早来北進※=0.7 厚真町鹿沼=0.7 新ひだか町静内山手町=0.7 むかわ町穂別※=0.5 むかわ町松風※=0.5 新ひだか町静内御幸町※=0.5 新ひだか町三石旭町※=0.5	42° 08.1' N	142° 27.5' E	58km	M: 3.7
24	4 19 23	岩手県沖 岩手県 1 盛岡市藪川※=0.9 住田町世田米※=0.7 一関市室根町※=0.7 宮古市田老※=0.6	39° 09.3' N	142° 42.9' E	31km	M: 4.3
25	5 13 01	宮城県沖 岩手県 1 住田町世田米※=0.6 一関市室根町※=0.5	38° 58.8' N	141° 40.1' E	73km	M: 3.1
26	5 20 45	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=1.2	29° 19.9' N	129° 29.4' E	10km	M: 2.8
27	5 21 00	茨城県南部 栃木県 4 下野市田中※=3.5 下野市笹原※=3.5 3 真岡市石島※=3.3 壬生町壬生甲※=3.1 宇都宮市明保野町=3.1 栃木市旭町=2.9 栃木市岩舟町静※=2.8 佐野市高砂町※=2.7 鹿沼市晃望台※=2.7 栃木市藤岡町藤岡※=2.6 宇都宮市中里町※=2.5 益子町益子=2.5 2 栃木市西方町本城※=2.4 小山市中央町※=2.4 栃木市都賀町原宿※=2.3 茂木町茂木※=2.3 野木町丸林※=2.3 宇都宮市旭※=2.3 足利市大正町※=2.3 下野市大松山※=2.2 栃木市万町※=2.2 佐野市田沼町※=2.2 真岡市田町※=2.2 真岡市荒町※=2.2 高根沢町石末※=2.1 小山市神鳥谷※=2.1 宇都宮市中岡本町※=2.1 栃木市大平町富田※=2.1 芳賀町祖母井※=2.0 佐野市葛生東※=2.0 日光市鬼怒川温泉大原※=2.0 宇都宮市塙田※=2.0 上三川町しらさぎ※=1.9 栃木那珂川町小川※=1.8 日光市藤原庁舎※=1.7 佐野市中町※=1.7 大田原市湯津上※=1.7 矢板市本町※=1.7 鹿沼市口栗野※=1.7 鹿沼市今宮町※=1.7 日光市足尾町中才※=1.6 日光市芹沼※=1.6 日光市黒部※=1.6 市貝町市塙※=1.6 茂木町北高岡矢場※=1.5 塩谷町玉生※=1.5 栃木さくら市氏家※=1.5 那須烏山市大金※=1.5 1 那須塩原市塩原庁舎※=1.4 栃木さくら市喜連川※=1.4 日光市御幸町※=1.3 栃木那珂川町馬頭※=1.3 日光市瀬川=1.3 日光市湯元※=1.3 日光市足尾町通洞※=1.1 日光市今市本町※=1.1 大田原市本町※=1.1 那須町寺子※=1.1 那須烏山市神長=1.1 大田原市黒羽田町=1.0 那須烏山市役所※=1.0 那須塩原市あたご町※=0.9 日光市中宮祠=0.9 那須塩原市鍋掛※=0.7 那須塩原市共懇社※=0.5 茨城県 3 筑西市舟生=2.9 筑西市二木成※=2.8 笠間市石井※=2.7 坂東市馬立※=2.6 茨城古河市下大野※=2.6 笠間市笠間※=2.5 茨城古河市仁連※=2.5 常総市新石下※=2.5 2 笠間市中央※=2.4 常陸大宮市野口※=2.4 下妻市鬼怒※=2.4 坂東市山※=2.4 坂東市岩井=2.3 坂東市役所※=2.3 茨城古河市長谷町※=2.3 水戸市内原町※=2.3 結城市中央町※=2.2 筑西市門井※=2.2 筑西市海老ヶ島※=2.2 桜川市岩瀬※=2.2 下妻市本城町※=2.2 小美玉市小川※=2.2 八千代町菅谷※=2.2 境町旭町※=2.2 土浦市藤沢※=2.2 常陸大宮市北町※=2.2 常陸大宮市山方※=2.1 桜川市真壁※=2.1 桜川市羽田※=2.1 つくばみらい市福田※=2.1 大子町池田※=2.1 五霞町小福田※=2.0 土浦市常名=2.0 石岡市柿岡=2.0 那珂市瓜連※=2.0 笠間市下郷※=1.9 守谷市大柏※=1.9 石岡市八郷※=1.9 取手市寺田※=1.9 石岡市石岡※=1.9 那珂市福田※=1.8 常総市北海道諏訪町※=1.8 つくば市天王台※=1.8 つくば市小荳※=1.8 日立市十王町友部※=1.8 城里町石塚※=1.8 大洗町磯浜町※=1.8 石岡市若宮※=1.8 水戸市千波町※=1.7 小美玉市上玉里※=1.6 水戸市金町=1.6 つくばみらい市加藤※=1.6 かすみがうら市上土田※=1.6 常陸大宮市高部※=1.6 常陸大宮市中富町=1.5 つくば市研究学園※=1.5 城里町阿波山※=1.5 小美玉市堅倉※=1.5 茨城町小堤※=1.5 1 日立市助川小学校※=1.4 常陸太田市高柿町※=1.4 常陸太田市中大町※=1.4 東海村東海※=1.4 稲敷市江戸崎甲※=1.4 かすみがうら市大和田※=1.4 鉾田市汲上※=1.4 城里町徳蔵※=1.3 土浦市田中※=1.3 水戸市栗崎町※=1.3 ひたちなか市南神敷台※=1.3 常陸大宮市上小瀬※=1.2 常陸太田市町田町※=1.2 茨城鹿嶋市鉢形=1.2 取手市井野※=1.1 牛久市中央※=1.1 常陸太田市町屋町=1.1 行方市玉造※=1.1 ひたちなか市東石川※=1.1 取手市藤代※=1.0 鉾田市鉾田=1.0 日立市役所※=1.0 鉾田市造谷※=1.0 美浦村受領※=1.0 龍ヶ崎市役所※=1.0 高萩市安良川※=0.9 北茨城市中郷町※=0.9 行方市麻生※=0.9 茨城鹿嶋市宮中※=0.9 阿見町中央※=0.8 稲敷市伊佐津※=0.8 稲敷市須賀津※=0.8 ひたちなか市山ノ上町=0.8 利根町布川=0.7 稲敷市役所※=0.7 稲敷市結佐※=0.7 高萩市本町※=0.7 潮来市堀之内=0.6 潮来市辻※=0.6 北茨城市磯原町※=0.6 神栖市溝口※=0.6 行方市山田※=0.6 3 板倉町板倉=3.0 館林市上三林町※=2.8 大泉町日の出※=2.6 邑楽町中野※=2.6 群馬明和町新里※=2.5 2 千代田町赤岩※=2.3 太田市西本町※=2.1 伊勢崎市西久保町※=2.0 太田市大原町※=2.0 前橋市堀越町※=1.9 桐生市元宿町※=1.9 桐生市新里町※=1.9 館林市城町※=1.9 渋川市赤城町※=1.9 みどり市大間々町※=1.8 沼田市西倉内町=1.7 前橋市粕川町※=1.7 伊勢崎市東町※=1.7 太田市浜町※=1.7 桐生市黒保根町※=1.5 太田市粕川町※=1.5 沼田市下久屋町※=1.5	36° 04.0' N	139° 53.7' E	46km	M: 4.4

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		片品村鎌田＊=1.5 1 高崎市吉井町吉井川＊=1.4 桐生市錦町=1.4 渋川市吹屋＊=1.4 みどり市東町＊=1.4 伊勢崎市今泉町＊=1.2 太田市新田金井町＊=1.2 藤岡市鬼石＊=1.2 みどり市笠懸町＊=1.2 沼田市白沢町＊=1.2 前橋市富士見町＊=1.2 前橋市鼻毛石町＊=1.2 沼田市尾瀬高等学校=1.0 富岡市七日市=0.9 伊勢崎市境＊=0.9 渋川市伊香保町＊=0.9 甘楽町小幡＊=0.8 みなかみ町鹿野沢＊=0.8 東吾妻町本宿＊=0.8 前橋市昭和町=0.8 富岡市妙義町＊=0.8 吉岡町下野田＊=0.8 神流町生利＊=0.8 沼田市利根町＊=0.7 安中市安中＊=0.7 東吾妻町奥田＊=0.7 群馬昭和田村＊=0.7 前橋市大手町＊=0.6 高崎市倉沢町＊=0.6 高崎市新町＊=0.6 神流町神ヶ原＊=0.6 玉村町下新田＊=0.6 高崎市高松町＊=0.5 渋川市石原＊=0.5 高崎市足門町＊=0.5 渋川市村上＊=0.5 川場村谷地＊=0.5 安中市松井田町＊=0.5 3 加須市騎西＊=3.3 久喜市下早見=3.0 さいたま浦和区高砂=2.7 久喜市栗橋＊=2.6 春日部市粕壁＊=2.6 宮代町笠原＊=2.6 さいたま見沼区堀崎＊=2.5 2 東松山市松葉町＊=2.4 羽生市東＊=2.4 春日部市金崎＊=2.4 上尾市本町＊=2.4 さいたま南区別所＊=2.4 行田市南河原＊=2.3 加須市大和根＊=2.3 久喜市菖蒲＊=2.3 久喜市鷲宮＊=2.3 川口市青木分室＊=2.3 さいたま北区宮原＊=2.3 さいたま大宮区大門＊=2.3 熊谷市桜町=2.2 熊谷市江南＊=2.2 加須市北川辺＊=2.2 久喜市青葉＊=2.2 桶川市泉＊=2.2 鴻巣市中央＊=2.1 滑川町福田＊=2.1 加須市三俣＊=2.1 さいたま岩槻区本丸＊=2.1 北本市本町＊=2.0 杉戸町清地＊=2.0 さいたま大宮区天沼町＊=2.0 さいたま中央区下落合＊=2.0 鴻巣市川里＊=2.0 吉見町下細谷＊=1.9 ときがわ町桃木＊=1.9 行田市本丸＊=1.9 幸手市東＊=1.9 さいたま桜区道場＊=1.9 さいたま浦和区常盤＊=1.9 さいたま緑区中尾＊=1.9 熊谷市妻沼＊=1.9 蓮田市黒浜＊=1.8 熊谷市宮町＊=1.8 深谷市仲町＊=1.8 さいたま西区指扇＊=1.8 本庄市児玉町=1.8 春日部市谷原新田＊=1.8 蕨市中央＊=1.8 川越市新宿町＊=1.7 伊奈町中央＊=1.7 鴻巣市吹上富士見＊=1.6 戸田市上戸田＊=1.6 志木市中宗岡＊=1.6 八潮市中央＊=1.6 嵐山町杉山＊=1.6 川島町下八ツ林＊=1.6 埼玉美里町木部＊=1.5 川越市旭町=1.5 長瀬町野上下郷＊=1.5 深谷市菅沼＊=1.5 三郷市中央＊=1.5 坂戸市千代田＊=1.5 1 深谷市普濟寺＊=1.4 ときがわ町玉川＊=1.4 草加市中央＊=1.4 越谷市越ヶ谷＊=1.4 和光市広沢＊=1.4 吉川市きよみ野＊=1.4 越生町越生＊=1.4 朝霞市本町＊=1.3 富士見市鶴馬＊=1.3 秩父市近戸町＊=1.3 熊谷市大里＊=1.3 鳩山町大豆戸=1.3 川口市三ツ和＊=1.3 新座市野火止＊=1.2 松伏町松伏＊=1.2 小川町大塚＊=1.2 埼玉神川町植竹＊=1.2 狭山市入間川＊=1.2 毛呂山町中央＊=1.1 皆野町皆野＊=1.1 川口市安行領家＊=1.1 鶴ヶ島市三ツ木＊=1.1 所沢市北有楽町＊=1.0 長瀬町本野上＊=1.0 本庄市本庄＊=0.9 深谷市花園＊=0.9 埼玉三芳町藤久保＊=0.9 東秩父村御堂＊=0.9 ふじみ野市福岡＊=0.9 秩父市上町=0.9 上里町七本木＊=0.7 入間市豊岡＊=0.7 埼玉神川町下阿久原＊=0.6 ふじみ野市大井＊=0.6 飯能市名栗＊=0.5 秩父市熊木町＊=0.5 寄居町寄居＊=0.5 2 白河市表郷＊=2.1 白河市大信＊=1.9 玉川村小高＊=1.7 矢祭町東館＊=1.6 白河市東＊=1.5 須賀川市岩瀬支所＊=1.5 棚倉町棚倉中居野=1.5 白河市新白河＊=1.5 1 須賀川市八幡山＊=1.3 鏡石町不時沼＊=1.3 白河市郭内=1.2 西郷村熊倉＊=1.2 泉崎村泉崎＊=1.2 矢祭町戸塚＊=1.2 浅川町浅川＊=1.2 いわき市三和町=1.1 須賀川市八幡町＊=1.1 矢吹町一本木＊=1.0 古殿町松川新桑原＊=1.0 郡山市湖南町＊=0.9 下郷町塩生＊=0.9 檜枝岐村上河原＊=0.9 田村市大越町＊=0.9 田村市常葉町＊=0.9 天栄村下松本＊=0.8 本宮市本宮＊=0.8 川内村上川内早渡＊=0.7 大熊町大川原＊=0.7 田村市船引町=0.7 郡山市朝日=0.7 天栄村湯本支所＊=0.7 田村市都路町＊=0.7 小野町中通＊=0.7 小野町小野新町＊=0.7 檜葉町北田＊=0.7 石川町長久保＊=0.6 古殿町松川横川=0.6 南会津町滝原＊=0.6 南会津町松戸原＊=0.6 いわき市錦町＊=0.5 いわき市小名浜=0.5 川俣町五百田＊=0.5 2 野田市鶴奉＊=2.2 野田市東宝珠花＊=2.1 市川市大町＊=1.8 柏市旭町=1.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷＊=1.8 柏市柏＊=1.6 白井市復＊=1.5 1 松戸市西馬橋＊=1.4 柏市大島田＊=1.3 千葉花見川区花島町＊=1.2 松戸市根本＊=1.2 習志野市鷺沼＊=1.2 流山市平和台＊=1.2 八千代市大和田新田＊=1.2 千葉美浜区ひび野=1.1 市川市本行徳＊=1.0 成田市名古屋=1.0 浦安市日の出=1.0 印西市大森＊=1.0 栄町安食台＊=1.0 芝山町小池＊=1.0 船橋市湊町＊=0.9 香取市佐原諏訪台＊=0.9 香取市役所＊=0.9 千葉稲毛区園生町＊=0.9 千葉若葉区小倉台＊=0.9 成田国際空港=0.8 香取市佐原平田=0.8 我孫子市我孫子＊=0.8 香取市仁良＊=0.8 山武市埴谷＊=0.8 千葉佐倉市海隣寺町＊=0.7 多古町多古=0.7 印西市笠神＊=0.7 市原市姉崎＊=0.6 香取市岩部＊=0.6 印西市美瀬＊=0.6 千葉中央区中央港=0.6 千葉美浜区稲毛海岸＊=0.6 市川市八幡＊=0.6 東金市日吉台＊=0.6 旭市二＊=0.6 神崎町神崎本宿＊=0.5 山武市松尾町富士見台=0.5 2 東京板橋区高島平＊=1.7 東京練馬区豊玉北＊=1.7 東京中野区江古田＊=1.6 調布市西つつじヶ丘＊=1.6 小平市小川町＊=1.6 東京文京区大塚＊=1.5 東京杉並区桃井＊=1.5 東京杉並区高井戸＊=1.5 東京足立区伊興＊=1.5 日野市神明＊=1.5 東村山市本町＊=1.5 国分寺市泉町＊=1.5 東大和市中央＊=1.5 1 東京千代田区大手町=1.4 東京新宿区上落合＊=1.4 東京渋谷区本町＊=1.4 東京中野区中野＊=1.4 東京板橋区相生町＊=1.4 東京世田谷区世田谷＊=1.3 東京北区西ヶ原＊=1.3 西東京市中町＊=1.3 東京品川区平塚＊=1.2 東京世田谷区三軒茶屋＊=1.2 東京練馬区光が丘＊=1.2 東京足立区神明南＊=1.2 多摩市関戸＊=1.2 東京世田谷区成城＊=1.1 東京荒川区東尾久＊=1.1 東京新宿区百人町＊=1.1 東京文京区スポーツセンタ＊=1.1 東京豊島区南池袋＊=1.0 東京北区赤羽南＊=1.0 東京練馬区東大泉＊=1.0 東京葛飾区立石＊=1.0 東京江戸川区中央=1.0 八王子市堀之内＊=1.0 町田市忠生＊=1.0 町田市森野＊=1.0 小金井市本町＊=1.0 東京千代田区富士見＊=1.0 東京文京区本郷＊=1.0 武蔵野市緑町＊=0.9 国分寺市並木町=0.9 武蔵村山市本町＊=0.9 東京中央区勝どき＊=0.9 青梅市日向和田＊=0.9 東京目黒区中央町＊=0.9 東京渋谷区宇田川町＊=0.9 東京江戸川区船堀＊=0.8 武蔵野市吉祥寺東町＊=0.8 東京府中市朝日町＊=0.8 東京江東区森下＊=0.8 東京品川区北品川＊=0.8 東京大田区多摩川＊=0.8 稲城市東長沼＊=0.8 東京世田谷区中町＊=0.8 東京板橋区板橋＊=0.8 東京千代田区麹町＊=0.8 東京港区南青山＊=0.8 東京港区白金＊=0.8 柏江市和泉本町＊=0.7 東京中央区築地＊=0.7 東京足立区千住中居町＊=0.7 東京新宿区歌舞伎町＊=0.7 東京葛飾区金町＊=0.7 三鷹市新川＊=0.6 東京府中市寿町＊=0.6 東京大田区本羽田＊=0.6				

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		東京杉並区阿佐谷=0.6 東京荒川区荒川*=0.6 東京港区海岸=0.6 東京新宿区西新宿=0.6 東京江戸川区鹿骨*=0.6 東京墨田区吾妻橋*=0.6 八王子市大横町=0.5 東京台東区東上野*=0.5 東京足立区中央本町*=0.5 東京港区芝公園*=0.5 羽村市緑ヶ丘*=0.5 青梅市東青梅=0.5 神奈川県 2 横浜神奈川区神大寺*=1.8 1 横浜港北区日吉本町*=1.4 川崎宮前区宮前平*=1.4 横浜緑区十日市場町*=1.3 川崎中原区小杉町*=1.3 横浜旭区川井宿町*=1.2 川崎宮前区野川*=1.2 相模原緑区大島*=1.2 相模原緑区中野*=1.2 相模原緑区久保沢*=1.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.1 横浜中区山手町=1.0 横浜旭区上白根町*=1.0 川崎中原区小杉陣屋町=1.0 愛川町角田*=0.9 横浜鶴見区末広町*=0.8 厚木市中町*=0.8 川崎多摩区登戸*=0.7 平塚市浅間町*=0.5 山梨県 1 山梨北杜市長坂町*=1.0 上野原市役所*=0.8 大月市御太刀*=0.6 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.5				
28	6 01 01	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町与路島*=1.0 瀬戸内町西古見=0.5	28° 02.2' N	129° 04.6' E	13km	M: 3.3
29	6 02 51	青森県東方沖 青森県 1 五戸町古館=0.6 五戸町倉石中市*=0.5	41° 01.6' N	141° 31.8' E	19km	M: 3.3
30	6 05 42	上川地方北部 北海道 1 音威子府村音威子府*=0.6	44° 40.2' N	142° 20.8' E	0km	M: 1.8
31	6 11 56	青森県三八上北地方 青森県 1 三戸町在府小路町*=0.5	40° 22.6' N	141° 11.4' E	8km	M: 2.0
32	6 12 48	青森県東方沖 青森県 2 八戸市湊町=2.0 東通村砂子又沢内*=1.6 1 野辺地町田狭沢*=1.4 野辺地町野辺地*=1.2 階上町道仏*=1.2 八戸市内丸*=1.0 青森南部町苫米地*=0.8 東通村白糠*=0.8 横浜町林ノ脇*=0.7 三沢市桜町*=0.6 平内町東田沢*=0.6 平内町小湊=0.6 八戸市南郷*=0.6 五戸町古館=0.5 七戸町森ノ上*=0.5 東北町上北南*=0.5 むつ市大畑町中島*=0.5 東通村砂子又蒲谷地=0.5 東北町塔ノ沢山*=0.5 六ヶ所村出戸=0.5 北海道 1 函館市泊町*=0.8 岩手県 1 久慈市枝成沢=0.7	41° 02.8' N	142° 02.6' E	58km	M: 3.9
33	6 18 13	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*=2.3	29° 23.2' N	129° 34.4' E	10km	M: 3.0
34	6 23 48	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*=2.0	29° 21.6' N	129° 36.8' E	10km	M: 2.7
35	7 00 44	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市下地*=0.7 宮古島市下地島空港*=0.7 宮古島市城辺福北=0.6 宮古島市伊良部前里添=0.6	25° 15.8' N	124° 55.5' E	5km	M: 4.4
36	7 01 17	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市下地*=0.8 宮古島市城辺福西*=0.5 宮古島市城辺福北=0.5	25° 15.8' N	124° 55.3' E	2km	M: 4.3
37	7 02 39	福島県沖 福島県 2 福島伊達市霊山町*=1.6 1 田村市船引町=1.3 田村市都路町*=1.0 田村市常葉町*=0.9 玉川村小高*=0.8 小野町中通*=0.8 大熊町大川原*=0.7 川俣町五百田*=0.6 宮城県 1 山元町浅生原*=1.0 岩沼市桜*=0.8 亘理町悠里*=0.7	37° 51.0' N	141° 31.1' E	86km	M: 3.7
38	7 08 11	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=1.4	29° 20.6' N	129° 34.1' E	8km	M: 2.2
39	7 10 50	愛知県西部 岐阜県 2 岐南町八剣*=1.5 1 恵那市上矢作町*=1.4 大垣市墨俣町*=1.1 羽島市竹鼻町*=1.0 大垣市丸の内*=0.9 海津市平田町*=0.9 笠松町司町*=0.8 岐阜市加納二之丸=0.7 瑞穂市別府*=0.7 八百津町八百津*=0.7 各務原市川島河田町*=0.7 各務原市那加桜町*=0.7 安八町氷取*=0.6 関市若草通り*=0.5 神戸町神戸*=0.5 関市洞戸市場*=0.5 岐阜市京町*=0.5 岐阜山県市高富*=0.5 静岡県 2 浜松天竜区佐久間町*=1.7 湖西市吉美*=1.6 1 浜松浜名区三ヶ日町=1.2 湖西市新居町浜名*=1.1 磐田市福田*=1.0 浜松天竜区春野町*=0.9 浜松中央区雄踏*=0.8 袋井市浅名*=0.8 浜松中央区元城町*=0.8 磐田市下野部*=0.6 浜松中央区舞阪町*=0.6 磐田市岡*=0.6 浜松中央区三組町*=0.6 浜松中央区高丘東=0.5 愛知県 2 西尾市矢曽根町*=2.3 新城市東入船*=2.1 新城市作手高里松風呂*=2.1 豊田市大沼町*=2.0 名古屋瑞穂区塩入町*=1.9 愛知美浜町河和*=1.9 常滑市飛香台=1.8 名古屋名東区名東本町*=1.8 半田市東洋町*=1.7 知多市緑町*=1.7 高浜市稗田町*=1.7 名古屋緑区有松町*=1.7 豊橋市向山=1.6 豊田市長興寺*=1.6 安城市和泉町*=1.6 田原市福江町=1.6 新城市大野*=1.5 西尾市西幡豆町*=1.5 新城市作手清岳=1.5 1 新城市作手高里縄手上*=1.4 名古屋千種区日和町=1.4 安城市横山町*=1.4 大府市中央町*=1.4 阿久比町卯坂*=1.4 幸田町菱池*=1.4 豊田市坂上町*=1.3 西尾市吉良町*=1.3 名古屋守山区下志段味*=1.3 知立市弘法*=1.3 一宮市緑*=1.3 豊田市小坂町*=1.3	34° 59.5' N	137° 15.4' E	39km	M: 4.1

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		愛知みよし市三好町＊=1.3 名古屋守山区西新＊=1.2 稲沢市祖父江町＊=1.2 東海市加木屋町＊=1.2 岡崎市若宮町=1.2 一宮市西五城＊=1.2 名古屋熱田区一番＊=1.2 名古屋港区金城ふ頭＊=1.2 名古屋港区善進本町＊=1.2 一宮市木曽川町＊=1.1 東郷町春木＊=1.1 瀬戸市追分町＊=1.1 碧南市松本町＊=1.1 刈谷市寿町＊=1.1 新城市長篠＊=1.0 尾張旭市東大道町＊=1.0 田原市赤羽根町＊=1.0 南知多町豊浜=1.0 西尾市一色町=1.0 名古屋昭和区阿由知通＊=1.0 あま市七宝町＊=1.0 名古屋天白区島田＊=1.0 豊田市小坂本町=1.0 長久手市岩作城の内＊=0.9 日進市蟹甲町＊=0.9 蟹江町蟹江本町＊=0.9 名古屋北区萩野通＊=0.9 豊橋市東松山町＊=0.9 豊川市御津町＊=0.9 豊川市赤坂町＊=0.8 蒲郡市御幸町＊=0.8 武豊町長尾山＊=0.8 清須市西枇杷島町住吉＊=0.8 清須市清洲＊=0.8 豊田市駒場町＊=0.8 豊明市沓掛町＊=0.8 田原市古田町＊=0.8 豊田市小渡町＊=0.7 名古屋中川区東春田＊=0.7 飛島村竹之郷＊=0.7 東浦町緒川＊=0.7 稲沢市稲府町＊=0.7 豊川市小坂井町＊=0.7 愛西市石田町＊=0.7 新城市乗本=0.7 一宮市千秋=0.7 あま市木田＊=0.7 岩倉市川井町＊=0.7 豊田市足助町＊=0.7 名古屋中村区大宮町＊=0.6 田原市田原町＊=0.6 愛西市稲葉町=0.6 大山市五郎丸＊=0.6 愛西市江西町＊=0.6 中部国際空港=0.6 稲沢市平和町＊=0.6 弥富市神戸＊=0.6 名古屋西区八筋町＊=0.5 蒲郡市水竹町＊=0.5 名古屋中区県庁＊=0.5 愛知江南市赤童子町＊=0.5 小牧市安田町＊=0.5 三重県 2 鈴鹿市西条=1.7 1 鈴鹿市神戸＊=1.3 津市香良洲町＊=1.2 桑名市多度町多度＊=1.1 津市島崎町=1.0 津市安濃町東観音寺＊=1.0 松阪市上川町=1.0 松阪市魚町＊=1.0 伊勢市二見町茶屋＊=1.0 四日市市楠町北五味塚＊=0.9 東員町山田＊=0.9 菰野町潤田＊=0.9 津市西丸之内＊=0.9 松阪市殿町＊=0.9 伊勢市楠部町＊=0.9 亀山市本丸町＊=0.8 津市河芸町浜田＊=0.8 多気町相可＊=0.8 伊勢市御園町長屋＊=0.8 玉城町田丸＊=0.8 木曽岬町西対海地＊=0.7 津市久居明神町＊=0.7 松阪市曾原町＊=0.7 伊勢市岩瀬＊=0.7 伊勢市小俣町元町＊=0.7 三重明和町馬之上＊=0.6 三重朝日町小向＊=0.6 いなべ市大安町丹生川久下＊=0.6 亀山市椿世町＊=0.6 桑名市長島町松ヶ島＊=0.5 桑名市中央町＊=0.5 川越町豊田一色＊=0.5 長野県 1 壳木村役場＊=1.3 根羽村役場＊=0.9 天龍村清水＊=0.5 平谷村役場＊=0.5 滋賀県 1 東近江市市子川原町＊=0.7 長浜市難波町＊=0.6 彦根市城町=0.5				
40	7 12 49	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島＊=1.4	29° 18.7' N	129° 34.4' E	12km	M: 2.8
41	7 15 51	父島近海 東京都 1 小笠原村母島=0.9	26° 15.7' N	141° 27.5' E	137km	M: 4.9
42	7 21 05	十勝地方中部 北海道 2 本別町北2丁目=1.7 1 本別町向陽町＊=1.4	43° 02.7' N	143° 36.2' E	8km	M: 2.8
43	8 01 31	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島＊=1.7	29° 27.1' N	129° 35.1' E	4km	M: 1.9
44	8 08 24	石川県能登地方 石川県 3 能登町宇出津=3.3 能登町松波＊=3.2 輪島市鳳至町=3.1 能登町柳田＊=2.8 2 珠洲市大谷町＊=2.4 穴水町大町＊=2.4 能美市来丸町＊=2.4 輪島市河井町＊=2.3 七尾市能登島向田町＊=2.2 七尾市本府中町=2.1 珠洲市正院町＊=2.1 七尾市中島町中島＊=1.9 宝達志水町子浦＊=1.9 小松市小馬出町=1.9 輪島市門前町走出＊=1.9 羽咋市旭町＊=1.8 かほく市浜北＊=1.7 中能登町末坂＊=1.6 七尾市垣吉町＊=1.6 白山市河内町口直海＊=1.6 珠洲市三崎町=1.6 七尾市袖ヶ江町＊=1.6 中能登町井田＊=1.5 羽咋市柳田町=1.5 加賀市大聖寺南町＊=1.5 かほく市高松＊=1.5 白山市別宮町＊=1.5 1 宝達志水町今浜＊=1.4 金沢市弥生＊=1.4 加賀市直下町=1.4 津幡町加賀爪=1.4 中能登町能登部下＊=1.3 白山市鶴来本町＊=1.3 小松市向本折町＊=1.2 かほく市宇野気＊=1.2 志賀町末吉千古＊=1.2 野々市市三納＊=1.2 白山市市原＊=1.1 川北町荻ッ屋＊=1.0 志賀町富来領家町=1.0 能美市寺井町＊=1.0 金沢市西念=1.0 志賀町香能＊=0.9 白山市倉光＊=0.9 加賀市山中温泉本町＊=0.9 能美市中町＊=0.8 白山市美川浜町＊=0.8 白山市白峰＊=0.7 内灘町大学＊=0.7 白山市女原＊=0.5 富山県 2 氷見市加納＊=2.1 南砺市上平細島＊=2.0 小矢部市水牧＊=1.7 高岡市伏木=1.6 富山市新桜町＊=1.5 南砺市蛇喰＊=1.5 小矢部市泉町=1.5 高岡市福岡町＊=1.5 1 南砺市荒木＊=1.4 南砺市下梨＊=1.4 射水市本町＊=1.4 高岡市広小路＊=1.3 南砺市井波＊=1.2 富山市山田湯＊=1.2 射水市橋下条＊=1.2 南砺市城端＊=1.2 南砺市天池=1.2 砺波市栄町＊=1.1 富山市八尾町福島=1.1 射水市二口＊=1.1 射水市久々湊＊=1.1 砺波市庄川町＊=1.0 黒部市植木＊=1.0 立山町吉峰=1.0 南砺市利賀村上百瀬＊=1.0 富山市婦中町笹倉＊=1.0 射水市加茂中部＊=0.9 魚津市本江＊=0.9 魚津市釈迦堂=0.8 富山市石坂=0.7 南砺市苗島＊=0.7 舟橋村仏生寺＊=0.7 立山町芦峠寺＊=0.7 上市町稗田＊=0.6 滑川市寺家町＊=0.6 富山市今泉＊=0.5 射水市小島＊=0.5 福井県 2 あわら市国影＊=1.8 あわら市市姫＊=1.5 1 福井坂井市三国町中央＊=1.4 福井坂井市坂井町下新庄＊=1.3 福井坂井市三国町陣ヶ岡=1.0 福井坂井市春江町随応寺＊=0.8 永平寺町山王＊=0.7 福井坂井市丸岡町西里丸岡＊=0.6 福井市豊島=0.6 福井市原目町＊=0.5 勝山市旭町=0.5 岐阜県 2 白川村鳩谷＊=1.5 1 飛騨市河合町元田＊=1.2 高山市上宝町本郷＊=0.9 高山市奥飛騨温泉郷栲尾＊=0.7 飛騨市古川町＊=0.5 飛騨市神岡町東町＊=0.5 新潟県 1 上越市大潟区土底浜＊=1.3 上越市頸城区百間町＊=1.0 上越市吉川区原之町＊=0.9 糸魚川市大野＊=0.8 長岡市中之島＊=0.7 上越市大手町=0.6 上越市木田＊=0.6 上越市安塚区安塚＊=0.6 上越市浦川原区釜淵＊=0.6 上越市牧区柳島＊=0.6 糸魚川市青海＊=0.5 出雲崎町米田=0.5				

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		妙高市田町※=0.5 長岡市寺泊敦ケ曾根※=0.5				
45	8 19 24	富山県東部 岐阜県	36° 26.1' N	137° 24.6' E	10km	M: 3.1
		1 飛騨市神岡町殿=0.9 高山市高根町※=0.8 高山市上宝町本郷※=0.8 高山市奥飛騨温泉郷栃尾※=0.8 飛騨市神岡町東町※=0.8				
46	8 23 04	福島県沖 福島県	37° 01.8' N	141° 58.7' E	30km	M: 4.4
		1 白河市新白河※=1.1 田村市船引町=0.8 郡山市湖南町※=0.7 白河市郭内=0.7 天栄村下松本※=0.6 田村市常葉町※=0.5				
		茨城県				
		1 笠間市石井※=0.6				
47	9 01 47	日向灘 宮崎県	32° 02.2' N	131° 54.3' E	32km	M: 3.5
		1 宮崎美郷町田代※=1.0 川南町川南※=0.9 西都市上の宮※=0.9 高鍋町上江※=0.6				
48	9 03 27	福島県沖 福島県	37° 18.2' N	141° 36.9' E	42km	M: 3.8
		1 大熊町大川原※=1.3 いわき市三和町=0.5				
49	9 08 53	千葉県南部 千葉県	35° 26.6' N	139° 58.4' E	72km	M: 4.1
		2 市川市大町※=2.0 千葉花見川区花島町※=1.7 千葉若葉区野呂町※=1.6 千葉緑区おゆみ野※=1.6 東金市日吉台※=1.5 市原市姉崎※=1.5 白井市復※=1.5				
		1 柏市旭町=1.4 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷※=1.4 南房総市谷向※=1.4 南房総市富浦町青木※=1.3 八千代市大和田新田※=1.3 浦安市日の出=1.3 富津市下飯野※=1.3 木更津市富士見※=1.2 千葉佐倉市海隣寺町※=1.2 鋸南町下佐久間※=1.2 千葉稲毛区園生町※=1.2 南房総市岩糸※=1.2 市原市国分寺台中央※=1.2 柏市柏※=1.1 流山市平和台※=1.1 船橋市湊町※=1.1 野田市鶴奉※=1.1 印西市大森※=1.1 館山市北条※=1.0 習志野市鷺沼※=1.0 東金市東新宿=1.0 長南町総合グラウンド=1.0 山武市埴谷※=1.0 千葉中央区中央港=1.0 館山市長須賀=1.0 千葉若葉区小倉台※=0.9 大網白里市大網※=0.9 一宮町一宮=0.9 南房総市白浜町白浜※=0.8 茂原市道表※=0.8 東金市東岩崎※=0.8 印西市美瀬※=0.8 柏市大島田※=0.8 君津市久留里市場※=0.7 千葉美浜区ひび野=0.7 千葉美浜区稲毛海岸※=0.7 浦安市猫実※=0.7 四街道市鹿渡※=0.7 栄町安食台※=0.7 長柄町桜谷※=0.7 木更津市太田=0.6 勝浦市墨名=0.6 勝浦市新官※=0.6 袖ヶ浦市坂戸市場※=0.6 芝山町小池※=0.5 鴨川市横渚※=0.5 市川市本行徳※=0.5 南房総市上堀=0.5 酒々井町中央台※=0.5				
		東京都				
		2 東京練馬区豊玉北※=1.9 東京千代田区大手町=1.7				
		1 東京北区西ヶ原※=1.3 東京港区海岸=1.2 東京文京区本郷※=1.2 東京江東区越中島※=1.2 西東京市中町※=1.2 小平市小川町※=1.1 国分寺市泉町※=1.1 東京国際空港=1.1 東京渋谷区本町※=1.1 調布市西つつじヶ丘※=1.0 東京千代田区富士見※=1.0 東京中央区勝どき※=1.0 東京江東区森下※=1.0 東京板橋区相生町※=1.0 東京足立区神明南※=1.0 東京江戸川区船堀※=1.0 八王子市堀之内※=1.0 東京江戸川区中央=0.9 東京文京区大塚※=0.9 東京中央区築地※=0.9 東京港区白金※=0.9 東京新宿区百人町※=0.9 東京足立区千住中居町※=0.9 東京足立区伊興※=0.9 東京葛飾区立石※=0.9 東京台東区千束※=0.8 東大和市中央※=0.8 東京世田谷区成城※=0.8 東京中野区中野※=0.8 東京北区赤羽南※=0.8 東京荒川区東尾久※=0.8 東京新宿区上落合※=0.8 東京文京区スポーツセンタ※=0.8 東京江東区亀戸※=0.7 東京品川区北品川※=0.7 東京品川区平塚※=0.7 東京目黒区中央町※=0.7 稲城市東長沼※=0.7 東京世田谷区世田谷※=0.7 東京世田谷区三軒茶屋※=0.7 東京渋谷区宇田川町※=0.7 東京練馬区東大泉※=0.7 東京葛飾区金町※=0.7 町田市忠生※=0.6 東京豊島区南池袋※=0.6 東京練馬区光が丘※=0.6 東京大田区本羽田※=0.6 東京大田区多摩川※=0.6 東京府中市寿町※=0.6 東京府中市朝日町※=0.6 東京新宿区西新宿=0.5 東京江戸川区鹿骨※=0.5 東京墨田区東向島※=0.5 東京港区芝公園※=0.5 日野市神明※=0.5 国分寺市並木町=0.5				
		神奈川県				
		2 横浜金沢区白帆※=1.7 横浜磯子区磯子※=1.6 湯河原町中央=1.6 横浜緑区十日市場町※=1.5				
		1 横浜旭区上白根町※=1.4 横浜金沢区釜利谷南※=1.3 横浜旭区今宿東町※=1.3 横浜瀬谷区三ツ境※=1.3 横浜旭区川井宿町※=1.2 横浜栄区小菅ヶ谷※=1.2 横須賀市光の丘=1.2 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.2 箱根町湯本※=1.2 横浜神奈川区神大寺※=1.1 横浜中区山手町=1.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町※=1.1 横浜磯子区洋光台※=1.1 横浜港南区野庭町※=1.1 大和市下鶴間※=1.1 横浜金沢区寺前※=1.0 小田原市荻窪※=1.0 秦野市曾屋=1.0 厚木市中町※=1.0 川崎中原区小杉町※=0.9 川崎宮前区宮前平※=0.9 横須賀市坂本町※=0.9 鎌倉市御成町※=0.9 藤沢市長後※=0.9 横浜鶴見区末広町※=0.9 逗子市桜山※=0.9 横浜神奈川区広台太田町※=0.9 秦野市平沢※=0.9 清川村煤ヶ谷※=0.9 相模原緑区中野※=0.9 横浜戸塚区鳥が丘※=0.9 中井町比奈窪※=0.8 松田町松田惣領※=0.8 横浜港北区日吉本町※=0.8 横浜港南区丸山台北部※=0.8 平塚市浅間町※=0.7 大磯町月京※=0.7 南足柄市関本※=0.7 横浜中区山下町※=0.7 神奈川大井町金子※=0.7 横浜栄区桂台南※=0.7 藤沢市朝日町※=0.6 小田原市久野=0.6 川崎中原区小杉陣屋町=0.5 山北町山北※=0.5				
		静岡県				
		2 東伊豆町奈良本※=1.6				
		1 富士宮市野中※=1.4 富士宮市弓沢町=1.1 熱海市泉※=1.0 伊豆市中伊豆グラウンド=0.9 沼津市戸田※=0.9 熱海市網代=0.8 伊東市八幡野※=0.8 伊豆の国市長岡※=0.8 富士市大淵※=0.8 函南町平井※=0.7				
		茨城県				
		1 取手市寺田※=1.1 坂東市岩井=1.1 つくば市小茎※=1.0 笠間市石井※=1.0 水戸市内原町※=1.0 桜川市真壁※=0.9 笠間市笠間※=0.8 石岡市柿岡=0.8 守谷市大柏※=0.8 土浦市常名=0.7 筑西市舟生=0.6 桜川市岩瀬※=0.6 利根町布川=0.6				
		栃木県				
		1 宇都宮市明保野町=0.5				
		埼玉県				
		1 久喜市下早見=1.1 さいたま北区宮原※=1.1 八潮市中央※=1.0 吉川市きよみ野※=1.0 さいたま大宮区大門※=1.0 三郷市中央※=0.9 草加市中央※=0.8 さいたま浦和区高砂=0.8 川越市新宿町※=0.8 さいたま大宮区天沼町※=0.8 春日部市金崎※=0.7 春日部市谷原新田※=0.7 狭山市入間川※=0.7 川越市旭町=0.7 加須市大利根※=0.7 幸手市東※=0.7 川口市安行領家※=0.7				

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮代町笠原*=-0.7 加須市騎西*=-0.6 埼玉三芳町藤久保*=-0.6 越谷市越ヶ谷*=-0.6 春日部市粕壁*=-0.6 さいたま南区別所*=-0.6 蕨市中央*=-0.5 さいたま緑区中尾*=-0.5 山梨県 1 富士河口湖町長浜*=-0.9 富士河口湖町船津=-0.7 大月市御太刀*=-0.6				
50	9 15 54	宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町*=-0.6	38° 18.8' N	141° 54.1' E	63km	M: 3.7
51	9 18 05	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=-0.9	34° 43.7' N	139° 18.3' E	5km	M: 2.5
52 (注)	9 18 06	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=-0.8	29° 24.0' N 29° 25.8' N	129° 37.2' E 129° 36.0' E	5km 6km	M: 1.9 M: 1.9
53	9 18 21	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=-0.5	29° 25.0' N	129° 36.2' E	5km	M: 1.8
54	9 19 22	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=1.4 伊豆大島町波浮港*=-0.7 伊豆大島町差木地=0.5 東京利島村東山=0.5	34° 43.7' N	139° 18.5' E	7km	M: 2.6
55	9 19 37	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=1.3 伊豆大島町波浮港*=-0.8	34° 43.3' N	139° 18.2' E	8km	M: 2.6
56	9 20 08	三宅島近海 東京都 2 三宅村坪田=1.7 1 御蔵島村西川=1.3 三宅村神着=-0.7 三宅村阿古*=-0.7 神津島村金長=-0.7 八丈町三根=-0.7 神津島村役場*=-0.6	33° 41.0' N	139° 28.3' E	17km	M: 4.3
57	10 02 28	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=-1.1	29° 23.3' N	129° 37.2' E	9km	M: 2.3
58	10 05 02	三宅島近海 東京都 1 三宅村坪田=0.8	33° 41.1' N	139° 29.2' E	17km	M: 3.7
59	10 05 56	奄美大島北東沖 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=-1.3 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.0 鹿児島十島村悪石島*=-1.0	29° 27.1' N	130° 43.0' E	48km	M: 4.5
60	10 13 13	能登半島沖 石川県 1 珠洲市正院町*=-0.8	37° 31.4' N	137° 14.5' E	11km	M: 2.6
61	10 15 26	秋田県内陸南部 秋田県 1 横手市増田町増田*=-0.8	39° 12.3' N	140° 33.9' E	6km	M: 2.1
62	10 16 30	茨城県南部 茨城県 2 坂東市馬立*=-1.7 筑西市二木成*=-1.5 1 水戸市内原町*=-1.4 桜川市岩瀬*=-1.3 笠間市石井*=-1.3 土浦市藤沢*=-1.3 下妻市本城町*=-1.3 土浦市常名=1.1 つくば市小茎*=-1.1 筑西市門井*=-1.1 笠間市笠間*=-1.1 桜川市真壁*=-1.0 坂東市役所*=-1.0 坂東市山*=-1.0 筑西市舟生=1.0 茨城古河市仁連*=-1.0 茨城古河市下大野*=-1.0 桜川市羽田*=-0.9 下妻市鬼怒*=-0.9 石岡市若宮*=-0.9 守谷市大柏*=-0.9 坂東市岩井=-0.9 石岡市柿岡=0.9 常総市新石下*=-0.8 つくばみらい市福田*=-0.8 城里町石塚*=-0.8 笠間市下郷*=-0.8 境町旭町*=-0.8 筑西市海老ヶ島*=-0.8 笠間市中央*=-0.8 石岡市八郷*=-0.8 常陸大宮市北町*=-0.8 石岡市石岡*=-0.7 常総市水海道諏訪町*=-0.7 取手市寺田*=-0.7 八千代町菅谷*=-0.6 水戸市千波町*=-0.5 常陸大宮市山方*=-0.5 ひたちなか市南神敷台*=-0.5 つくば市天王台*=-0.5 つくばみらい市加藤*=-0.5 小美玉市小川*=-0.5 栃木県 2 下野市笹原*=-1.8 1 宇都宮市明保野町=1.4 栃木市旭町=1.4 下野市田中*=-1.4 真岡市石島*=-1.3 壬生町壬生甲*=-1.3 栃木市都賀町原宿*=-0.9 茂木町茂木*=-0.9 野木町丸林*=-0.9 栃木市西方町本城*=-0.8 栃木市岩舟町静*=-0.8 鹿沼市晃望台*=-0.8 芳賀町祖母井*=-0.8 真岡市荒町*=-0.7 下野市大松山*=-0.7 佐野市高砂町*=-0.7 真岡市田町*=-0.7 栃木市万町*=-0.5 群馬県 1 板倉町板倉=0.9 館林市上三林町*=-0.7 千代田町赤岩*=-0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=1.3 加須市騎西*=-1.2 久喜市鷺宮*=-1.1 春日部市粕壁*=-1.1 宮代町笠原*=-1.0 さいたま北区宮原*=-1.0 春日部市金崎*=-0.9 さいたま浦和区高砂=0.8 さいたま大宮区大門*=-0.7 さいたま見沼区堀崎*=-0.7 桶川市泉*=-0.6 幸手市東*=-0.6 久喜市青葉*=-0.6 加須市北川辺*=-0.6 東松山市松葉町*=-0.6 加須市大利根*=-0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*=-1.3 柏市旭町=1.1 野田市東宝珠花*=-1.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=-0.9 柏市柏*=-0.7 流山市平和台*=-0.5	36° 02.5' N	139° 54.7' E	44km	M: 3.5
63	10 19 20	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾=2.1 鹿児島十島村口之島出張所*=-2.1 1 鹿児島十島村中之島出張所*=-0.5	29° 55.0' N	129° 59.3' E	10km	M: 3.3
64	11 01 49	福島県沖 宮城県 1 岩沼市桜*=-0.9 名取市増田*=-0.8 石巻市桃生町*=-0.7 栗原市築館*=-0.7 登米市迫町*=-0.7	37° 42.5' N	141° 35.5' E	82km	M: 3.8

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		蔵王町円田※=0.6 登米市中田町=0.5 石巻市大街道南※=0.5 福島県 1 いわき市三和町=0.9 須賀川市八幡山※=0.8 大熊町大川原※=0.6 福島広野町下北迫大谷地原※=0.5 白河市新白河※=0.5 茨城県 1 日立市助川小学校※=0.6 笠間市石井※=0.5				
65	11 12 19	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校※=0.5	36° 44.7' N	140° 34.5' E	10km	M: 2.4
66	11 14 12	茨城県南部 栃木県 2 壬生町壬生甲※=1.6 1 宇都宮市中里町※=1.2 宇都宮市明保野町=1.1 小山市神鳥谷※=1.1 栃木市岩舟町静※=1.0 下野市笹原※=1.0 日光市鬼怒川温泉大原※=0.9 鹿沼市晃望台※=0.8 佐野市中町※=0.7 野木町丸林※=0.7 栃木市旭町=0.7 栃木市都賀町原宿※=0.7 栃木市西方町本城※=0.6 栃木市藤岡町藤岡※=0.6 下野市田中※=0.5 佐野市葛生東※=0.5 茂木町茂木※=0.5 茨城県 1 筑西市門井※=0.9 筑西市二木成※=0.8 桜川市岩瀬※=0.7 桜川市羽田※=0.7 土浦市常名=0.7 桜川市真壁※=0.6 笠間市石井※=0.6 笠間市笠間※=0.6 下妻市本城町※=0.5 群馬県 1 邑楽町中野※=0.9 板倉町板倉=0.6 埼玉県 1 滑川町福田※=0.8 加須市大利根※=0.6 久喜市下早見=0.6 熊谷市大里※=0.5	36° 19.3' N	140° 01.4' E	73km	M: 3.5
67	11 15 03	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市下地島空港※=0.5	24° 46.8' N	125° 16.7' E	47km	M: 3.7
68	11 15 07	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町※=0.8	36° 04.9' N	137° 32.0' E	3km	M: 2.3
69	11 19 11	石川県能登地方 石川県 1 珠洲市正院町※=0.8	37° 31.3' N	137° 18.0' E	14km	M: 2.5
70	12 00 47	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島※=2.1	29° 18.5' N	129° 27.0' E	13km	M: 3.4
71	12 03 18	茨城県南部 茨城県 1 水戸市内原町※=0.6 笠間市笠間※=0.6 桜川市岩瀬※=0.6 桜川市真壁※=0.6 筑西市門井※=0.5 常陸大宮市北町※=0.5 石岡市柿岡=0.5 栃木県 1 真岡市田町※=0.5	36° 11.6' N	140° 06.9' E	51km	M: 3.1
72	12 08 52	石川県能登地方 石川県 1 志賀町香能※=0.5	37° 09.1' N	136° 43.9' E	6km	M: 2.2
73	12 12 39	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=0.9	29° 37.1' N	129° 40.2' E	3km	M: 2.0
74	12 14 25	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島※=1.5	29° 17.9' N	129° 33.6' E	9km	M: 3.2
75	12 16 37	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.6	29° 18.2' N	129° 33.3' E	12km	M: 2.2
76	12 19 57	神奈川西部 神奈川県 1 山北町山北※=0.8 相模原緑区中野※=0.6 厚木市中町※=0.6 清川村メヶ谷※=0.5 山梨県 1 道志村釜之前※=1.4 上野原市役所※=0.8 大月市大月=0.7 大月市御太刀※=0.6 富士河口湖町船津=0.5	35° 27.1' N	139° 02.6' E	16km	M: 3.1
77	13 00 48	宮城県沖 岩手県 1 釜石市中妻町※=0.6	38° 29.1' N	142° 09.2' E	41km	M: 3.7
78	13 00 57	根室半島南東沖 北海道 2 根室市落石東※=1.9 根室市瑤瑤瑠※=1.7 1 根室市弥栄=1.0 根室市牧の内※=1.0 標津町北2条※=0.8 根室市豊里=0.7 別海町常盤=0.7 別海町本別海※=0.6 標茶町塘路※=0.6	43° 06.9' N	146° 42.7' E	44km	M: 4.7
79	13 03 09	薩摩半島西方沖 鹿児島県 1 日置市日吉町日置※=0.6	31° 35.1' N	130° 10.0' E	1km	M: 2.1
80	13 05 03	伊豆大島近海 東京都 1 伊豆大島町元町=0.5	34° 44.1' N	139° 17.6' E	8km	M: 2.3
81	13 12 19	秋田県内陸北部 秋田県 1 鹿角市花輪※=1.1	40° 15.4' N	140° 50.4' E	7km	M: 2.3
82	13 15 40	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町西古見=0.8	28° 23.5' N	129° 09.3' E	48km	M: 3.5

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
83	13 18 34	長崎県南西部 長崎県 1 長崎市元町*=1.0	32° 41.6' N	129° 49.5' E	10km	M: 1.9
84	13 23 22	トカラ列島近海 鹿児島県 4 鹿児島十島村中之島徳之尾=3.6 3 鹿児島十島村口之島出張所*=2.9 2 鹿児島十島村中之島出張所*=1.7 1 屋久島町口永良部島公民館*=1.3 屋久島町宮之浦*=1.1 屋久島町平内=1.1 屋久島町尾之間*=0.8 中種子町野間*=0.7 屋久島町小瀬田=0.6	29° 55.0' N	129° 59.2' E	10km	M: 4.5
85	13 23 39	紀伊水道 和歌山県 1 湯浅町青木*=0.7	33° 48.1' N	134° 54.8' E	14km	M: 3.1
86	13 23 43	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.1	29° 55.3' N	129° 59.5' E	9km	M: 2.4
87	14 06 17	長野県南部 長野県 1 木曽町新開*=0.8	35° 54.2' N	137° 40.3' E	7km	M: 2.1
88	14 09 08	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=1.3	29° 31.9' N	129° 36.7' E	9km	M: 2.1
89	14 20 53	兵庫県南東部 兵庫県 1 丹波篠山市杉*=1.3 丹波篠山市北新町=0.8 丹波篠山市宮田*=0.7 丹波市春日町*=0.5	35° 06.6' N	135° 11.6' E	8km	M: 2.8
90	15 06 41	茨城県南部 茨城県 1 土浦市常名=0.7 筑西市門井*=0.5 栃木県 1 栃木市旭町=0.5	36° 11.6' N	140° 05.0' E	67km	M: 3.0
91	15 10 08	長野県北部 長野県 1 飯山市飯山福寿町*=0.8	36° 55.3' N	138° 25.4' E	7km	M: 2.2
92 (注)	15 11 31	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村悪石島*=2.7	29° 19.0' N	129° 33.9' E	1km	M: 3.1
(注)	15 11 32	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村悪石島*=2.7	29° 20.1' N	129° 32.2' E	0km	M: 3.0
(注)	15 11 32	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村悪石島*=2.7	29° 20.6' N	129° 31.9' E	1km	M: 2.8
93	15 12 01	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=1.3	29° 19.1' N	129° 33.9' E	10km	M: 2.8
94	15 12 04	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.7	29° 19.7' N	129° 33.1' E	8km	M: 2.0
95	15 13 34	宮城県沖 岩手県 2 一関市藤沢町*=1.8 1 住田町世田米*=1.4 一関市室根町*=1.3 一関市千厩町*=1.3 大船渡市大船渡町=1.2 一関市大東町=1.1 奥州市衣川*=1.0 一関市花泉町*=0.9 北上市相去町*=0.9 釜石市中妻町*=0.8 一関市東山町*=0.7 盛岡市蕨川*=0.7 大船渡市猪川町=0.6 陸前高田市高田町*=0.5 釜石市只越町=0.5 遠野市青笹町*=0.5 宮城県 2 石巻市桃生町*=1.6 東松島市矢本*=1.6 気仙沼市唐桑町*=1.5 1 大崎市古川三日町=1.4 大崎市田尻*=1.3 石巻市大街道南*=1.3 大崎市古川旭*=1.2 登米市中田町=1.2 石巻市泉町=1.2 登米市豊里町*=1.2 気仙沼市笹が陣*=1.1 涌谷町新町裏=1.1 栗原市志波姫*=1.0 登米市南方町*=1.0 大崎市古川大崎=1.0 松島町高城=1.0 栗原市栗駒=0.9 岩沼市桜*=0.9 登米市迫町*=0.9 登米市米山町*=0.9 気仙沼市赤岩=0.9 登米市登米町*=0.8 登米市東和町*=0.8 石巻市前谷地*=0.8 東松島市小野*=0.8 栗原市若柳*=0.8 栗原市高清水*=0.7 南三陸町歌津*=0.7 石巻市相野谷*=0.7 栗原市築館*=0.7 登米市石越町*=0.7 石巻市北上町*=0.6 大崎市鹿島台*=0.6 栗原市瀬峰*=0.6 栗原市金成*=0.6 大崎市鳴子*=0.6 気仙沼市本吉町西川内=0.5 気仙沼市本吉町津谷*=0.5	38° 25.6' N	142° 03.7' E	41km	M: 4.4
96	15 17 43	福島県沖 福島県 1 白河市新白河*=0.6 檜葉町北田*=0.5 茨城県 1 笠間市石井*=0.5	36° 55.3' N	141° 22.6' E	48km	M: 3.9
97	16 09 32	長野県北部 長野県 1 大町市美麻*=0.9	36° 34.2' N	137° 51.8' E	8km	M: 2.2
98	16 09 33	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.5	29° 19.6' N	129° 34.5' E	8km	M: 2.1
99	16 10 21	千葉県東方沖 茨城県 1 神栖市溝口*=0.8	35° 52.9' N	140° 50.1' E	40km	M: 3.4

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
100	16 11 22	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.5	29° 37.3' N	129° 34.8' E	10km	M: 2.5
101	16 19 48	石川県能登地方 石川県 1 穴水町大町※=0.7	37° 14.7' N	136° 48.8' E	10km	M: 2.6
102	16 20 22	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.7	29° 19.6' N	129° 33.2' E	9km	M: 2.6
103	17 03 44	日向灘 宮崎県 1 宮崎市松橋※=0.8 宮崎美郷町田代※=0.6	31° 32.3' N	131° 51.0' E	26km	M: 3.6
104	17 06 33	伊豆大島近海 東京都 2 伊豆大島町波浮港※=1.7 東京利島村東山=1.6 1 伊豆大島町差木地=1.0 新島村大原=1.0 新島村本村※=0.9 神奈川県 1 横浜保土ヶ谷区上菅田町※=1.2 横浜中区山手町=1.1 横浜磯子区洋光台※=0.7 静岡県 1 東伊豆町奈良本※=0.9	34° 33.4' N	139° 26.1' E	13km	M: 4.0
105	17 14 45	伊豆大島近海 東京都 1 東京利島村東山=1.1 伊豆大島町波浮港※=0.6	34° 33.6' N	139° 25.5' E	14km	M: 3.2
106	17 16 28	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木※=1.4	34° 01.3' N	135° 14.1' E	5km	M: 2.0
107	17 20 50	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=1.1	29° 38.1' N	129° 39.5' E	0km	M: 2.2
108	17 20 52	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=1.0	29° 38.2' N	129° 39.3' E	0km	M: 2.5
109	17 20 53	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=1.6	29° 36.4' N	129° 43.7' E	0km	M: 2.6
110	17 20 56	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=0.9	29° 37.8' N	129° 41.1' E	0km	M: 2.2
111	17 21 04	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=1.9	29° 34.7' N	129° 44.2' E	0km	M: 2.5
112	17 21 50	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=2.7 1 鹿児島十島村悪石島※=0.6	29° 38.4' N	129° 39.7' E	0km	M: 3.0
113	17 21 51	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=2.1	29° 37.9' N	129° 40.4' E	1km	M: 2.5
114	17 21 53	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=3.4 鹿児島十島村悪石島※=2.5 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.9 鹿児島十島村平島※=0.8	29° 38.4' N	129° 40.1' E	0km	M: 3.8
115 (注)	17 21 55 17 21 54	トカラ列島近海 トカラ列島近海 鹿児島県 5弱 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=4.5 3 鹿児島十島村悪石島※=2.5 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.0 鹿児島十島村平島※=0.7 鹿児島十島村口之島出張所※=0.5 鹿児島十島村中之島出張所※=0.5	29° 35.1' N 29° 35.3' N	129° 43.1' E 129° 43.7' E	1km 0km	M: 4.7 M: 3.4
116	17 21 56	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=2.4 鹿児島十島村悪石島※=1.7	29° 38.8' N	129° 39.5' E	0km	M: 3.4
117	17 21 56	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=2.4	29° 35.4' N	129° 42.4' E	2km	M: -. -
118	17 21 58	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=2.6 1 鹿児島十島村悪石島※=0.9	29° 38.6' N	129° 38.2' E	1km	M: 3.3
119	17 21 59	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=2.4	29° 36.2' N	129° 40.3' E	2km	M: 2.7
120	17 22 00	トカラ列島近海 鹿児島県 4 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=4.0 3 鹿児島十島村悪石島※=2.7	29° 38.1' N	129° 38.0' E	0km	M: 4.8

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 鹿児島十島村平島*=1.2 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.0				
121	17 22 02	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.6	29° 37.1' N	129° 38.4' E	3km	M: -. -
122	17 22 03	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.1	29° 35.7' N	129° 41.1' E	2km	M: -. -
123 (注)	17 22 06 17 22 06	トカラ列島近海 トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=3.0 2 鹿児島十島村悪石島*=2.0	29° 37.0' N 29° 38.1' N	129° 39.6' E 129° 37.7' E	0km 0km	M: 3.5 M: 3.1
124	17 22 12	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.8	29° 35.6' N	129° 41.4' E	3km	M: 2.9
125	17 22 13	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.5	29° 36.9' N	129° 40.0' E	2km	M: -. -
126	17 22 14	トカラ列島近海	29° 35.2' N	129° 42.2' E	2km	M: 2.3
(注)	17 22 14	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.8	29° 36.2' N	129° 40.6' E	3km	M: 2.0
127	17 22 16	トカラ列島近海	29° 38.5' N	129° 40.1' E	0km	M: 2.6
(注)	17 22 16	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.1	29° 37.3' N	129° 41.8' E	4km	M: 2.0
128	17 22 18	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.7	29° 38.8' N	129° 42.4' E	0km	M: 1.6
129	17 22 21	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.4	29° 38.4' N	129° 42.3' E	0km	M: 2.1
130	17 22 27	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=3.3 2 鹿児島十島村悪石島*=2.0	29° 37.9' N	129° 39.4' E	3km	M: 3.4
131	17 22 28	トカラ列島近海	29° 37.5' N	129° 38.6' E	0km	M: 2.5
(注)	17 22 29	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.1	29° 36.9' N	129° 42.1' E	0km	M: 2.1
132	17 22 31	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=3.2	29° 38.8' N	129° 40.8' E	0km	M: 2.8
133	17 22 31	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=3.2 1 鹿児島十島村悪石島*=1.2	29° 36.7' N	129° 45.8' E	1km	M: 3.2
134	17 22 33	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.1	29° 38.4' N	129° 39.0' E	0km	M: -. -
135	17 22 34	トカラ列島近海	29° 38.6' N	129° 41.0' E	0km	M: 2.0
(注)	17 22 34	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.4	29° 38.8' N	129° 40.8' E	0km	M: 1.9
136	17 22 35	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.9	29° 37.6' N	129° 43.2' E	0km	M: 2.1
137	17 22 38	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.2	29° 37.7' N	129° 42.2' E	4km	M: 2.3
138	17 22 58	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.0	29° 37.0' N	129° 43.7' E	0km	M: 1.6
139	17 23 12	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.7	29° 35.2' N	129° 40.6' E	4km	M: 1.8
140	17 23 23	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.0	29° 38.2' N	129° 41.8' E	0km	M: 2.4
141	17 23 34	トカラ列島近海	29° 36.2' N	129° 43.1' E	0km	M: 1.9
(注)	17 23 33	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.2	29° 37.4' N	129° 43.5' E	0km	M: 1.6

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
142	18 00 11	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.9	29° 39.6' N	129° 43.6' E	0km	M: 2.5
143	18 00 13	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.9	29° 39.5' N	129° 43.8' E	0km	M: 2.7
144	18 00 16	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.5	29° 38.3' N	129° 44.3' E	0km	M: 2.5
145	18 00 19	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.5	29° 38.0' N	129° 44.8' E	0km	M: 2.3
146	18 01 49	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=1.3	29° 55.3' N	130° 00.1' E	9km	M: 2.5
147	18 02 00	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.3	29° 40.1' N	129° 41.2' E	2km	M: 3.0
148	18 02 02	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.2	29° 37.9' N	129° 45.1' E	0km	M: 2.2
149	18 02 03	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.9	29° 37.5' N	129° 45.7' E	0km	M: 2.1
150	18 02 10	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.9	29° 37.1' N	129° 47.0' E	0km	M: 1.9
151	18 02 25	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.0	29° 39.7' N	129° 42.5' E	1km	M: 3.1
152	18 03 35	日向灘 宮崎県 1 宮崎美郷町田代*=0.7 宮崎都農町役場*=0.5	32° 02.2' N	131° 54.7' E	32km	M: 3.2
153	18 03 46	日向灘 宮崎県 1 宮崎美郷町田代*=1.2 宮崎都農町役場*=1.1 日向市大王谷運動公園=0.8 川南町川南*=0.8 門川町平城東*=0.5	32° 02.2' N	131° 54.8' E	33km	M: 3.6
154	18 04 24	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.9	29° 36.3' N	129° 45.1' E	0km	M: 0.9
155	18 05 53	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.8	29° 39.1' N	129° 42.8' E	3km	M: 2.9
156	18 08 15	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=3.2 2 鹿児島十島村悪石島*=2.3 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.7 鹿児島十島村平島*=0.6	29° 38.6' N	129° 37.6' E	0km	M: 3.5
157	18 10 55	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.9	29° 39.8' N	129° 39.6' E	1km	M: 2.0
158	18 11 35	岩手県沿岸北部 岩手県 1 遠野市青笹町*=0.9	39° 45.6' N	141° 50.0' E	58km	M: 3.3
159	18 13 10	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=1.0	29° 18.3' N	129° 33.6' E	5km	M: 2.7
160	18 16 48	石川県能登地方 石川県 1 穴水町大町*=0.9	37° 10.4' N	136° 50.2' E	9km	M: 2.3
161	18 18 36	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.8	29° 38.0' N	129° 45.7' E	0km	M: 2.1
162	18 19 06	日向灘 宮崎県 2 宮崎美郷町田代*=1.6 宮崎市霧島=1.6 門川町平城東*=1.5 宮崎市松橋*=1.5 1 川南町川南*=1.3 宮崎市田野町体育館*=1.3 串間市役所*=1.3 国富町本庄*=1.3 西都市上の宮*=1.2 宮崎市高岡町内山*=1.2 高鍋町上江*=1.0 日向市大王谷運動公園=0.8 宮崎市佐土原町下田島*=0.8 宮崎都農町役場*=0.7 西都市聖陵町*=0.6 高千穂町三田井=0.6 日向市東郷町山陰*=0.6 小林市真方=0.6 小林市中原*=0.6 日向市富高*=0.6 綾町南俣健康センター*=0.5 鹿児島県 1 鹿屋市新栄町=0.7	32° 02.2' N	131° 53.8' E	29km	M: 4.1

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
163	18 19 34	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島※=0.6	29° 24.3' N	129° 32.8' E	7km	M: 2.0
164	19 00 23	神奈川県東部 千葉県 1 市川市大町※=0.5 東京都 1 東京千代田区大手町=1.2 東京練馬区豊玉北※=1.1 西東京市中町※=0.9 八王子市堀之内※=0.6 小金井市本町※=0.5 東京練馬区東大泉※=0.5 東京世田谷区成城※=0.5 町田市忠生※=0.5 神奈川県 1 横浜緑区十日市場町※=1.0 大和市下鶴間※=0.7 横浜保土ヶ谷区上菅田町※=0.6 厚木市中町※=0.5	35° 32.8' N	139° 33.9' E	67km	M: 3.2
165	19 01 04	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=0.9	29° 37.7' N	129° 45.9' E	0km	M: 2.4
166	19 01 45	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=2.3 1 鹿児島十島村悪石島※=0.7	29° 39.2' N	129° 43.0' E	4km	M: 3.1
167	19 02 00	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=0.6	29° 38.0' N	129° 45.1' E	0km	M: 2.2
168	19 02 24	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=1.6	29° 37.7' N	129° 46.1' E	0km	M: 2.5
169	19 03 39	千葉県東方沖 茨城県 1 神栖市波崎※=0.7 千葉県 1 銚子市小畑新町=1.1 旭市萩園※=1.1 香取市仁良※=0.9 銚子市若宮町※=0.8 旭市ニ※=0.8 旭市高生※=0.8	35° 28.7' N	140° 58.4' E	30km	M: 4.3
170	19 06 20	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=0.7	29° 39.4' N	129° 43.4' E	4km	M: 2.3
171	19 06 58	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=0.5	29° 40.3' N	129° 40.5' E	0km	M: 2.1
172	19 08 07	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=2.9 1 鹿児島十島村悪石島※=1.1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.6	29° 40.4' N	129° 41.1' E	2km	M: 3.5
173	19 08 09	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=1.9	29° 38.0' N	129° 44.9' E	0km	M: 3.3
174	19 08 11	トカラ列島近海 鹿児島県 4 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=3.5 1 鹿児島十島村悪石島※=1.4	29° 38.6' N	129° 42.7' E	3km	M: 3.5
175	19 08 12	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=1.2	29° 37.9' N	129° 44.6' E	0km	M: 2.5
176	19 08 19	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=0.9	29° 39.2' N	129° 42.7' E	4km	M: 2.3
177	19 08 36	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校※=0.8 常陸太田市大中町※=0.7	36° 46.2' N	140° 34.1' E	9km	M: 2.9
178 (注)	19 09 10 19 09 10	トカラ列島近海 トカラ列島近海 鹿児島県 4 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=3.5 2 鹿児島十島村悪石島※=2.1	29° 37.2' N 29° 37.8' N	129° 45.6' E 129° 45.0' E	0km 0km	M: 3.9 M: 3.7
179	19 09 12	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=0.8	29° 37.8' N	129° 44.5' E	0km	M: 1.9
180	19 09 13	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=0.6	29° 37.9' N	129° 45.3' E	0km	M: 1.6
181	19 09 19	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=2.2	29° 39.5' N	129° 41.3' E	0km	M: 3.1
182	19 09 34	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=1.7	29° 38.1' N	129° 44.8' E	0km	M: 2.7
183	19 09 47	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島※=0.8	29° 38.1' N	129° 44.3' E	0km	M: 2.2

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
184	19 09 51	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 37.7' N	129° 45.7' E	0km	M: 2.8
185	19 09 56	安芸灘 山口県 1 周防大島町西安下庄	33° 52.6' N	132° 20.5' E	48km	M: 3.1
186	19 10 43	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 36.7' N	129° 43.9' E	1km	M: 2.0
187	19 10 53	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島 1 鹿児島十島村悪石島	29° 38.7' N	129° 42.3' E	5km	M: 3.0
188	19 11 10	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 38.1' N	129° 43.9' E	0km	M: 2.1
189	19 12 29	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 38.0' N	129° 46.0' E	0km	M: 2.3
190	19 13 03	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 41.2' N	129° 39.7' E	1km	M: 2.2
191	19 17 35	詳細不明 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島				M: 0.8
192	19 19 33	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 38.9' N	129° 43.8' E	6km	M: 2.2
193	19 20 06	詳細不明 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島				M: 0.6
194	19 23 01	薩摩半島西方沖 鹿児島県 1 枕崎市高見町 1 枕崎市喜入町 枕崎市若葉町 日置市吹上町中原	31° 17.3' N	129° 56.6' E	9km	M: 3.4
195	20 03 02	茨城県沖 茨城県 2 日立市助川小学校 1 水戸市金町 ひたちなか市山ノ上町 日立市役所 ひたちなか市東石川 東海村東海 城里町石塚 茨城鹿嶋市鉢形 那珂市福田 高萩市安良川 土浦市常名 笠間市石井 桜川市真壁 鉾田市汲上 常陸大宮市北町 小美玉市堅倉 鉾田市造谷 石岡市柿岡 笠間市下郷 潮来市堀之内 筑西市門井 行方市麻生 小美玉市小川 鉾田市鉾田 笠間市笠間 日立市十王町友部 石岡市石岡 取手市寺田 大子町池田 稲敷市江戸崎甲 石岡市若宮 筑西市海老ヶ島 かすみがうら市大和田 かすみがうら市上土田 神栖市波崎 那珂市瓜連 行方市山田 桜川市岩瀬 神栖市溝口 城里町阿波山 常陸大宮市山方 笠間市中央 茨城町小堤 高萩市本町 福島県 1 白河市新白河 栃木県 1 壬生町壬生甲 栃木那珂川町小川 千葉県 1 香取市仁良 香取市役所 旭市南堀之内 旭市萩園 芝山町小池 香取市佐原平田 香取市佐原諏訪台 八千代市大和田新田 成田市名古屋	36° 13.3' N	141° 02.1' E	39km	M: 4.3
196	20 03 18	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校	36° 13.2' N	141° 03.1' E	37km	M: 3.0
197	20 03 20	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校	36° 13.5' N	141° 02.5' E	38km	M: 3.2
198	20 04 04	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 39.1' N	129° 43.2' E	3km	M: 2.1
199	20 08 02	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 37.7' N	129° 44.6' E	0km	M: 2.7
200	20 11 30	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 37.7' N	129° 40.3' E	3km	M: 2.0
201	20 13 02	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 36.8' N	129° 42.2' E	0km	M: 1.4

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
202	20 19 16	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 40.2' N	129° 43.9' E	6km	M: 2.2
203	20 19 49	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 38.7' N	129° 47.0' E	1km	M: 2.3
204	20 20 12	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 38.6' N	129° 47.0' E	1km	M: 2.2
205	20 20 23	詳細不明 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島				M: 1.1
206	20 20 24	詳細不明 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島				M: 1.1
207	20 21 32	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島 1 鹿児島十島村悪石島	29° 39.4' N	129° 42.7' E	4km	M: 3.5
208	20 21 33	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 37.9' N	129° 45.6' E	0km	M: -. -
209	20 22 04	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 39.7' N	129° 40.7' E	0km	M: 3.2
210	20 23 45	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島 1 鹿児島十島村悪石島	29° 37.8' N	129° 45.5' E	0km	M: 4.0
211	20 23 49	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 37.8' N	129° 45.2' E	0km	M: 2.3
212	20 23 52	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 37.9' N	129° 45.3' E	0km	M: 2.4
213	21 01 03	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 37.9' N	129° 45.6' E	0km	M: 2.5
214	21 02 26	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 39.5' N	129° 43.2' E	4km	M: 2.8
215	21 02 30	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 39.3' N	129° 44.0' E	4km	M: 2.7
216	21 02 52	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 39.1' N	129° 43.4' E	4km	M: 2.4
217	21 04 34	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島	29° 19.1' N	129° 28.6' E	10km	M: 2.6
218	21 05 34	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村諏訪之瀬島 1 鹿児島十島村悪石島	29° 39.4' N	129° 42.3' E	3km	M: 3.8
219	21 06 47	岩手県沖 岩手県 2 普代村銅屋 1 久慈市枝成沢 青森県 1 青森南部町苫米地 三戸町在府小路町	40° 06.4' N	141° 56.3' E	16km	M: 4.3
220	21 06 49	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島	29° 34.9' N	129° 38.3' E	0km	M: 2.1
221	21 08 49	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島	29° 40.0' N	129° 44.5' E	6km	M: 2.2
222	21 09 44	長野県中部 長野県 1 筑北村西条	36° 20.0' N	138° 00.0' E	7km	M: 2.4
223	21 10 04	長野県中部 長野県 1 筑北村西条 上田市大手	36° 20.0' N	138° 00.0' E	8km	M: 2.6

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
224	21 11 32	長野県中部 長野県 2 筑北村西条*=2.1 松本市会田*=1.5 1 筑北村坂井=1.4 上田市大手*=1.3 生坂村役場*=1.1 安曇野市穂高支所=1.1 安曇野市豊科*=1.1 上田市築地=1.1 青木村田沢青木*=1.0 安曇野市堀金*=0.9 千曲市上山田温泉*=0.9 松川村役場*=0.9 坂城町坂城*=0.8 松本市美須々*=0.7 大町市役所=0.5 長野池田町池田*=0.5	36° 20.1' N	138° 00.1' E	8km	M: 3.1
225	21 16 50	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.8	29° 34.9' N	129° 36.7' E	6km	M: 2.0
226	21 16 53	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.7	29° 35.2' N	129° 36.3' E	6km	M: 2.1
227	21 17 02	和歌山県北部 和歌山県 2 紀の川市粉河=1.7 1 かつらぎ町丁ノ町*=1.3 紀の川市西大井*=1.0 紀の川市那賀総合センター*=0.9 紀の川市桃山町元*=0.9	34° 15.2' N	135° 25.8' E	6km	M: 2.7
228	21 23 53	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.8	29° 35.0' N	129° 36.6' E	7km	M: 1.8
229	22 02 14	茨城県沖 茨城県 2 日立市助川小学校*=2.1 高萩市安良川*=1.5 常陸大宮市北町*=1.5 1 日立市役所*=1.1 笠間市石井*=1.1 東海村東海*=1.1 高萩市本町*=1.0 日立市十王町友部*=1.0 笠間市笠間*=1.0 常陸太田市町屋町=1.0 大子町池田*=1.0 桜川市岩瀬*=0.9 北茨城市中郷町*=0.8 城里町石塚*=0.8 水戸市内原町*=0.8 水戸市栗崎町*=0.7 ひたちなか市南神敷台*=0.7 北茨城市磯原町*=0.7 水戸市千波町*=0.6 水戸市金町=0.5 土浦市常名=0.5 笠間市中央*=0.5 福島県 1 矢祭町戸塚*=0.6 白河市新白河*=0.5 栃木県 1 真岡市田町*=0.5	36° 36.1' N	140° 58.0' E	47km	M: 3.8
230	22 08 44	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.7	29° 38.6' N	129° 35.2' E	0km	M: 2.7
231	22 08 56	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.8	29° 35.5' N	129° 34.9' E	0km	M: 2.1
232	23 03 49	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.5	29° 38.5' N	129° 42.9' E	7km	M: 2.1
233	23 16 07	新島・神津島近海 東京都 1 新島村大原=0.9 新島村本村*=0.8	34° 22.3' N	139° 16.5' E	4km	M: 2.1
234	23 16 37	渡島地方東部 北海道 2 鹿部町宮浜*=1.7	42° 01.8' N	140° 47.3' E	9km	M: 2.3
235	23 16 38	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=0.6	29° 27.2' N	129° 34.0' E	7km	M: -. -
236	23 17 45	長野県中部 長野県 1 松本市会田*=0.8 安曇野市豊科*=0.5	36° 20.1' N	138° 00.2' E	7km	M: 2.6
237	23 18 46	茨城県沖 茨城県 2 日立市助川小学校*=2.3 ひたちなか市東石川*=2.1 東海村東海*=2.1 笠間市笠間*=2.0 ひたちなか市南神敷台*=1.9 笠間市石井*=1.9 水戸市栗崎町*=1.9 水戸市金町=1.8 日立市役所*=1.7 水戸市千波町*=1.7 水戸市内原町*=1.7 常陸大宮市北町*=1.7 常陸太田市町屋町=1.6 大洗町磯浜町*=1.6 那珂市福田*=1.5 桜川市岩瀬*=1.5 鉾田市汲上*=1.5 1 笠間市下郷*=1.4 ひたちなか市山ノ上町=1.4 那珂市瓜連*=1.4 土浦市常名=1.4 常陸太田市高柿町*=1.3 城里町石塚*=1.3 小美玉市堅倉*=1.3 常陸太田市金井町*=1.3 桜川市真壁*=1.3 小美玉市小川*=1.2 石岡市柿岡=1.2 石岡市若宮*=1.2 稲敷市江戸崎甲*=1.2 笠間市中央*=1.2 茨城町小堤*=1.1 鉾田市造谷*=1.1 筑西市門井*=1.0 日立市十王町友部*=1.0 常陸太田市中大町*=1.0 石岡市石岡*=0.9 かすみがうら市大和田*=0.9 かすみがうら市上土田*=0.9 美浦村受領*=0.9 桜川市羽田*=0.9 常陸大宮市中富町=0.9 土浦市田中*=0.8 取手市寺田*=0.8 つくば市小茎*=0.8 行方市麻生*=0.8 城里町阿波山*=0.8 常陸大宮市山方*=0.8 稲敷市伊佐津*=0.8 常陸大宮市野口*=0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 茨城鹿嶋市宮中*=0.7 筑西市海老ヶ島*=0.7 鉾田市鉾田=0.7 大子町池田*=0.7 土浦市藤沢*=0.6 高萩市安良川*=0.6 北茨城市中郷町*=0.5 つくば市研究学園*=0.5 常陸太田市町田町*=0.5 石岡市八郷*=0.5 小美玉市上玉里*=0.5 筑西市二本成*=0.5 栃木県 1 真岡市田町*=0.6 真岡市石島*=0.6 茂木町茂木*=0.6 群馬県 1 渋川市赤城町*=0.5 千葉県 1 成田市市古屋=0.6 成田市中台*=0.6 栄町安食台*=0.5	36° 31.5' N	140° 41.7' E	54km	M: 4.1
238	23 18 57	渡島地方東部 北海道 1 鹿部町宮浜*=0.9	42° 01.4' N	140° 47.5' E	11km	M: 2.0

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
239	23 19 05	渡島地方東部 北海道 1 鹿部町宮浜*=1.2	42° 01.6' N	140° 47.3' E	8km	M: 2.1
240	23 22 43	渡島地方東部 北海道 1 鹿部町宮浜*=0.9	42° 01.7' N	140° 47.4' E	9km	M: 2.1
241	24 07 11	有明海 熊本県 1 宇城市三角町*=1.4 熊本西区春日=1.3 上天草市大矢野町=1.1 宇城市松橋町=0.8 宇城市不知火町*=0.8 大津町引水*=0.6 宇土市浦田町*=0.6 大津町大津*=0.5	32° 45.1' N	130° 34.1' E	11km	M: 3.1
242	24 07 22	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.3	29° 38.7' N	129° 43.3' E	7km	M: 2.8
243	24 10 05	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.0 1 鹿児島十島村悪石島*=0.8	29° 37.8' N	129° 40.8' E	3km	M: 2.8
244	24 16 11	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村悪石島*=1.7	29° 20.1' N	129° 34.8' E	11km	M: 2.8
245	24 18 53	トカラ列島近海 鹿児島県 3 鹿児島十島村悪石島*=2.5	29° 24.1' N	129° 33.1' E	7km	M: 3.3
246	24 21 17	東京都23区 千葉県 1 千葉花見川区花島町*=0.5 東京都 1 東京江戸川区中央=0.5 神奈川県 1 横浜神奈川区神大寺*=1.2 横浜旭区今宿東町*=1.1 横浜瀬谷区中屋敷*=1.0 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=0.9 横浜緑区十日市場町*=0.6 横浜鶴見区鶴見*=0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=0.7	35° 40.9' N	139° 45.1' E	64km	M: 3.4
247	25 01 50	渡島地方東部 北海道 1 鹿部町宮浜*=1.0	42° 01.4' N	140° 47.7' E	10km	M: 2.1
248	25 03 03	宮城県沖 岩手県 2 陸前高田市高田町*=1.8 花巻市大迫町=1.8 大船渡市大船渡町=1.7 大槌町上町*=1.7 大船渡市猪川町=1.7 釜石市中妻町*=1.6 一関市室根町*=1.5 一関市藤沢町*=1.5 1 遠野市青笹町*=1.4 一関市千厩町*=1.4 住田町世田米*=1.3 釜石市只越町=1.2 奥州市胆沢*=1.1 平泉町平泉*=1.0 宮古市区界*=1.0 盛岡市山王町=1.0 矢巾町南矢幅*=0.8 花巻市大迫総合支所*=0.8 北上市相去町*=0.8 盛岡市薮川*=0.8 奥州市江刺*=0.7 盛岡市渋民*=0.7 宮古市田老*=0.7 一関市大東町=0.7 一関市花泉町*=0.7 花巻市石鳥谷町*=0.7 一関市東山町*=0.7 山田町大沢*=0.7 山田町八幡町=0.6 八幡平市田頭*=0.6 盛岡市馬場町*=0.6 大船渡市盛町*=0.6 金ヶ崎町西根*=0.5 宮古市五月町*=0.5 宮城県 2 気仙沼市笹が陣*=1.9 大崎市田尻*=1.9 気仙沼市唐桑町*=1.8 石巻市桃生町*=1.6 1 気仙沼市赤岩=1.4 涌谷町新町裏=1.1 登米市東和町*=1.1 南三陸町歌津*=1.1 栗原市栗駒=1.0 栗原市若柳*=1.0 登米市登米町*=1.0 石巻市北上町*=1.0 登米市豊里町*=0.9 石巻市相野谷*=0.9 登米市南方町*=0.8 登米市迫町*=0.8 大崎市古川大崎=0.8 石巻市泉町=0.8 登米市中田町=0.8 栗原市金成*=0.7 南三陸町志津川=0.6 栗原市瀬峰*=0.6 石巻市大街道南*=0.6 松島町高城=0.6 大崎市古川三日町=0.5 栗原市高清水*=0.5	38° 54.0' N	142° 04.5' E	46km	M: 4.2
249	25 07 29	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.7	29° 38.8' N	129° 43.4' E	8km	M: 2.2
250	25 09 41	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*=1.3	36° 42.1' N	140° 35.0' E	10km	M: 2.8
251	25 11 42	根室半島南東沖 北海道 1 根室市落石東*=0.7	43° 13.0' N	146° 31.5' E	51km	M: 4.2
252	25 13 20	渡島地方東部 北海道 1 鹿部町宮浜*=0.5	42° 01.8' N	140° 47.5' E	9km	M: 1.8
253	25 13 47	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.6	29° 38.4' N	129° 44.1' E	7km	M: 2.3
254	25 13 51	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.9	29° 38.6' N	129° 43.7' E	7km	M: 2.6
255	25 14 01	トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=2.4	29° 38.1' N	129° 43.9' E	7km	M: 2.8
256	25 20 07	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.8	29° 39.3' N	129° 41.4' E	7km	M: 2.4

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
257	26 10 58	千葉県南部 東京都 千葉県 神奈川県 静岡県	34° 57.2' N	139° 57.8' E	62km	M: 4.1
		2 東京練馬区豊玉北* 1 東京千代田区大手町= 東京大田区本羽田* 千葉県 1 南房総市白浜町白浜* 富津市下飯野* 木更津市富士見* 神奈川県 1 川崎川崎区千鳥町* 茅ヶ崎市茅ヶ崎* 静岡県 1 東伊豆町奈良本*	32° 42.5' N	130° 38.3' E	11km	M: 2.2
258	26 14 33	熊本県熊本地方 熊本県	32° 48.5' N	130° 36.7' E	14km	M: 3.0
259	26 15 52	有明海 熊本県	29° 35.5' N	129° 43.2' E	1km	M: 2.0
260	27 19 30	トカラ列島近海 鹿児島県	33° 50.3' N	134° 57.7' E	12km	M: 3.0
261	28 07 40	紀伊水道 和歌山県	35° 29.0' N	137° 22.9' E	57km	M: 2.9
262	28 10 42	岐阜県美濃東部 岐阜県	41° 27.5' N	142° 08.8' E	52km	M: 3.7
263	28 11 45	青森県東方沖 北海道 青森県	36° 33.5' N	140° 54.6' E	48km	M: 3.2
264	28 12 11	茨城県沖 茨城県	44° 19.1' N	141° 39.2' E	6km	M: 2.3
265	28 12 51	北海道北西沖 北海道	42° 22.0' N	144° 28.6' E	14km	M: 3.8
266	28 21 28	釧路沖 北海道	29° 39.3' N	129° 41.8' E	8km	M: 3.4
267	28 21 35	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 38.1' N	129° 44.4' E	8km	M: 2.5
268	28 22 59	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 23.2' N	129° 38.1' E	10km	M: 3.3
269	29 02 35	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 25.4' N	129° 35.2' E	11km	M: 2.3
270	29 02 39	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 25.5' N	129° 34.4' E	8km	M: 2.4
271	29 03 48	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 20.8' N	129° 33.1' E	9km	M: 2.5
272	29 05 39	トカラ列島近海 鹿児島県	24° 21.6' N	123° 17.8' E	59km	M: 4.5
273	29 06 23	与那国島近海 沖縄県	36° 02.9' N	139° 15.3' E	5km	M: 2.1
274	29 19 30	埼玉県北部 埼玉県	37° 45.6' N	137° 25.3' E	14km	M: 3.7
275	29 19 36	能登半島沖 石川県	29° 17.6' N	129° 30.4' E	10km	M: 2.3
276	29 21 27	トカラ列島近海 鹿児島県				

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
277	29 23 33	福島県沖 宮城県 1 石巻市桃生町*=0.7 登米市南方町*=0.5 福島県 1 相馬市中村*=0.8	37° 45.5' N	141° 38.2' E	55km	M: 4.0
278	30 01 01	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.1	29° 35.4' N	129° 45.1' E	0km	M: 2.1
279	30 06 30	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村悪石島*=1.2	29° 19.6' N	129° 32.3' E	10km	M: 2.5
280	30 17 13	広島県北部 広島県 1 庄原市高野町*=0.9	34° 57.5' N	132° 53.5' E	11km	M: 2.8
281	30 18 35	トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=0.9	29° 35.3' N	129° 44.4' E	1km	M: 1.8

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <令和6年（2024年）10月～令和7年（2025年）9月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和6年（2024年）											
10月	98	34	11							143	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （10月中：震度2：6回、震度1：8回） 和歌山県北部の地震活動 （10月中：震度3：1回、震度2：4回、震度1：7回）
11月	172	72	18	3	1					266	26日 石川県西方沖（震度5弱） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 （11月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：5回、震度2：41回、 震度1：88回）
12月	102	37	9	2						150	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （12月中：震度3：1回、震度2：12回、震度1：24回）
令和7年（2025年）											
1月	136	60	15	2	2					215	13日 日向灘（震度5弱） （1月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度2：7回、 震度1：6回） 23日 福島県会津（震度5弱） （1月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：6回、震度2：24回、 震度1：53回） 「令和6年能登半島地震」の地震活動 （1月中：震度3：2回、震度2：2回、震度1：8回）
2月	91	34	10	1						136	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （2月中：震度3：2回、震度2：5回、震度1：18回）
3月	86	39	9	3						137	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （3月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：3回、震度1：7回） 奄美大島北東沖の地震活動 （3月中：震度4：1回、震度3：1回、震度2：4回、震度1：6回）
4月	133	45	13	4	1					196	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （4月中：震度2：2回、震度1：10回） 大分県中部の地震活動 （4月中：震度3：1回、震度2：4回、震度1：8回） 18日 長野県北部の地震活動（震度5弱） （4月中：震度5弱：1回、震度4：2回、震度3：3回、震度2：13回、 震度1：46回）
5月	82	30	5	5						122	
6月※	553	202	51	13	1					820	30日 トカラ列島近海（震度5弱） トカラ列島近海の地震活動 （6月中：震度5弱：1回、震度4：10回、震度3：43回、震度2：173回、 震度1：471回）
7月※	1110	421	119	44	3	3	1			1701	トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） （7月中：震度6弱：1回、震度5強：3回、震度5弱：3回、震度4：41 回、震度3：108回、震度2：382回、震度1：1002回） トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近） （7月中：震度3：6回、震度2：6回、震度1：21回）
8月※	164	51	22	3						240	「令和6年能登半島地震」の地震活動 （8月中：震度2：1回、震度1：12回） トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） （8月中：震度3：5回、震度2：12回、震度1：49回） トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近） （8月中：震度3：3回、震度2：7回、震度1：24回）
9月※	193	60	21	6	1					281	トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） （9月中：震度4：1回、震度3：3回、震度2：8回、震度1：30回） 17日 トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）（震度5弱） トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近） （9月中：震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：17回、震度2：26回、 震度1：71回）
2025年計	2548	942	265	81	8	3	1	0	0	3848	
過去1年計	2920	1085	303	86	9	3	1	0	0	4407	（令和6年10月～令和7年9月）

※掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合がある。

注）「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 〈令和6年（2024年）10月～令和7年（2025年）9月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和6年（2024年）								
10月	331	77	5			413	82	
11月	549	166	31	3		749	200	7日 硫黄島近海（M6.3） 11日 マリアナ諸島（M6.0） 26日 石川県西方沖（M6.6）
12月	458	92	4	3		557	99	8日 千島列島（M6.1） 27日06時02分 鳥島近海（M6.2） 27日21時47分 千島列島（M6.8）
令和7年（2025年）								
1月	458	113	21	2		594	136	13日 日向灘（M6.6） 21日 台湾付近（M6.1）
2月	328	71	11			410	82	
3月	361	71	9			441	80	
4月	348	82	8	1		439	91	2日 大隅半島東方沖（M6.1）
5月	345	80	9	2		436	91	5日 台湾付近（M6.0） 31日 釧路沖（M6.0）
6月	567	112	11	5		695	128	2日 十勝沖（M6.1） 11日 台湾付近（M6.0） 14日 千島列島（M6.2） 19日 根室半島南東沖（M6.0） 22日 根室半島南東沖（M6.0）
7月	756	137	24			917	161	
8月	391	79	11			481	90	
9月	374	77	4			455	81	
過去1年計	5266	1157	148	16	0	6587	1321	（令和6年10月～令和7年9月）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和7年9月に長周期地震動階級※1以上を観測した地震はなかった。

平成25年3月～令和7年9月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和4年 (2022年)	2	0	3	0	1	1	0	0	0	1	0	0	8
令和5年 (2023年)	0	1	1	0	5	1	0	1	2	0	0	0	11
令和6年 (2024年)	15	0	1	4	0	1	0	1	0	0	1	0	23
令和7年 (2025年)	1	0	1	1	0	1	0	1	0				5

長周期地震動階級関連解説表

	長周期地震動 階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
	長周期地震動 階級1	室内にいたほとんどの 人が揺れを感じる。驚 く人もいる。	ブラインドなど吊り下げ もの大きく揺れる。	ー
	長周期地震動 階級2	室内で大きな揺れを感じ、 物につかまりたいと感じる。 物につかまらな いと歩くことが難 しいなど、行動に支障 を感じる。	キャスター付き什器がわ ずかに動く。棚にある食 器類、書棚の本が落ちる ことがある。	ー
	長周期地震動 階級3	立っていることが困難 になる。	キャスター付き什器が大 きく動く。固定していな い家具が移動することが あり、不安定なものは倒 れることがある。	間仕切壁など にひび割れ・ 亀裂が入るこ とがある。
	長周期地震動 階級4	立っていることができ ず、はわないと動くこ とができない。揺れに ほんろうされる。	キャスター付き什器が大 きく動き、転倒するもの がある。固定していない 家具の大半が移動し、倒 れるものもある。	間仕切壁など にひび割れ・ 亀裂が多くな る。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和6年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/monthly/202412/202412furoku_10.pdf

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和7年9月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は50回であった。

震度5弱以上または長周期地震動階級3以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード (M)	最大 震度	最大 長周期 地震動 階級	予測 最大震度	予測 最大長周期 地震動階級
令和7年9月17日21時55分	トカラ列島近海	4.7	5弱	---	---	---

※表中の「予測最大震度」、「予測最大長周期地震動階級」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予測震度の最大値および予測長周期地震動階級の最大値を示す。

令和7年9月 地震・火山月報（防災編）

平成19年10月～令和7年9月に発表した緊急地震速報の月別回数

年 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年 (2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年 (2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年 (2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年 (2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年 (2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年 /令和元年 (2019年)	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年 (2020年)	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年 (2021年)	0(62)	1(90)	1(75)	0(74)	1(79)	0(52)	0(80)	0(80)	1(60)	3(56)	2(60)	2(92)	11(860)
令和4年 (2022年)	2(81)	0(63)	6(150)	0(74)	2(83)	2(78)	0(49)	1(64)	0(68)	1(65)	1(66)	0(72)	15(913)
令和5年 (2023年)	1(59)	1(45)	0(56)	0(70)	12(155)	1(74)	0(49)	0(51)	1(82)	1(60)	0(61)	0(62)	17(824)
令和6年 (2024年)	20(376)	2(104)	2(82)	4(90)	0(54)	2(81)	0(68)	2(65)	0(62)	0(61)	1(109)	0(63)	33(1215)
令和7年 (2025年)	1(82)	0(54)	1(60)	1(71)	0(54)	2(93)	2(136)	0(69)	0(50)				7(669)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（ ）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。